師走の店頭に働く 男女學生の俄店員

三越と連鎖商店で實習する 明春巣立つ商業生

歳末の賣出しに目の廻るやうな忙しい三越の各賣場に、聊か感じは堅くるしいけれど、その代り率直で眞面目で何より熱心なのが一般顧客の同情を惹いてゐる

整服姿の 可愛い男女學生の賣子が現はれ、中にも女學生は先輩の女店員達に伍し、ニコニコと無邪氣な愛嬌たっぷりで「いらつしやい、何を差上げますか」「毎度ありがたうございます」と一生懸命に客に應對してゐる

これら學生賣子達は何れも大連商業學校の上級生で、來年三月は學校を巣立つて活社會の商業戰線へ出るので、多忙を利用かたがた歳末の多忙時を手傳ふべく學校より交渉し三十一日から三越の賣出に商業

實習に 通つてゐるものでり目下三越へ通つてゐるものは男子十一名、女子四名で、毎日朝九時から夜九時まで非常の興味と熱心を以て實習を續けてゐるが暮れの三十一日まで通ふことになつてゐる、勿論學生達は無報酬で働いてゐるのであるが、學校で教はつた商賣の呼吸を實地に習得する各自の收獲は頗る多大で當人達は勿論學校でも三越でも非常に喜んでゐる

また男子部上級生は三越の實習以外に去る十日連鎖商店開店當日から同商店街森洋行に四名づゝ毎日通つて同商店の

提供依頼 によりショーウインドーの装飾に種々の工夫をこらし、ポスター其他デコレーション等商業宣傳の實習を行つてゐるが、これは歳末だけでなく今後引續き實習を續けるはずで、これら實習生は本人の希望も參酌し學校に於て選抜するもので連鎖商店の方は時々交代せしむることになつてゐると

暮れの街頭は地獄 凄い自動車事故の頻發

慌しい昭和四年の暮も愈々餘すところ一週間となり師走風に吹きまくられた行人の足も心も身にそはず氷雪の上を滑つて行くが、最近頻發する交通事故の夥しい數は圖らずも歳末交通地獄の修を呈してゐる

自動車と自動車

二十一日午後九時十五分沙河口大正通百十一番地實用タクシー運轉手森川満(二三)の自動車は乘客二名を乘せ逢坂町方面に赴く途中、若狭町六十二番地第一タクシー前に差蒐りたる時同タクシー運轉手今村時夫(二三)が大五一五號の自動車を車庫より出さんとするに衝突し森川の車はラジエーター破損約三十圓今村の車はスプリング約三圓の損害を蒙つた

自轉車を振飛す

廿二日午前十時三十分ごろ市内兒玉町七ノ二若杉福市(二七)が土木課の貨物自動車を運轉して沙河口方面に向け尾上町二番地先を進行中路上が凍結せるため滑つて同所を自轉車にて通行中であつた綾河町廿一津川商店方採仲嘉(二三)を自動車の後尾にて振り倒し自轉車を破壞せるも人畜に被害なかつた

電車に突進する

市内若狭町六二平和タクシー運轉手山崎逸三(二七)の自動車は廿一日午後零時五十七分、若狭町壹岐町の交叉點に於いて滿電運轉手韓行職(二〇)車掌關崇山(二〇)の五號系統の電車と衝突し自動車は約六十圓の損害を蒙つた

通行人を突飛す

二十二日午後八時三十分ごろ市内吉野町花見タクシー運轉手湯川文生(二七)は乘客を乘せて露店市場に向ふ途中西崗子一五六番地先きにおいて同所を通行中であつた市内綏公街九〇張永和(三〇)を路上が凍結して制動機がきかず衝突し治療一週間を要する打撲傷を負はせた

電柱に美事衝突

二十一日午後六時二十分市内敷島町五二日新自動車公司運轉手谷心茶(二七)の車は乘客程福臣(二二)一名を乘せ西廣場より日本橋方面に疾走中信濃町浪速町角の電柱に打衝け乘客程は前額部に治療約一週間の負傷を受け直ちに吉野町堀江病院にて手當を受けたが自動車は車體約二百五十圓、電柱は二十八圓の損害を蒙つた

衝突負傷し 乘客三名は瀕死

けさ旅大道路の玉の浦で 追ひ越し損じて

二十三日午前九時半頃旅順の滿東運送店貨物自動車が貨物を滿載し旅大道路を大連へ向つて疾走中鹽廠中玉の浦海水浴場脱衣場裏にさしかゝつた時後方より水師營タクシーの百九十九號自動車が疾走し來り前記貨物自動車を追ひ越さんとして衝突し負傷者六名を出し内三名は瀕死の重傷で直に關東廳醫院に擔ぎ込まれた

商業實習生の商ひ振り

上山草人を中心に 松竹がトーキーに進出

發聲映畫製作所を設立

【東京特電二十三日發】松竹キネマにては城戸蒲田撮影所長が歐米映畫視察より歸朝以來、他社のトーキー研究に對して獨り松竹は沈默を守つて何事かを計畫中と觀測されてゐたが、今回の上山草人氏の歸朝によつてその計畫が發表された、それによると世界的俳優である上山草人を中心としてトーキー製作に適當な小田原急行沿線附近に大規模の發聲映畫製作所を設立する事となり米國の一流トーキー會社と提携して國際的の計畫となす計畫らしく草人は米國映畫會社との契約上一旦歸米し更に浦路夫人と共に日本に歸りトーキーに出演し之を世界の映畫市場に賣出す計畫であると【寫眞は上山草人】

晶子夫人賀宴

【東京二十三日發電】今年五十の誕生を迎へた與謝野晶子夫人のため友人知己が相集つて二十二日午後六時から東京會館で賀宴を催した、來會者馬場孤蝶氏外三百餘名宴會に入り晶子夫人の謝辭、德富蘇峰氏の挨拶あり和氣藹々裡に九時過散會した

日滿間電信線 漸く復舊す

海陸線とも全部開通

十月三十日以來不通中の佐世保大連間海底電信線はケーブル船小笠原丸の修理に依り二十二日午後一時二十分恢復したが一方本月二十日未明より京城釜山間に於て降雪の爲不通中の大連東京線大連下關線及奉天下關線の各陸上電信線も廿二日午後一時頃迄には全部恢復し又本月十三日斷線した柳樹屯の大アンテナも廿二日假修理を終へ各地との通信を再開し之で日鮮滿間電信通信は全く平常に復したと

米測量船に救助さる

日滿汽船の建久丸詳報

去る八日ボルネオ沖において坐礁沈沒した日滿汽船の建久丸（五二三〇噸）に關しこれが詳細報告を當地代理店より海務當局に提出するところあつた

右によると同船はジョホールにおいて鐵礦多量を積載八幡に向つて航行中八日午前十一時東經百十七度、北緯八度五十分の地點で暗礁に接觸船艙水槽及び第一番船に浸水、同日午後二時遂に沈沒したものであるが、當時戸倉健才船長外四十五名の乘組員は二隻の短艇に乘じ本船の最後を見極めた上海上を漂浪中、一等運轉士以下廿名は九日午後四時、同じく船長以下二十五名は十日午前八時頃米國沿岸測量船ファースマ號に救助され同船の厚意によりマニラ港まで便乘を許され十六日夕同港より湖北丸にて歸航の途に就き廿五日横濱歸着の豫定である

中央官吏の歡迎宴法度

いらぬ送迎もするな 内閣からの御達示

關東廳内務局長は此程内閣書記官長より各省宛通牒に基き、中央官吏の地方出張旅行の際に於ける歡迎會等開催に關する件に就き州内民政署宛通牒を發したが、右通牒の要旨は中央の官吏等が地方各地に出張旅行に際し歡迎會其他の名目を以て屢々宴會を催す慣習があるが、之れが爲め地方在任の官吏等は常に多額の費用を負擔せしめられ、困却せる向も尠くない由であるから將來は事情の許す限り成るべく宴會を見合はせ、若萬一開催する際は可及的に現政府の綱領たる節約緊縮を旨とし眞に擧觀に必要なる限度に止めることゝし、停車場に於ける送迎に就いては、送迎人は必要の者のみに止め執務に支障を來さない樣にと謂ふ綱紀肅正を表看板とする現政府の示達である

約一割が 達式

勅題詠進歌

【東京廿三日發電】昭和五年歌御會始め一月下旬宮中に於て取行はせられるが、去る十五日を以て締切りたる勅題海邊巖詠進歌は其の後御歌所で職員總掛で整理中であるが、詠進歌總數四萬首に達し例年の三萬首に比し今年は一萬首も多く此の内には約一割位の達式があるが、之は年内に整理を終り正月早々から寄人達が數回に亘り豫選を行ひ御儀の前々日頃選歌が決定される筈である

歳末の馘首に 同情し罷業

旅順の吉村商會の 店員四名が結束して立つ

旅順乃木町三丁目合資會社吉村商會代表社員吉武勝一氏は同商會店員古川某（二七）の不埒を理由として二十二日午前十一時頃即日解雇の申渡をしたが、古川に同情した同僚橋本、寺島、齋木、松尾の四名は歳末に差し迫つて古川の解雇は如何にも可愛想であるから、是非解雇方を猶豫を懇願すると申出で吉武氏が之を拒絶するや、直ちに

關東廳の異動觀測

課所長級等頗る廣範圍に亘る 勇退及び進級の顔觸

關東廳人事異動は愈々近く發表の筈で其範圍は頗る廣汎に亘り種々取沙汰されてゐるが仄聞する處によれば藤原旅順

民政署長 の後任には現關東廳川合衛生課長が擬せられ、川合氏の後任には現旅順民政署庶務課長増田義道氏（理事官）が事務官に任ぜられ其後を襲ふべしと噂さる、阿片專賣局理事官大原作氏並に阿片救療所囑託那賀群平氏は依願免官となり水野救療所長も危ふしと觀られてゐる、大連民政署では財務課長藤井唐三氏他へ轉出すべく、警視級では長春署長中尾大次郎氏が目下缺員である旅順

刑務所長 に擬せられてゐる模樣である、尚危ふしと想像されてゐる人々に關東廳小川殖産課長、田中大連民政署長、尾崎安東警察署長、森脇四平街署長、鑄田大石橋署長（警部）秋山谷小崗子署長などが數へられ、進級組は星子警部（關東廳保安課）が理事官に任ぜられ旅順民政署庶務課長に昇進、林警部（關東廳警務課）及飯島一部（同一等）が共に警視に昇進するらしく

大連署で は大津、泉兩警部が異動するやも知れず、高山署長は不動である

無線羅針局が 活躍を開始

船舶に通信を送つて 活用の範圍を擴める

大連鐵道事務所では從來埠頭ビル屋上にある大連埠頭無線羅針局が單なる無線方位測定通信のみに使用されてゐたものであるが、それでは最近の出入船舶の増加に伴ひ不便な點があると云ふので寄々協議の末同無線羅針局を擴張し無線方位測定通信以外に海務局船舶取締に關する無線通信、水上警察事故に關する無線通信、並びに港灣事務上に必要なる無線通信を開始する事となり遞信局の許可を得て海務局に屆け出たこれにより船舶取締並びに港灣事務遂行上一層効果を來すであらうと

少女の皆様

大變々々、日本一の少女倶樂部、大評判の五大附錄つき新年號が賣切れさうです。早く〳〵本屋へ！

極東大會の 準備委員

各部とも決定

【東京二十三日發電】第九回極東オリンピック大會準備委員として左の通り決定二十二日夜體育協會から發表した

▲陸上競技　金栗四三、竹内廣三郎、瀧谷壽光、下村廣治、青木好之、加賀一郎、加藤英夫、森田俊彦、平井武、小田島忠策、八島健三、小山濠一、沖田芳夫

▲野球　市岡忠夫、腰本壽、岡田源三郎、藤田信夫、野田賢吉、盧田公平、武滿國雄

▲庭球　野村祐一、足立鐵之助、小島侃雄、益田信也、福田雅之助、八十川武男

▲蹴球　井染道雄、千野政人、吉川順次郎、竹越繁、中島道夫、峰岸春雄、鈴木茂義

女性の同情金

一人は女學生

廿二日午前七時半ごろ水源地派出所へ十四五歳の登校の途中であつた一女學生が金三圓に手紙を添へて貧しき人々に寄贈して下さいと氏名を秘し羽衣女學校生徒であるとのみ語つて、そのまゝ立去つたので同所では直ちにその手續きを取つて本署に送つて來た、また市内敷島町一一九楠米商鐵野アキ子氏は金十圓を二十三日大連署を通じて貧困者へ贈つた

集金に出て行方不明となる

原籍佐賀縣三養基郡三川村當時沙河口白金町四二居住浪速町七五梅本雜貨店店員井滿（二八）は二十一日伏見臺方面に集金に行つた儘歸來せぬので二十二日店主より大連署へ搜索方願出た

二科會新會員推薦

【東京廿三日發電】二科會は同會の中堅として活躍してゐる小島善太郎、里見勝藏、古賀春江の三會友を新たに會員に推薦して之を廿一日發表した三氏は會員に推薦されると共に同會の會則に依り千九百三十年協會員を辭することゝなり同協會は創始者たる里見氏外有力なる二氏を失つた爲め非常な打撃を受けることゝなつた

滿鐵御用納め

滿鐵本年末の御用納めは三十日で廿九日は大掃除を行ふ模樣である

大連神社遙拜式

廿五日は大正天皇祭に付き大連神社では例年の通り當日午前十時より境内遙拜場に於て氏子役員等參列の上遙拜式を執行する

支那女家出

市内近江町一四〇張丕吉妻嫚（一九）は二十二日午前七時半家出した儘歸來せぬので二十三日大連署宛搜索方願ひ出た

台所メモ

品名	單位	價格	價格
いか	百匁	四〇	一五
たこ	同	三五	二五
えび	同	六〇	三〇
さはら	同	五〇	三〇
めばる	同	二〇	一五
あぶらめ	同	二〇	一五
ぼら	同	三五	一五
かれい	同	三〇	二〇
さば	同	二五	二〇
ちぬ	同	五〇	三〇
赤貝	同	七	五
かき	同	一五	一〇
なまこ	同	一五	一〇
きうり	同	九	七
れんこん	同	八	六
みつぱ	一把	八	四

昭和四年を顧みて 株式界（七）

苦惱多き受難時代 （上）諸株共新安値に辷る

昭和四年度における株式界は全く受難時代の現出であつた、年初より既に財界の大厄たる金解禁氣構へは市場を脅迫すると共に支那問題の紛糾、政界不安等は一般財界の不振と相俟つて證券市場の人氣を委靡沈衰に陥らしめ、上半期中相場をして閑散裡の

◇…氣迷商状を 辿らしめたが…◇

上半期末田中内閣の瓦解より濱口内閣の出現は完全に相場の分岐點を形成することになり、金解禁を中心とする緊縮政策の提唱は一大不安材料となりて株式は滔々たる落潮の波に捲き込まれ、新東の如きは一昨年五月モラトリアム當時の安値を遙かに下廻りて百圓大臺を割るの惨状を呈し其他の事業株も軒並に低落の一途を辿り近來にも見ざる好利廻りまでその市價の低下運動を續けるに至つた、殊に當地市場の如きは上半期中五品錢鈔の合併問題といふ特殊材料を控へて

◇…關係株式は 割合に堅調を…◇

持したが本年同月末政友内閣の瓦解と共に遂に合併失敗に期するや内地株式の崩落と相俟つてその落潮振りに加速度を加へ五品を初め錢鈔、新豆共年初の約半値にまで崩落するの惨状を呈するに至つた即ち年初より月別に市況をみるに新春の初立會において五品は二十三圓二十錢、新豆、錢鈔も殆ど前年大納會と同樣にボンヤリに生まれたが休日明七日は内地市場の暴落につれ五品一圓摺みの低落を示し、本年度の

◇…低落相場を 先驅暗示する…◇

に至つた、中旬に入り金利安に隠されや丶引締りをみせた機先對支交渉好轉氣構へに内地市場は好調を示し五品もこれにつれて二十四圓九十錢に昂進せしが下旬の政治季節に入り兎角不透明なる商況を支持して概して樺違ひ商状を辿り五品二十四圓、新豆十七圓七十錢、錢鈔二十九圓臺にて一月を越月した、二月に入りて漸く銀行の預金利下が著るしく人氣を良化せしめ先づ採算的物色買が行はれ、次で新東、大新等投機株に導火しこれがたみ五品株も

◇…漸次高値に 買上げられて…◇

上旬中二十六圓十錢、新豆二十圓五十錢、錢鈔三十圓三十錢と本年中の高値を示現したが中旬に入り日支交渉の決裂に再び軟化し、更に議會案じ等により下旬に至りては不味の商状を辿り五品二十三圓六十錢、新豆十八圓二十錢、錢鈔二十八圓五十錢にて越月した。三月に入りては政界の去就定め難きため株界もこれを反映して不透明を免れず結局小幅の保合圏内往來に止まり軟弱氣配のまゝ四月に入つたが市場も引續き閑散裡乗薄に經過し内地は日魯株の暴落を動機に新東の下放れを入れたが五品は中旬初め突如大連取引所の民營合併問題の擡頭により強調となり二十五圓五十錢と好化したがアト軟調を辿り、五月に入りては

◇…政局の不安 一般財界不振…◇

且つは金解禁説等により人氣は極度の不安狀態に陥り新東を始め内地主力株の落潮は遂に恐怖的場面を展開するなど頗る悽慘たるものがあつた、即ち新東の如きは下旬劈頭に百十九圓臺に崩落し一昨年五月支那猶豫令施行當時に下廻り地場株もこれにつれて無味閑散の場面を呈した。

満洲の前途は極めて有望

正金副頭取 竹内金平氏談

【東京特電二十三日發】東支鐵道に關係する露、支兩國間の協定は未だ解決を見るに至らないため、世界の通路たるハルビン經由のサイベリヤ線が障礙を受けて其の旅客は十二時間以上も餘計に時間を要し、非常に不便の狀態にある事は甚だ遺憾で露、支兩國の協定が一日も速かならんことを希望する次第であり、我國政府も之に對しては非常に憂慮しつゝある現狀である、而して露、支間の衝突は時々海拉爾附近に於て行はれてゐるが特産物の産地たる安達方面に對しては別段大した障碍を與へて居らないから、特産物の收穫とか、輸出には大した不便はないやうである、満洲特産物の大宗である満洲大豆の産額は最近では殆ど數年前に倍加し年額五百萬噸に達して居り其の中約三百萬噸位は輸出されて居るが歐洲方面の需要は既に地盤が出來てゐる關係上年々輸出も增加しつゝある有樣である、此の頃ウスリー鐵道が不通となつたゝめ大連經由で輸出されてゐて八月以來今迄に大連に於て取扱つた貨車數を見ると平時の三倍位に上つてゐる、斯くの如く露、支のもつれのために未だ輸出の方には障碍がないので大豆の産額も毎年增加する事であらう且つ山東より毎年行く移民も其の數が殖えて昨年邊りは八十萬人と稱され、其の中大部分は耕作の季節に這入れば山東に歸るが段々土着するものも殖えて來る、是れ等も矢張り満洲の繁榮に大いに貢獻してゐるのである、日本からの對満輸出も逐年增加して昨年邊りでは一億三、四千萬圓に達した狀態で更に露、支間題の解決を告げ歐洲の大豆の需要が續いて旺盛であれば満洲の購買力も增し日本との商取引も殷賑を來たす事であらうと思ふ、支那の輸出貿易は昨年中十億兩を算したが其の中大豆が二億兩を占め輸出品中の五分の一位は大豆であるから満洲の貿易上のインポータンスは相當多きなものであらうと思ふ、日本と支那政府との間には満洲問題等色々問題があるやうであるが昨年秋に於ける太平洋會議で支那の代表も十分諒解した筈であるから此の問題も追々解決をしるであらうし満洲に於ける鐵道敷設の如き益々延長されて農産物の收穫は大いに增加し購買力も從つて益々增すであらうから満洲の前途は極めて有望であると謂はねばならぬ

消費對抗運動の資金を募集

磐城町區と浪速町が 沿線よりも續々連絡を求む

満鐵社員消費組合問題に對する市中側の氣勢は日々熾烈を加へ漸次輿論を高めつゝあるが、磐城町區では今度こそ徹底的運動を繼續する必要があるとなし、目下運動資金の募集に着手してをり、浪速町筋でも之に共鳴し近く資金募集を行ふ筈である、なほ沿線各地の商工會議所でも續々蹶起し大連商議に連絡を求めて來る有樣にて近く全満商議協議會を開き意見を取纏めることになる筈であるが、之が打合せの爲め鞍山實業會長加藤政[illegible]氏は二十二日來連、大連商議理事者との間に種々懇談を遂げた

消費組合問題協議會 神成氏も出席

大連商議商業部委員會では、消費組合問題につき市内五十餘の同業組合長五十餘名の出席を求め廿四日午後二時から大連商議に於て協議會を開催、各方面の意見を取纏めることゝなつた、當日は輸入組合協議會から神成理事長も出席し基礎的對策案を練る筈である

鈔票暴落 八圓臺割れ

銀塊の漸落歩調と買物の出による上伸に地場鈔票は軟弱裡に推移してゐたが二十三日前場の錢鈔市場に於ては、ロンドン銀塊は十六分の三安の二十二片十六分の一と二十二片を割らん情勢にあり紐育は八分の三安の四十八仙八分の一ボンベイ銀塊は八分の三安の五十兩十六分の五と一齊軟調を入れ爲替は日米、米日何れも四十九弗丁度と不變なるも上海標金は前引の殺到停止する所を知らず四百四十二兩一と高寄の後更に急騰四十四兩を突破し結局四十三兩七と引けたが、これ等の材料を踏めて鈔票は遂に七十八圓臺割の七十七圓八十錢と安寄漸次下押し安値二十五錢を示して八十錢安の七十七圓四十錢と大引、茲に又復當市場開設以來の暴落を演出した

共通商品券は一先づ發行中止

銀行局の方針につき 輸組より關東廳へ意向を問ふ

大連輸入組合では加入商店の共通商品券を發行するに過般役員會に於て決定し方法は額面を五圓、十圓、廿圓、卅圓、五十圓の五種に分ち發行總額を三萬圓となし明年一月一日から實施の段取りであつたが、共通商品券の發行は紙幣類似行爲であるとの見解から大藏省銀行局では去る十四日附にて大阪一流商店の共通券の發行を禁止するに至つたので、大連輸入組合でも關東廳が大藏省と同樣の見解の下に禁止するやうなことがあつては折角の計畫が徒勞に歸する恐れがあるので、右發行計畫を一時中止し近く關東廳に對し意嚮を伺ふことゝなつた、現在大連市に於ては浪速町一流商店聯合の下に共通券を發行して居り、連鎖商店に於ても發行計畫あり合計十數萬圓以上に達してゐるので、關東廳の回答如何は注目を惹いてゐる

奉票暴落 一時立會中止

【奉天二十三日發電】奉票は二十三日午前立會に於て七千九百八十元に寄付八千五十圓と慘落して市場混亂一時立會を中止するの止むなきに至つたが再開後七千九百八十圓に引けた

十五銀行の整理進捗す

【東京二十三日發電】十五銀行の未拂込金二千五百萬圓の内二千三百四十萬圓は徴收濟となつたが、殘額も自擔力のあるものに對しては強制的に徴收すべく決定した、尚同行は來年三、四月頃四分の一に減資して整理を一段落とする筈

シーメンスの獨專業にA・E・Gの割込問題から

兩者論爭の裏面の原因

シーメンスとA・E・Gが右の如き喧嘩を始めたに就ては裏面にも理由がある、それは次の如き事情である、兩社は共に一般電機製造の二大トラストであるが、種々の方面で從來相互に提携し友好關係にあつた、然るに電話電信の如き謂ゆる「弱電流」の器具類製造ではシーメンスが古い歴史を有するだけに遙かに優勢でドイツ遞信局の注文の八割（年額四千萬マルク）は同社の手に收めてゐた、A・E・Gは之へ少し割り込んまとし先般來シーメンスと交渉を重ねてゐたのである、それといふのは今回ドイツ全國の電話局が全部自働交換式に變更される事になり目下盛んに取替中である倘ほ半分以上の注文が殘つてゐる、これは仲々の大仕事で利益も多い、故に之れをシーメンスに獨占さすのは忌々しいと考へてA・E・Gが割込運動を始めたのである、所がシーメンス側が聽ぜぬので手古ずつてゐた所、丁度折柄アメリカのインターナショナル電話電信會社がヨーロッパ進出を目論んでゐるので、A・E・Gは此れに金を出させて小規模の電話機會社を買收し自社の此の方面に於ける勢力を高めた上、遞信省の注文を取らんとしたものらしいこんな具合でシーメンスとA・E・Gとの交渉は決裂し前記の如く外資輸入問題に絡み付いて兩社間に公然と論爭を始めたのである、若し此の電話器問題で兩社間に妥協が出來てゐたならば此二大トラストは從來以上に深い提携關係を結ぶ筈らしかつたが、それが今日では絶望となつた譯である、一方シーメンス氏の演説は必ずしもA・E・Gの勢力增大を恐れて攻撃せんが爲めに攻撃したものとは一般に見られて居ない、寧ろ氏の理想主義が其の根底に潜んでゐるものと解されてゐる、何れにしてもこの外資問題に因る二大電機會社の論爭はドイツの一般經濟界、商業界に於て大いに重視する所である（完）

經濟雜叢

支那人の窮狀と對策

大阪商人頂門の一針

奉天商議書記長 野添孝生

（二）對策は小田原評定

際に於て行詰まれる支那側の現狀を記述したが、しからばこれに對して、如何なる救濟策が講ぜられてゐるかを述べなければならぬ、これが十年も前の支那人なら、如何なる窮狀になつたとしても、總てを沒分子の三字によつて諦めるのであるが、何うして何うして今日の支那人は、左樣な單純な考へ方はしない。全省の商民代表が後から後からと、相踵で奉天商工總會にやつて來て、諸種要請をやる、この諸種要請は、直ちに省長に提出されると云つた狀態にて、何んとなく薄氣味の惡い空氣が漂ふため、官憲でも流石に木で鼻をくゝつた如き取扱ひが出來ない。隨つて省長は御大學良と打合せをなしつゝ、銀行團を集めて協議を重ねてゐる。しかし幾ら協議をやつて見たところで、無い袖を急に振る譯に行かぬ。何時も小田原評定に終り、何等の對策も未だに具體化を見ない。この間適に物にならうなのは第一は銀券一千萬元の增發、第二は金で物を買ふことをやめて、銀で讓へとの二點であらう。

第一の對策に就て

第一の銀券發行とは、官銀號、興業、交通、中國の四行號によつて出來た聯合庫から現大洋票を發行する計畫である。果して官憲が一千萬元の庫券を發行するか何うか。何故なれば、奉天票が暴落に暴落を重ね、信用日に失墜の結果これでは大變じやと出來上つたのが四行號聯合庫であり、しかもこの聯合庫から發行する銀券は、徹頭徹尾兌換準備のあることを聲明してゐる立場上、直ちに足許を見られるやうな不換紙幣は出せない筈である。若し妙なことでもしたら、それこそ最早少くとも遼寧省は、省民から全然信を失ひ、何んな結果を惹起するかも知れない。怜悧な翟省長が幾ら商民から救濟の議論が八釜しいからといつても、眞逆省自體の墓穴を掘るやうな愚は演じまいと考へられる。私はこれも單に鰻の香はりだけに終るのではないかと思ふ。しかして假りに一千萬元增發に對する兌換準備が出來たとして、銀券發行後これを如何なる形式によつて貸出すか、これが更に重大問題でなければならぬ。目下問題になつて攻究されてゐる點は、寧ろ銀券の發行といふことよりも、發行後にこれを何うして貸出すかの點にあるらしい。

第二の對策は先づ金

第二金で買ふことをやめて、銀で讓へとの點は、これこそ實現出來る事柄である。謂ふが如く、支那商の購入品は大部分が日本品であり、しかもその大宗品たる綿絲布の如き、絶對に金でなければ取引が出來ない。しかるに支那商は金で買つた品物を銀で賣る結果現在のやうに銀が下つては、終始金銀比價の差損を負擔せなければならぬ。金買ひをやめて、銀買ひをやれとの布告は、時に當[illegible]のことである。この點は果して何うなるか、一に今後日支兩商間の話合ひの結果に俟たなければならない。しかし假りに邦商の讓歩によつて支那側の要求通り、銀で取引をするとしても、斯樣な事位では、現在の行詰れる狀態を打開することは出來ぬ。窮狀の打開には、何よりも金融をしてやることであり、これが出來た曉に於て、第二段に行ふべきことが、取引方法の改善でなければならぬ。隨つて邦商中には、銀で買へと布告して見たところで、今日の支那商中、誰れが奉天の慈雨と思ふものがあるかと嘲笑してゐるものさへある。窮狀の打開といふことは、口で云ふことは何でもないが、極めて困難な問題であることは日支を問はず同樣であり、私は支那商民の窮狀に對し衷心同情に堪へない。

黄塵

◇…安田保善社では最近アメリカ銀行式の貸出方法で俸給生活者のため金融をやることに決定し同社系統の日本晝夜銀行をしてその衝に當らしめると言ふ。

◇…満洲でも一つ地場銀行がこの種の貸出方法を實行してどうか

◇…満鐵社員なども高利貸からの借金は表面嚴禁されてはゐるが内緒では依然として巨額の負債を有し膏血を絞られつゝある狀況にある。

◇…擔保を入れて月四、五分の賈利を拂ふ位なら同率位の高利貸を頼るは當然の行き方だ。

◇…信用組合や貯蓄銀行が[illegible]してゐる三、五年積立貯金を準備として相殺的に一年乃至五年位の貸出をやれば相當サラリーマンの幸福增進を圖ることが出來ると思ふ。

市況

特産 鈔票の暴落に大豆は昂騰

休日明け今朝の定期は銀市場の暴落を移して各品共に一氣に上伸し場面も賑ひを呈した殊に大豆は出廻りの增加も利かず五錢乃至八錢方の昂騰を演じ豆粕又相伴れて昂騰を演じ豆油高粱は何れも堅調を辿り豆油高粱は何れも[illegible]を呈した

◇定期前場（銀建）

▲大豆（昂騰）單位圓　▲豆粕（昂騰）單位圓　▲普通大豆　▲豆油（強調）單位錢　▲高粱（強調）單位圓

[illegible]

◇現物前場（銀建）

[illegible]

定期喰合高（廿三日帳入）

[illegible]

豆

休日明け今朝の市場は銀市場の暴落を移して場面も又近來にない盛況を示した▲殊に大豆は出廻りの增加も一向に利かず近物は八錢方遠期も五錢乃至七錢方の昂騰を辿つてゐた▲豆粕も又大豆高に伴れて昂騰を呈し手合も廿一萬枚に達してゐる▲豆油高粱も相應じて堅り商狀を辿り豆油は一萬四千五百箱高粱二百四十六車の手合▲現物市場も仲々に賑ひを示し大豆は油房三十車成發東、興年、吉田、興記、廣泰、裕發祥四十車で七十車の出來高普通大豆は二車で合であつた▲今日の豆粕生産高は九萬五千枚操業工場三十四軒▲現粕は三菱三井日清で七萬枚の手合益發號の賣りに西記の買物

錢鈔 鈔票は暴落 標金の昂騰に

今朝の海外材料としては倫敦銀塊は二十二片十六分の一と（十六分の三安）先物二十二片八分の一と（十六分の三安）紐育は四十八仙八分の一と（八分の三安）孟買銀塊は五十兩十六分の五と（八分の三安）[illegible]は六十九兩九七五、[illegible]は七十一兩七二五、大洋白一圓八十錢日米四十九弗丁度と（同事）米日四十九弗丁度と（同事）英米クロスは八十八仙三十二分の七と（三十二分の一安）米支は五十三弗二分の一と（四分の一安）上海標金は四百四十二兩一と寄り四十三兩七と辷つて當市の銀價は暴落を呈した

◇定期取引（單位錢）

[illegible]

◇現物取引（單位錢）

[illegible]

銀

海外材料の銀塊は倫敦十六分の三安紐育八分の三安と一齊軟調を入れ爲替は日米、米日共に不變を報じて材料軟弱なる所▲一方上海標金は依然として頻れ演じたため地場鈔票としては七十八圓臺割れの七十七圓八十錢と寄り漸次下押し安値二十五錢を見結局八十錢安の七十七圓四十錢と止めて暴落を呈した▲市場開設以來の安値なること言ふ迄もなく又復慘落といふ所▲本月の二十日會での來月二十日の豫想投票に七十五圓臺のものがあつたが▲傍人感嘆久しくこの調子だとするとヒョットするとヒョットするぞ▲此の暴落振りに乘換烈しく出來高は期近遠期を合して一千百八十九萬圓に達してゐる

株式 内地株ボンヤリ 五品弱含み

強氣[illegible]なるも銀塊十六分の三安を入れて銀票七十錢方低落したれば場面頓に閑散

商品 前場

麻袋（續落）産地依然落潮を續け本日入電も又寄十六分の五安越四分の一安と益々弱氣的なる上に銀安など弱材料の輻湊に地場買氣乏しく自然[illegible]である

市場電報

大阪株式　東京株式　大阪期米　東京期米　大阪綿糸　大阪棉花　神戸豆粕　横濱生糸　印度麻袋

[illegible]

上海爲替情報　上海標金　手形交換高（廿三日）　奥地市況（廿三日前場）

[illegible]

後場　爲替相場（廿三日）　正金　鮮銀

[illegible]

平安異香 (208)

葉多默太郎作　中一彌畫

奔流(六)

被衣の裾をひらくさせながら小半丁前を早歩に行くお秀と、腰を沈めて鼠走りにそれを追ふからつけつの勘兵衛——

「畜生、あわてやがつて、あのざまはなんだ」

ずり下りさうになる短袴を引揚げ、引揚げ即かず離れず跟けて行くと、お秀は六條院の古びた築地に沿つて、西洞院大路を北へまがる、長講堂を出外れると右へ折れる。五條内裏を左へまがる。始めて小路を北へ、それから西へ——

「跪脚にしてやがる。此方は氣の毒ながらからつけつの勘兵衛だ。そんなまづい手で撒けるものか」

同じ道に立つた時には、何時もかなりの距離をおいてゐるが、お秀が辻をまがると、暫く十歩歩いたばかりの時に、ちやんと勘兵衛の眼が角の土塀かなんかに喰付いてゐるのだつた。

四條へ出る、大路をどつちかへまがるだらうと思つてゐると、眞直に行つてしまふ。ぢや、三條へ出るのかと思ふと、邸の拔け露路へついて入る。

「畜生!」

と、タツと地を蹴つて一躍に、露路口へ行つてひよいと見ると、露路を拔けきつて、向ふの辻を右へ折れるところだつた。ひどく早い。一歩違ひで見失ふところだつた。

「いけねエや」

勘兵衛は蹴られた鞠のやうに躍びながら走つた。走りながら、油斷は出來ないと思つた。

辻へ來て右の道を見ると、敵は一丁ばかりも行つてゐる。辻がなかつたのでまがらなかつたのであらうが、まつたく油斷も隙も出來る義理でない。

どうせ感づかれてゐるんだから——

勘兵衛はとつとと追つて行つて四、五間の距離にした。そして向ふが早くなれば早くなり、[illegible]いて、ぴつたり壁蝨のやうに喰付いて行つた。

と、お秀の様子に、頻りに勘兵衛を氣にする風が見え出した。

「それ見やがれ、うろが入りやがつた。參つたらう」

聲をかけて、冗談の一つもいつてやらうかと思つた時、お秀が急に立停つた。

突き當つた氣持で勘兵衛が立竦むと、女はもう動きだしてゐたが、ひどく鈍い歩なみで妙なことに被衣を被つた頭が右へ振つてゐるが、右は暗色に白線が三本走つてゐる土塀だ。土塀を氣にするのはをかしい。

あゝ、さうか。此奴、何か勘を繰つてゐやがるんだ——

勘兵衛はさう思つた。

切羽詰つたんで、何か手を考へてゐやがるんだ——

と、突然足下から鳥といふ奴、路傍の溝の中から人間が飛出した。一見乞食だが、何が何だか知れたものぢやない。飛出すなり眞直に北へ走つてしまつた。

「びつくりさせやがつた。をかしな野郎だ。が、たゞの鼠ぢやねえ一味だな、此奴」

用心をしなくちやいけない——

懐中を探ると、懐刃はちやんとある。

が、白晝の往來だ。こんなものが要るやうなことはあるまいと思つた。

三條の通りへ出ると右へまがつた。

喰付いてゐるのだから此方は大丈夫だ。ついて、くるりとまがつた。

と、お秀が立つて、その前に、鯨笞を提た下男が小腰をかゞめてゐる。何かいつたやうだが聞きとれなかつた。迎へに來たらしい様子が女に附き從つて行つた。

「畜生、人數をふやしやがつた」

これから町端れへ出るだらう、六角堂の森か何處かで、何か始めやがるつもりだらう——と思ふと、からつけつの勘兵衛も少々心細くなつて來た。

やつぱりあつちの小娘についてゐりやよかつた——と思ふが今更拔きも差しもならぬ。

その時、勘兵衛の前に現はれたのが、勘兵衛の兄弟分の赤穴の太吉だつた。

映畫と演藝

學生映畫デー 『大都會』上映

大連滿鐵社員倶樂部にては來る廿六日午後一時より女學生、廿七兩日午後六時より男學生のために第十一回大連中等學生映畫デーを開催するが、プログラムは「新聞時代」三卷及び松竹時代劇「大都會」十卷を上映、會費は二十錢であると

來週プロ

▲演藝館(二十三日より)三田村監督、實川延松主演「白刄亂舞」明石緑郎、千草香子、都さくら主演「八百八狸」松本田三郎主演「京洛町人魂」

▲寶館　隼秀人主演「唐人蝙蝠」光岡龍三郎主演「讐怨」上村節子主演「日の出」

▲大日活　池田監督特作品、大河内傳次郎、伏見直江其他オールスターキャスト「維新の京洛」大會

▲帝國館(二十三日より)阪東妻三郎、森靜子主演「鼠小僧次郎吉」栗島澄子、結城一郎「愛の行く末」

噂話

初春の芝居は歌舞伎座に喜劇喜樂會が御目見得することになり▲大連劇場の方は噂通り酒井黒一行が來演に決定し廣告ビラが師走の街に出た▲活動寫眞の方は第三週までの番組が決つたやうでもありまだアヤフヤなところもあつて▲各館とも番組編成に秘策を畫してゐる▲是恒氏自慢の帝國館のモーターが愈々据付けを終り滿電の工事を竢すだけとなつたが▲常から口のやかましい人だけにその裝置設備は期待されてゐる▲そして是恒氏に言はすと帝國館のモーターで今度協和會館に來た新しいシンプレックスで映寫したら申分がないとのこと▲新暦の正月にはお職ひなしといふ譯か梅團芳が年末も愈々押し迫つてから來演するとは違つたものである

滿洲日報

滿洲里攻擊による日本の損害を賠償
ロシア側、田中大使に言明
外務省、損害程度の調査に着手

【東京二十三日發電】滿洲里方面にて露軍の支那軍攻擊の際日本側の蒙つた損害賠償につき、駐露田中大使よりロシア政府に要求する處あつたに對し、ロシア外務委員長代理リトヴイノフ氏より田中大使に對し自發的に日本側損害を最少限度に於て賠償することを言明した、依つて外務省は損害程度を詳細調査中である

國際列車問題に張學良氏無回答
蒙古軍行動は虛構說

【奉天特電二十三日發】免渡河より遂に引返した國際列車は奉天の領事團に對し張學良氏に對し同列車の運轉方に就き抗議方を要請して來たが、奉天領事團においては首席領事たる帝國領事に對し交涉に當らしめ同領事は既に張學良氏と會見したが其後張氏よりは何等の回答に接せず今日に及んでゐる

右に關し仄聞する處によれば張學良氏は國際列車の運轉に對し左程好意を持つてゐないらしくそれがため回答を差控へてゐるらしい、尚免渡河の前方において蒙古軍が武力行動に出てゐるとは全く寃でこは同地帶の實情を調査されることを虞れた胡毓坤氏の芝居であるらしい

爆彈を携帶して滿洲各地に潛入
數十名の赤軍決死隊

【奉天廿三日發電】勞農露國は今回左の如き目的のもとに數十名の赤軍兵士を以て決死隊を組織し十一月中旬東三省の樞要都市に潛入させた、而して既に支那内地共產黨とも連絡をとり活躍してゐるといふので奉天當局は之が取締に關し關係各所に密令を發し嚴重な警戒をしてゐるといふ

一、南北滿洲に於て活動中の支那共產黨員及び朝鮮人共產黨員を買收し偵察便衣隊を組織せしめ支那及日本の軍事機密を探査すること

一、東三省内に於ける日本官憲を暗殺し日支間に國際問題を起させること

一、東三省内に居住する不逞鮮人を買收し擾亂を起さしむ

而して之等決死隊は多數の爆彈を携行し之を各主要都市に隱匿し暴動隊を支援することになつてゐると

東鐵新局長既に赴任
モスクワに入電

【モスクワ二十二日發電】東支鐵道管理局長に新任されたルーヂ氏は、次席デニソフ氏と共に同ハルビンに赴き既に着任したとの入電があつた

專任委員を設け日貨排斥の準備
奉天總商工會にて

【奉天特電二十三日發】二十一日午後三時より總商工會に於て各委員を召集し重要會議を開き左の事項を決議した

一、特產商救濟の爲め現金貸借紹介所を設立し官銀號、邊業、中國交通の四行より貸付を受けること

二、日貨排斥の徹底を期する爲め八名の專員を設け秘密裡に各商店の日貨購入狀態を調査せしめること

三、國貨抵制會への出品の爲め各商店よりの出品を勸誘すること

四、財政廳と市政公所に商店の破產狀況を報告し救濟を請願すること

奉天票暴落
遂に八千元臺

【奉天特電二十三日發】極度の金融逼迫により下落を辿つてゐた奉天票は今朝に至り八千元臺に慘落し奉天票發行以來の記錄的相場を出した

奉票の暴落原因

【奉天特電二十三日發】一時七千四五百元で保合狀態を續けてゐた奉天票は、廿三日來動搖氣配を示し、二十三日は遂に八千元を突破して八千五百元の安値を示し三百十萬圓の出來高があつた、原因に就いては種々傳へられてゐるが或は官銀號の奧地特產買占めと云ひ或は鈔安と稱せられてゐるが今年末は支那側の商取引閑散を極め奉票の需供に一大影響を及ぼした結果であると

主力艦代換期の延期はほゞ確定
主力艦の噸數も引下げか
米當局の軍縮方針

【ワシントン二十一日發電】ロンドン會議出席のアメリカ全權の豫備會議は其後最後の段階まで到達してゐるが、來るべきロンドン會議と國際聯盟との關係に滿足すべき解釋を與へることが最も困難な問題となつてゐる模樣である、今日までの經過に依ると主力艦代換期を一九三六年まで延期することは略確定したもの〻如く又一方にワシントン會議に於て定められた主力艦の最大限噸數引下も行はるべしと傳へられてゐる、日本全權一行の訪米以來アメリカ當局は巡洋艦噸數縮小に關しては從來より樂觀的となつて來たが、潛水艦廢棄の問題は考慮せられてゐない

國務長官に謝電
若槻全權より

【ワシントン二十一日發電】若槻全權はオリムピック船上よりスチムソン國務長官に對し、一行の歡迎及び日米の國交に就て懇篤なる謝電を寄せ〔電〕を受けた後スチムソン氏は……

海軍問題に關するイタリーの回答
佛國の覺書に對して

如く語る
今次のロンドン會議では主力艦

【パリー廿三日發電】海軍問題に關するフランス外相ブリアン氏の覺書に對し、イタリーより廿一日回答を送付し來れる事は既報の通りであるが、右回答內容は大要左の如くである
潛水艦問題がロンドン會議で論議される場合はイタリーは潛水艦廢棄に同意しても良い
噸級以下の補助艦に就てフランスとの均勢を主張する
斯る問題に就て協定不可能の時はイタリーはワシントン會議に於ける太平洋問題に就て日英米佛の間に成立せる協商に類似の協商を地中海に就て行ふべくフランスと協商する用意がある

滿洲の將來
太平洋調査會の反響
（8）……保々隆矣

ジョージ、ブロンソン、リー氏の正論（承前）

斯てリー氏は李ロ密約が生じたる事情を述べたる後
支那の民意代表の最初の政府を建設しつゝある國民黨幹部は、近時明白となつた諸條約を否認するに大努力をなして居る。假令ひ過去の出來事で今更致方ないとしても、日本及び滿國と三國間に於て此等の條約を更改する爲めには有力に論議し相である。

ロシヤが東支鐵道を管理し、又は之に參與する限り滿洲問題の平和的又は恒久的解決は出來ない。其理由は極めて簡單で即ちソウエートロシヤが北滿に蟠踞し蒙古がソウエート聯邦內にある限り、日本は此脅威に對し一は戰略上、一は自國商業の保護上南滿に駐兵するのは當然である之に反して東支鐵道が一旦支那の完全なる支配となり、ロシヤの脅威が消滅した場合日本への地位も權利も同樣となる

リー君は更に論旨を進める
一九一五年の條約が無效となれば滿洲に於ける日本權益の許問題ボーツマス條約の當時に溯る此場合京都に於て松岡君が明確に指摘したる如く、支那は當時既に存立せる露支密約に對し、ボーツマス講和條約に於て當然強請さる可かりし損害賠償に改めて準備をする必要がある。支那が滿洲に對する日本權益に對し機會に喧嘩と排貨によつて問題を有利に導かんとする場合、究局兩國は危局に立つか、又は世界の法廷に立たざるを得ない而して支那が一九一五年の條約を無效とすれば日本はワシントンでの支那の自白を持出し、ボーツマス條約當時の基礎に立つて一切のものを論議することになるであらう。

最近日本の政治家等は日支の友好和善の爲めには如何なる解決案をも歡迎すると言つて居る。日本は改めて滿洲に於ける〃那の主權を尊重することを聲明して居る。日本は其の既存條約の尊重を要求して居る。

一旦北滿よりのロシヤの脅威が來る時支那が能く滿洲の治安を維持し又は土匪に對し外國人の生命財產の保護をなし得れば我に初めて日本は滿洲より撤兵し南滿鐵道は單なる商業的企業となるであらう

吾人が言はむと欲する處は、リー君によつて極めて巧に述べられて居る。「親日家だから」などと惡口を言ふ連中もあらうが、理の正當なる點に親日も排日もある筈がない

堀切善兵衛氏議長任命

【東京廿三日發電】濱口首相は十三日午後一時半參內天皇に拜謁仰付られ衆議院議長選果第一候補堀切善兵衛、第二候補熊谷五右衛門、第三候補〔…〕氏當選の旨を上奏、陛下には候補堀切善兵衛氏の議長就任を裁可あらせられたので濱口首相は午後二時堀切氏に參內を求め宮中にて左の如く辭令書を傳達した
正五位勳三等　堀切善兵衛
議院法第三條に依り衆議院議長に任ず

誠を至さう
堀切新議長談

中村(啓)代議士當選無効判決

【東京二十三日發電】和歌山選出民政黨代議士中村啓次郎氏の選擧事務長の選擧違反事件は二十三日大審院の最終裁判で當選無効と確定判決があつた

和歌山縣第一區再選擧

【東京二十三日發電】民政黨代議士失格に關する和歌山縣第一區の再選擧は衆議院選擧法七十五條第一項に依り、和歌山縣知事が大審院長より通知を受けたる日より二十日以內に行ふを要するを以て、早くとも來月十九、二十日頃となる筈である

小山代議士民政黨へ入黨

【東京二十三日發電】長野縣選出明政會代議士小山邦太郎氏は二十六日正式に民政黨に入黨することに決定した

樂觀出來ぬ貴院の大勢

【東京二十三日發電】第五十七議會を迎へた貴族院の大勢は本日中に各派の開く總會で決する譯であるが貴族院の大勢を制する研究會は青木前田兩子等舊幹部派復活と革正派渡邊子が入閣せる事に依り相當反政府的意向強く、且つ金解禁に伴ふ財界の不況に就いては相當議論がある、次に貴族院の第一線に立つてゐる公正會は大勢政府に有利なるもの〻疑獄事件摘發に强硬の態度を持つて居り政府の必ずしも樂觀し得ざる處である、交友俱樂部は實行豫算遂行に集中して政府に肉迫せん形勢で相當注目されてゐる

貴院全院委員長は近衞公

【東京廿三日發電】貴族院全院委員長は近衞文麿公に決定した

けふの衆議院

【東京廿三日發電】明廿四日衆議

閻錫山氏軍備を整ふ

【北京特電二十三日發】閻錫山氏は通電を發して以來、西北軍唐生智軍に對し軍備を整へてゐる、三十三師は既に鄭州に入り三十九師は新鄉附近に配置され第四十、四十一、第四十二の各師は南下を命ぜられ、第四十三師は太原より自動車數十臺で山西南部の運城、臨汾方面に輸送されてゐる

領事裁判權撤廢
一月一日に矢張り宣言

【上海特電二十三日發】愈々明年一月一日より領事裁判權の一方的撤廢期を宣言すべく聲明した、國民政府はその後各國別に之が撤廢交涉を行つてゐたが何れも未だ何等具體的結果を得るに至らず、而も本年も剩す處幾日もなくなつたので如何なる處置をとるか頗る注目されてゐる、右に對し王外交部

三浦外事課長轉任決定

【東京特電二十三日發】關東廳外事課長三浦義秋氏は今般本省に轉任することに決定、本月廿八日發令の豫定である

三浦氏の功績

轉任する三浦外事課長は在勤二ケ年、一昨年十二月北平より着任、當時恰も紛糾せる大連勞農領事館チエルカソフ事件を圓滿解決した

居氏の生命保全勸告

【上海特電二十三日發】居正氏の逮捕は氏が反蔣派の中心人物であつたゝめ〃那人間には非常な衝動を與へたのみならず日本人間に知人多きため日本人方面の同情も多く氏と昵近なる山田純三郎氏が日本における居氏の親友にて電報するや國民黨關係の者は日本における有力者を糾合して國民政府に對し居氏の生命の安全を圖るべく勸告電報を發することになつた旨返電があつた

從來は職制が無い
支那を世話し過ぎるのは惡い
どうでも可いのが傍系事業だ
門司にて　仙石總裁縱橫談

【門司特電二十三日發】二十三日午前八時ばいかる丸で門司に着いた仙石滿鐵總裁は伍堂中將の下船を見送つてから談話室で記者と會見した、政界俗界の群峰に超然たる風格を備へた總裁は却々要領を得た如くにして要領を得させず、茫洋として捕捉させぬ應待振だが然し上機嫌で記者連中に好感を與へた、總裁は語る

張學良氏に逢つた感じかね、誠に可愛い〻坊つちやんだね、坊つちやんだが確乎してゐるから日本を疎外してはならぬことぐらゐは判つてゐる

露支問題も落着の下準備中のやうで結構だ、先日滿洲里から歸つた者の話によると支那兵は食物が缺乏して非常に困つてゐるやうだ、可哀さうぢやないか、露支紛爭のため滿鐵の營業が利益を得てゐるといふのか？他人が困つてゐるそのお蔭で利益を得るやうなそんな利益を考へるやうぢやまだ〳〵他人も困らず一同が利益するやうな利益を擧げねばね、東三省に產業上重要投資の必要なことは各方面から聞いたがね、まだ何とも考へちや居らぬよ、吉敦鐵道か、支那が行るなら

世話してもよいが當方から行れ〳〵と世話を燒くのは良くない、兎角世話を燒き過ぎると却つて反感を起させ豫期に反する結果を見ることがあるよ、滿鐵の職制問題か、元來職制が無いのだ、定款には總裁や理事は總裁を扶けてとあるが何を扶けるのか判らんぢやないか、內規はあつてもちやんとした職制も無くてやつて來たのがお目出度く出來てるよ、だから判然したものを作るやうにと云ふたまでだ、昭和

製鋼所か 研究はしてゐるがまだ行るとも行らぬとも定らぬよ、前の人は行るといふたか知らぬが前の人は前の〻だ、行るにはどうする、行ればどうなるといふ詳細な算盤までは取つて居らぬ、まあ判らぬことを判つたやうに云ふてゐたやうだが、俺には判らぬ、これから政府と相談せぬと行るか行らぬか判らんよ、税のこともあれば奬勵金のこともある、よく算盤を持たぬとね、新滿洲で行るが良いと云ふ說も成程あるよ

朝鮮から 考へれば良からうがこんなことは大きく國家的に考へぬと不可ぬ、疑獄事件、議會開會、成程、成程、だが俺は最早政治のことは些つとも判ら

俺の名が 惡いことしたから俺を……

傍系事業

鐵道、植民地の特別會計豫算

【東京二十三日發電】五年度帝國鐵道特別會計豫算左の如し

一、收入勘定に屬する益金の計算
總益金　二一四、五七八、六六八圓
內公債其の他の利子　八六、五八一、二五五圓
差引純益　一二七、九九七、四一三圓

二、資本勘定に屬する建設及び改良費の計算
建設費、改良費、國債償還金繰入合計　一七〇、九九七、四一三圓
右に對する財源
公債募集金　四一、〇〇〇、〇〇〇圓
鐵道益金　一二七、九九七、四一三圓
資本勘定所屬雜收入　二、〇〇〇、〇〇〇圓
合計　一七〇、九九七、四一三圓

各植民地別豫算左の如し（單位圓）

朝鮮總督府
項目	金額
歲入經常部	二〇二、〇六四、八二三
臨時部	三六、七四二、九六〇
合計	二三八、八〇七、七八三
歲出經常部	一八六、六二三、三一七
臨時部	五二、一八四、四六六
合計	二三八、八〇七、七八三

臺灣總督府
項目	金額
歲入經常部	一〇四、六三一、二九八
臨時部	一一、九三〇、九四五
合計	一一六、五六二、二四三
歲出經常部	八六、一一六、九九九
臨時部	三〇、四四五、二四四

關東廳
項目	金額
歲入經常部	一六、九五七、二七七
臨時部	五、九五八、九〇九
合計	二二、九一六、一八六
歲出經常部	一七、六九八、四六〇
臨時部	五、二一七、七二六
合計	二二、九一六、一八六

樺太廳
項目	金額
歲入經常部	二六、二九三、五六九

節減繰延額

【東京廿三日發電】昭和五年度植民地會計繰延額左の如し

明年度公債發行豫定額と改訂額

……
國債現在高は昭和四年度末一九六、〇四一、三九七……同年に於ける新規公債の發行を豫定し……從來の計畫に依る時は每年約六十億圓に達するのみならず……依つて五年度に於ては……償金をも含めて九千五十萬圓をなし、同年に於ける新規五千五百五十萬圓を差し三千五百萬圓の減債となる

衆議院雜觀

第五十七議會召集の日だ、カラリと空は晴れて日比谷原は朗かな陽……

葫蘆島築港來春着手に決定
北寧線の收入を以て

【奉天特電二十三日發】東北省政府は豫て葫蘆島の築港計畫を樹てゝゐたが既に中央政府の許可も得たので愈々來春から工事に着手する事になつたが工費は北寧鐵路の收入を以て充てる事とし同港口の改修も行ひ打通線と連絡せしめ東北四省及び察哈爾との交通を圖ると

錢鈔總會

岡理事送別宴

特產　定期後場

現物後場

商品

錢鈔

神戶特產

大阪株式

東京株式

橫濱生糸

本日臨報を添ふ

滿洲日報　日本の軍備に對する誤解

ロンドンの海軍々縮會議に對する日米兩國の意見は、若槻全權とスチムソン全權のアメリカ國務省における會見によつて、その距離を短縮し、アメリカ當局の士も日本の眞意を諒解したといふ報道に接したのは、吾等の喜ぶところである。併し日本の絶對主張たる八吋砲巡洋艦對米七割保持、潜水艦七萬八千噸の現有勢力維持については、猶ほアメリカの諒解を得なかつた樣であるから、前途は必ずしも樂觀を許さず、來るべきロンドンの軍縮本會議において、日本はこの絶對主張を十分に貫き得るや否や、甚だ懸念に堪へない。而して問題の中心は攻撃的か防禦的かに存する樣である。」

◇

當初よりの聲明通り、巡洋艦の對米七割保持と潜水艦の現有勢力維持とは、我が國防上の絶對的必要事項であつて、固より斷じて讓歩さるべきもので無い。然るにアメリカが猶ほこの點に釋然たる能はざるは、日本の主張に多少の掛値あるものと考へ、それが日本の最少限度の防禦的勢力である事について、十分に呑み込み得ぬからであらうと思ふが、それは餘りに頑迷である。潜水艦を以て商船を脅威する攻撃的武器なりとし、猶ほその見地を捨てないのは、四面環海の國たる日本の國防的地位に對する諒解力の不足か、然らざれば他に何等かの言明しがたき理由あるものと推知せざるを得ない。アメリカの眞意は忖度の限りでないが、防禦的のものを攻撃的であるが如く考へるのは、これを要するに、日本の軍備に對する認識力の不足と稱するの外ない。」

◇

日本の軍備に對する認識力の不足、それは日本の武力に對する一種の恐怖心又は誤解と相待つところあるが如く、啻にアメリカのみならず、カナダでも、オーストラリアでも、總じてアングロサクソン民族の對日武力觀は、概して見當違ひの點が多い。見當違ひといふ乎、恐怖心といふ乎、或は誤解といふ乎、その言ひ表はし方は如何樣にもあれ、兎に角妙な一種の心理的傾向に支配され、それが錯覺となつて、枯尾花を幽靈と見るやうな事になつては、日本にとりて甚だ迷惑千萬である。日本の武力と軍備のどこにジンゴイズムなところがある乎。日本が果して歐洲戰爭以前のドイツやロシヤの如きミリタリズムの國である乎、さうであると云ふ確かな事實が存在する乎。染められた心を洗つて虚心に稽えて見たならば、日本の防禦的軍備にノーマルな判斷を下し得るであらうと思ふ。

◇

成程、日本の武力はいかにも優秀だ、政治が濁り汚れ、經濟が萎れ荒み、何も彼も惡くなつた今日でも、軍隊のみはまだ何處かに優れたところが有る。併しその優秀なのは、武器でもなく、軍艦でもなく、それはアメリカやイギリスに比して遙かに劣勢なるも、軍人の魂、一朝事あらば君國のために敢て護國の鬼となるを辭せない軍人氣質、それが我が軍隊の指導精神となつてゐる點である。之あるがために、日清役の場合にも、日露役の場合にも、外國人には奇蹟と思はるゝ程の大捷利を得たのである。而してこの日清、日露の二大戰役は、已に世界の人々も認めてゐるであらう如く、他のジンゴイズムの攻撃的勢力に對する日本の防禦的勢力の發動であり、同時に、東洋の平和を脅威した危險の排除を意味する。日本の軍備が國防第一主義の寧ろ消極的防禦のためであることは之れに徴するも明瞭である。シベリアや支那への出兵、滿洲への駐兵は、アメリカがメキシコに派兵し、ハイチ、ニカラガ、支那等へ兵を駐めてゐるのと同意義のものであつて、侵略的ミリタリズムで無いことも、また極めて明白である。日本の武力の優秀は要するに精神的のもので自衛的防禦と平和保持を目的としてゐると知つて貰ひたい。

◇

たゞ併しこゝに特に注意したい一事は、日本の國防的自衛の範圍が今や植民地、租借地、特殊地域等に亘つて擴大されたといふ事である。八吋砲巡洋艦の對米七割保持、潜水艦七萬八千噸の現有勢力維持といふ日本の絶對主張は、日本の國防的自衛範圍の擴大を考慮に入れて、始めて首肯さるべきものであらねばならぬ。そこに少しも攻撃的の意味を有せざることは特に辯明する必要がない。若槻全權とスチムソン全權の會見により、アメリカが多少我が眞意を諒解したのは、吾等の喜ぶところなるも、日本の軍備と武力に對する認識力の尚ほ足らざるは、甚だ遺憾であるから、敢てこゝに此の一言を試みたのである。」

憎まれる國民黨　北支那に恐ろしい暗流

【天津發】薩長の奴が江戸ッ兒から毛虫のやうに嫌はれたやうに今北支那の人々は黨人を蛇蝎のやうに嫌つてゐる、所謂黨人とは青天白日旗に隨いて北來し一黨專制と三民主義に得意がつてゐる國民黨の人々であることは申すまでもなし、數百年來京畿人たる誇りを有つた味や

金城湯池 北洋派の勇に感激してゐた人々は依然北主南從の夢を辿りつゝ時運に惡まれざることに對して恰も往年の江戸ッ兒のやうに、物に、或は冷笑漫罵を投げつけて怒り、或は切齒扼腕してゐる、國民黨の人々が折角革命の完成した、之れからの訓政時代だと誇る時世に、こゝに大きな禍根が醸せられ人々をして革命は北方から瓦壊され、北京の復興はたゞ時の問題だと信ぜしめ祈願せしむる無形の大衆運動が流るゝ唄のやうに傳はり擴まつて行く、世局の變轉裡して如何

之等の人々 に聽いてみやう、其一

北主南從とは北京帝王の夢だが客軍勝たずとは千古の哲理で寧夫軍が河南に直隷に大敗したことが之を雄辯に物語つてゐる如く、何等政治的經驗も知識もなき若き南方人が「黨は何ものよりも最高なり」とて土地の事情や慣習さへを認めざる今日の行政がそう永續すべきものとは考へられない、北支那の人々は暫くを呑んで彼等を監視してゐるだけ、忍從は奴隷でなく隙に叩かれつゝ脚下の隙を覗つてゐるのだ、軈て陳呉の徒は所在に奮起することにならう

國民革命は

買收革命で あつた、其とは古老の一致した見解、其二

旅長、師長、總司令は殆ど彼等が怨敵のやうに唱へる舊軍閥にして地方の權力者の多く北洋派の人々、蔣介石氏さへ津、東に據つた張宗昌氏と深い關係を有つてゐた程で、五色旗と青天旗の掛て換へ競爭が國民革命と稱せられただけである、其後の施設の一として新支那らしきものなく依然甲起乙仆の内亂のみがつゞく、何處に彼等の黨政を見ることが出來やう、況んや軍費の捻出に捐税は舊軍閥時代よりも幾層倍更に甚しきは同じ革命軍ながら甲に厚く乙に薄き給與狀態では馮玉祥軍一派怒るのも無理はなからう、茲に國民黨の破滅を見る

反蔣通電に 接するや一致して「北方武人の蹶起すべき秋だ」と叫び、齊燮元氏の如きは巨萬の資金を攜へて山東に奔り活動をつゞける一方、大小の武人八方に飛んで國民黨打破の猛運動をつゞけつゝある、其三、主として在野政客は

蔣介石氏は孫文を偶像にして數千萬元を費し南京に帝陵を築いたが、西北の災民は妻子を殺して餘命をつながんとしてゐる、而かも春以來、廣西派討伐に西北討伐に巨額の軍費を費消して建設を忘れ獨裁官としてナポレオンを氣取つてゐるが、斯くては國民黨の破滅を招來することと勿論で反蔣の空氣斯くて全國に擴大し當年の討袁時代を思はしめるものがある、一時汪精衛氏擡頭することとあらむも

極度に增加 された軍隊軍閥を如何にすべき、また之等大小紛糾する黨内の抗爭を如何にすべき、時局は依然紛亂に陷ることにならう、其結果全國的衆望を擔ふ何人かが再び起ちて時局を收拾し一黨專制の弊を打破することにならう

茲に言ふ何人かは段祺瑞、王士珍、吳佩孚氏等を指すのであらうと同時に、天津に在る安福直隷派の人々は絶へず、この熱望を實現せしむべく各方面の實力家に大童となつて活動をつゞけてゐる、其四は天津を中心とする一般支那商人であるが

舊軍閥時代には彼等は搾取したとは言ひながら善く散じた、而も寔に段、曹、張の誅求は殊に期的興亂を除いては北支那の商業は殷賑を加へたものであるが三民主義の天下になりては外に對して反日運動を官營にし、無辜の商民を街頭に梟するといふ惡逆さへを敢てし所謂私造條例

外交に注意 した爲め遂にて天津人は數百萬元の罰金なるものを盗まれ、内に對しては逆產沒收とか反革命とかの汚名にて中產階級の財產を沒收するのみでなく南方人の多くは土地に就て搾取した捐税の收入をその故郷に送金しつゝある爲め、料理店、雜貨商は支那街に於て營業することが不可能に陷り租界に移轉するものが續出した、更に

首都南遷の 影響にて方面蕭索、全く立瀨のない狀態である、北京復興は全市民の熱望だ

と國民黨を呪咀してゐる、茲に於て多くの北支那の人々は黨人を蛇蝎のやうに憎み、黨部に蔣介石、汪精衛兩派ありて紛爭をつゞけると、掌を叩いて喜び、中央政府の主席たる蔣介石氏が天津を通過しても一旅人を迎へる感激さへを有たない、而して前記の人々は兎に角南京の政權を倒せばそれで滿足だとして溜飲を下げるので、改組派であらうと、唐生智であらうと石友三であらうと反蔣運動さへ起れば喜色滿面、互に

北京復興は 近しと語り合ひつゝ街頭に飛ぶ「南京大亂」「蔣介石逃亡」「閻馮兩氏北平に入らむ」の銅子兒新聞の號外をそれが反蔣派の宣傳ビラであらうが謠言であらうが爭つて買求めつゝあるから面白い、北支那の人々は恰も當年の江戸ッ兒が薩長の兵を嫌つたやうに今、非常な憎惡の念で國民黨に對してゐる、南京政府の倒壞を祈つてゐる

先決問題は軍隊の撤退　露支交渉の前途觀

【ハルビン發】哈爾に於て行はれた蔡運升、シモノフスキー露支兩國全權の交渉は大體に於て圓滿進行したが、武裝的和平交渉に其間或者の主張に多少强硬な點があり兩國境から三十支里外に軍隊を撤退せしめることすらできず、既電の如き難關に逢着したのである、滿洲里に於けるソウエートの軍政支那側が海拉爾以西の露軍撤退とロシヤ側はポグラ國境の支那軍の撤退を求め双方共に豫備交渉に於て意見の相違を來したのは當然である、これは最初から武裝的和平交渉の齎しめた缺陷であつて假令正式會議を開催しても武裝を解かぬうちは奥歯に何か挾まつたやうな感じがするもので、正式會議前に（一）軍隊の撤退（二）東西兩國境の聯絡開通（三）露支搦與者の釋放等が解決せねば問題は依然として交渉行惱みを來すことは瞭である、蔡運升全權が豫定の期日に引返して來たことは別に問題ではないが、以上の大綱が案外兩者間にスラスラと進行しないのは矢張り一種の不安定な空氣が漂ふてゐるものだと支那側で見做してゐる

早く解決するが支那側の有利　假令屈服してゞも

【ハルビン發】「哈府の露支交渉が停頓から決裂へ」——となつた場合はどうなる、考へてみるだけでも面白くない現象が生れるだらう」——と赤系ロシア人は語つてゐる、勿論ロシヤは直に支那國境を襲撃しポグラから牡丹江、の平和的解決の精神なきを闡明し密山から稜稜は爆彈の洗禮を避けられない、西部線は免渡河以西は既に支那軍が撤退してゐるので問題はないが、チチハルは露機に見舞はれ一時安定してゐた人心は再び騒擾の如く動搖するだらう、次でハルビンの危險が想像されるのである、然し兵力に於て最早露軍に拮抗することのできぬ支那軍の放火、掠奪は當然行はれる、ハイラル、ブハトの無警察狀態はチチハルにも現はれるであらう、ロシヤは「第三國の絶對干渉を希望しない」と言明してゐるから以前に倍して積極的の行動に出るだらう其の混亂狀態を豫想すれば支那側としては多少の屈服をしても交渉を解決した方が有利であると云はれてゐる

露人避難者を林場に收容　支那軍隊との折合はよい　札免公司作業主任談

【博克圖發】札免公司林場作業主任加美長氏及び博克圖出張所員田中氏は去る十四日林場檢分の爲め哈爾賓を發し林場に滯在し十九日博克圖に引揚げて來たが、兩氏は語る

林場に殘つてゐる公司員は露人勞働者監督及び家族等合せて

五十三名で あるが、支那軍は最初乾草を若干次はイレクテになつた枕木四千本、板其他の生產品約三車を費消したが其他の在庫品は全く手をつけてゐない、殊に第五十九團の[illegible]三氏は公司の財產は完全に保護すると誓つてゐた、公司員は支那軍隊との折合頗るよく委粉の如き軍隊から貰つてゐる、公司員以外に事變當時ヤケーシ免渡河方面及び三河方面から河に沿つて避難して來た露人が百三四十人、牛馬羊等の家畜が三千頭來てゐる、之等には公司の乾草を供給してゐる、その外に目下

鐵道線路の 南方まで來てゐる露人男三十名、女二十名子供三十二名、牛六百羊二十五百及馬八十は二三月中に林區を通過して避難する由で、當方に許可を願つて來たから早速許した、博克圖の出張所は公司の財產及び居留民の財產を收容してゐたのだが、一物もないまでに掠奪された、白系露西亞人の樂天地であつた露支國境——三河が赤軍パルチザンのため蹂躙され露人が虐殺された當時生存したものゝうち、露領方面に押送中九死に一生を得た二名の露人がゐるが、其のうちの一名は公司の林場に避難して來てゐる、彼れの談によると最初赤軍が同地の白系露人七十九名に對し

後貝加爾に 行けと護送し途中まで來た際、一休みしてもよいと云ふので一同煙草を吸ふてゐると後方から不意に彼等は機關銃を亂射し全部慘殺した恰度幸ひ彼れは屍體の下敷となつてゐた爲めに助かつたが他の一人は重傷の儘生殘つたと

開銀解散總會

【開原二十二日發電】開原銀行に於ては二十一日午後二時より華商公議會に於て臨時株主總會開催同行の解散及び淸算人選任の件を附議したが出席株主十三名、委任狀三十一名、株數四千百七十四株にて左の如く決議し午後五時散會した

法議事項

一、昭和四年十二月二十一日限り開原銀行を解散す

二、淸算人に川島定兵衛、佐竹令信、干報中、馬秀升四氏を選任す

三、淸算事務所の設置場所は淸算人に一任す

愛知物產紹介

既報の如く愛知縣輸出協會では縣物產の販路擴張のため大連に縣產紹介所を新設することゝなり、目下同協會主事生田[illegible]が來連設置場所を選定中であるが多分連鎖商店街に設くることになる模樣である

投書歡迎（新聞行數五十行以内のこと）

商人側の負　T・F生

消費組合は日常必需品のみに限り贅澤品を賣らすなと云ふのは變です、堅實な日常品を賣る店は犧牲にしても虚榮心をそゝる贅澤品を賣る店丈けは助けろではたとへ滿洲が特殊地域にしろ緊縮時代に變なロジックと私は思ひます、消費組合が發展し得る隙を作つたのは商人だと思ひます、一昨年二千有餘（家族共約八千）の滿鐵社員が食を取上げられたとき世間は社會問題と云はなかつた、私は冷靜に考へて見るに如何にさわいでもこの勝負は商人の負だと思ひます

中傷を目的とするものは採らず

警告生樣へ御詫び　連鎖商店事務所

御親切に御注意下さいました事を只管感謝致します、御品負に御買上げ下さいました「ヘヤネット」が御使用に堪へなかつた事は誠に申譯も御座いません、濟みませんが御買上の品を事務所迄お持ち下さいまして早速適當な品物とお取り替へさせて頂ければ誠に有難い仕合せと存じます、尚今後とも斯る不行屆が御座いましたら取締上參考に致し度う御座いますからどうぞ御遠慮なく御注意下されば幸に存じます

南征雜錄（66）　難波勝治

興味ある珈琲

東部臺灣に於ける農村建設の現狀、並びにそれに依つて興へられた印象は右の通りだが、更に當局者の間に研究されて居る者に經濟植物の移入がある、農家の生活要素たる米作の改良及び增殖に就いて、總督府が今までに傾注した不斷の努力は目覺ましい成績を擧げつゝあるが、比較的

生活程度 の高い内地移民に取つては、食料を潤澤にしただけでは必ずしも十分の安定を期し難い、それと同時に彼等の收入を增す爲の副業、並びに技巧農業を發見獎勵せねばならぬといふのが專門家の新しい課題となつて居るやうだ、之に就いて私は高雄州の伊東廣助、臺南州の三宅、淸水技師、押見仁農事試驗場長、嘉義支所の平間惣三郎技師、及び貴島臺南技師、臺北帝大の大島金太郎博士、瀧谷紀三郎教授などから、種々有益な意見を聞くことを得た、その中最も興味深く感じたのは

嘉義農場 に於ける珈琲の試培で、專ら貴島技師が其研究の局に當つて居る、君の談によれば目下試培中のものはリベリヤ、エキセルサ、アルビミンシス、デボスキ、ジヤマイカ、ロブスタ、フラビヤ、グワテマラ等だが、前四種は新嘉坡から輸入したアラビヤ種で、グワテマラ種はハワイから取寄せられたさうである、既に十年の樹齡を有するリベリヤ、エキセルサなど比較的好成績で、實生を双葉の頃苗圃に移植し、更に一年位を經て栽培地に配付するのだが、最近州内本島人中の有力者に五千本の苗木を分配したといふ、併し

最も適種 と認められるのはジヤワから輸入したロブスタで大島博士からも同じ意見をきかされた、貴島技師試驗の結果では、一反歩の植樹數三百本、三四年生一本から二封度半の實を收め得るとすれば假りに反當り平均收量六百封度と見て、一封度三十錢に賣れば十分私益を擧げる事が出來るさうである、この話は私に臺灣農業に就ての色々な暗示を與へた、殊に彼れほど内地移民の保護に熱中した東部臺灣に於て、水田及び甘蔗栽培以外の副產物、若くは農事經營物として成功し得るならば、農家の安定力を

一層强め るだらうと想像した、尤も珈琲の試作は吉野、豐田兩村で相當古くから着手し、中には一甲步以上栽培した人も二三あつたが、畑地の成績は惡く僅かに屋敷内に繁茂して居るのみで、要は肥料の厚薄にあるらしいその事である、併し私の見聞する所によれば珈琲產地は何れも高地帶にあつて、熱帶國では二千尺以上四千尺に及ぶ所少くない、サンパウロの如き五百米突以上も適地とする位だから、臺灣に於ける平地栽培は必ずしも之に依つて適不適を決定すべきでない、現に貴島技師も數年の實驗に依つて此點に着目し、

阿里山の 林木伐採地、並びに東部臺灣の山脚を利用せねばならぬと主張して居る、私が特に珈琲に就いて詳記した所以の者はこの種の植物は日本農民の技巧に適して居る許りでなく、近時内地に於て著るしく輸入額を增加したこの飲料を日本領土内に產出する事の必要を痛感したからである、即ち大正十二年度に於て四十八萬圓に過ぎなかつた珈琲は、六年度の昭和元年度には百二十萬八千餘圓に達した、この趨勢は今の世相に徵して益々激增する者と見るべく、之が自給自足は國民經濟上の一大要務である、且つそれが全然内地生產者との

競爭品で なく、臺灣本島人の飲料でもない處に、内地からの投資者及び移住民に便宜があると思ふ。

滿日地方版

撫順

重なる惡事を盡く白狀す
逮捕された殺人强盜

遂に本紙廿一日本欄にて報道せる如く古城子蛇窩堡天狗口附近に於て山東省生れ毛玉森(三〇)に拳銃を擬し胸部その他に三ヶ所の貫通銃創を負はせ即死せしめ金品を强奪、犯跡を晦ますべくその上に三十五貫餘の大石を乘せその足で陸路

本溪湖方面 へ高飛して、ゐた山東省青州府生れ當時撫順古城子張秀(三五)等は爾來連日の嚴重なる取調べに二十二日午前までに未報共犯者河北省順天府現本溪湖柳塘華工宿舍陳玉書(三七)本籍山東省同張文斗(三二)その他一味と共謀、昭和二年四月以來今日まで良民を襲ふこと百六十餘名、人質拉去現大洋五萬六千圓、奉票六萬圓、馬六百三十頭を强奪したる餘罪を漸くにして白狀したが

其犯行內容 次の如し
前記張秀方及陳玉書は昭和二年三月頃より部下約五十名を有し遼寧省各縣を横行せる馬賊の頭目自稱北邊の闖頭目となり、同年四月遼寧省昌圖縣城西金屯舖王某方に二十數名と共に闖入出某の長女十八になる娘を人質に拉去、各交るがはる勝手な行爲に及び奉票六萬圓を强奪△同年十二月頃遼寧省郭家庄東大溝に於て一味と共謀同地點通行の馬車馬六百餘頭を二日間に亘りて强奪是を奉天にて一頭三十圓計現大洋一千八百圓に賣却△三年五月遼寧省西豐縣の清河溝劉明頂方に一味五十二名と共に闖入劉の父を人質に拉去、現大洋二萬三千元を强奪し多額の分配をうけ爾來彼等は馬賊團を離れ獨立强盜團を作り△同年八月下旬遼寧省西豐縣白水泉に於て通行人の支那人より阿片五貫目を强奪△四年三月撫順、蛇窩部落で某雜貨商方に闖入九十六圓を强奪△同年七月煙臺華子溝炭坑山居住の華子溝炭礦大把頭鄭煥章方に闖入、鄭の長男(二二)二男(一八)の二名を人質に拉去現大洋二萬五千元を强奪△尚張秀方は單獨にて三年五月遼寧省梨樹縣下某支那人方に闖入時價約現大洋六千圓の阿片を强奪等の泥を悉くはきつくした、因に未曾有の惡漢逮捕に

功勞ありし 者は撫順署倉田司法主任、光井、武谷、中川の各刑事、巡捕李德善、韓岡鐸と本溪湖署有馬司法主任、坂本刑事、新鍋巡捕の各氏である

製鋼所用に 龍鳳炭
準備を進む

昭和製鋼所設置の曉使用さるべき石炭は龍鳳坑のものと決定してゐるので現龍鳳採炭所長永井三郞氏が新竪坑計畫主任となり、調査及研究に從事し、參事伊東直氏が龍鳳採炭所長を兼務することと內定した、兎に角何時昭和製鋼所設置が決定しても撫順炭礦ではまごつかぬだけの準備を着々すゝめてゐる

新發見の 水性塗料
建築界に光明

撫順炭礦工務事務所西部十一區長土方義正氏及び同雇山木[?]正氏等多々の研究努力に依つて建築材に使用さる最も有利なる水性ペイントの研究がこのほど完成された、建築諸材料に使用する水性塗料は從來約十種位あるが何れも効果薄く且つ比較的高價であり幾多の不利な點があるが土方氏等の研究せしものは防腐力その他塗料としての效果最も大なる上極めて安價で使用亦簡易な等幾多の特徴を有する採算上から見るも從來のものを撫順炭礦が使用する一年間の塗料使用金高は一萬三百十三圓五十錢であるが土方氏等研究の水性塗料を使用すれば七千百二十三圓七十錢ですみ約年額三千圓の利益があり且つ滿鐵全線に使用するときは在來品よりは年額約五萬圓程の利益があるので建築界の有益なる大發見とされてゐる

第三發電所の 增築工事

總工費三百五十萬圓を要する四、五兩年度の繼續事業たる撫順第三發電所增築は目下基礎工事の外部的建築なり五年度を以て內部の諸機械据付その他がなされる筈であるが、明年十月末日までには完成の見込である、同所据付の主要機械は五萬キロワット發電機で新式のストーカー式燃燒法が採用される筈である、右發電所竣工の曉は目下電力不足を傳へられてゐる撫順炭礦の電化が完成される時であり且つ奉天、鐵嶺等の沿線までが極めて安價な動力を得られる秋である

奉天

第三期の 特別警戒
廿一日から

既報の如く奉天署では去る五日より年末警戒を續行してゐるが、更に第三期の特別警戒は本年は期日を早め廿一日夜から署員三百三十餘名總動員で正私服又は變裝して特別非常警戒につき、水も漏らさぬ警戒をなし治安の維持に努めてゐる

商議の役員會

既報奉天商議役員會は廿一日午後四時より同所會議所において開催、野添書記長の日本商工會總會經過報告と種々調査報告あり、輸出信用補償制度は州外にも施行される旨を述べ更に問題となつてゐる消費組合問題に關する大連側の情況報告をなし、奉天として如何なる對策に出づるかにつき諮つた處何等かの對策を愼重に講究することになつて五時半頃閉會した

町の便り

奉天青年訓練所では廿四日午後二時より第三回修了證書授與式を擧行する由
◇年末貧困者救濟資金として廿一日午後市內から金百圓を匿名で奉天署に寄贈した篤志家があつたと
◇張學良氏は邊防軍樹勞のため私財十萬元省政府より十萬元合計二十萬元を胡第二軍長の許に發送したと
◇學位問題で文部省當局と打合せのため上京中であつた稻葉醫大學長は廿二日安奉線急行にて歸奉した

人事

▲三宅關東軍參謀長 廿二日過奉公主嶺へ
▲遠山鄭家屯領事 同上過奉四平街へ
▲杉原陽太郞氏(國際聯盟事務局次長) 廿二日大連より來奉
▲太原要氏(本社支配人) 廿二日夜歸連
▲前田盛藏氏(本社奉天支社長) 廿二日夜赴連廿六日頃家族同伴着奉の筈
▲在哈爾國新聞記者團一行四名 廿二日大連より來奉
▲アロイエヂ氏(駐日伊國大使)夫妻 廿一日夜北寧線にて北平へ

瀋陽駄話

奉天署では廿一日から水も漏らさぬ年末特別警戒▲年末には定つた如く强盜事件があるが本年は今の處では格別それらしい事件もなくお蔭で高枕で安眠が出來る▲しかしこの奉天署員の日夜人知れず警戒に努めてゐることも知らず、忘年の醉機嫌でそこなくこゝとなく醜態を演じ果ては警官の厄介となり、歸宅して見れば盜難で屆け出る始末の惡いことは夥だしい▲近頃强盜事件よりも盜難事件が激增したがその原因は殆どそこにある▲警官の警戒も必要だがそれらの人々は特に注意が肝要である▲廿二日東京で一流のマネキン孃が春日町の森洋行に現はれた、この前森島吳服店に現はれたときとは見せる方も見る方も大分氣持が違つてゐた▲即ち見られる方は商店において商品の宣傳に顧客を惹きつけることに努め▲見る方は商品の宣傳に如何にマネキン孃が必要であるかを諒解したことだ

國際列車で戰線を突破の記(三)

とても大げさな 支那軍隊の出迎へ
―免渡河における第一夜―
博克圖にて 神藏特派員

午後三時博克圖出發、博克圖以西は愈々大興安嶺である、重疊たる丘陵は悉く白雪に覆はれ寒氣は益々募る、窓外は零下三十度位である、列車は丘陵に添つて心地よく

◇**曲線を描き** 乍ら時々は旋回式の線路を急勾配に上り頂上の興安驛を通過し再びダラダラ下りに蒙古の平原續きを二三時間走つて午後七時免渡河驛についた興安嶺は軍事上支那が死守すべき要害の地であると聞いてゐたが沿線は殆ど支那兵の一人も見えなかつた、トンネル附近さへも守備されてゐない、前線の兵を信頼してゐるのか知らぬが不用意千萬である、免渡河ではこれは又大げさな歡迎で第三旅長が一中隊を整列させ先頭にはラッパ卒をつけ

◇**列車がつく** とチヤラメルのやうな音で吹き立てる、あまり鄭重過ぎて恐縮の至りだ、こうされるとちと無理も云ひ兼ねるだが挫けてしまつてはならぬと一同氣を引きしめて用心する、張旅長が部下を引つれて列車內に挨拶に來た、驛長室で一同會見する「吾々は海拉爾及び滿洲里方面の視察に向ふものであるが宜しく賴む」「出來る丈けの便宜を圖りませう何れ萬福麟將軍及び胡軍長から何分の命令がありませうからそれまでお待ちが願ひたい」と一通りの

◇**外交辭令が** 交換されてその日は別れる、記者は早速電信室に飛び込んで昨夜の赤軍來襲をたゞす、露人技師が怪訝な顏をして「今日はヤケーシまで列車が二回も往復しましたが異狀はありません」と云ひ終らぬ內に側にゐた下士らしいのがさへぎつて露語で「赤軍は約二百ですが、可なり長時間交戰しました」と云つたが重ねてダメを押すと免渡河ヤケーシ間ではなくてヤケーシ、ジヤロテ間ですと頗る曖昧だ死傷者はと聞くと勿體つけて

◇**手帳を引張** り出して「我が軍の損失は死者一名負傷者七名です」と云ふ、赤軍の陣地が免渡河附近からヤケーシ附近に移轉してしまつた、その夜は一同驛接室に集まつて協議した結果、今回の國際列車運轉に關しては正式に支那側の承諾を得てゐないから支那當局の承諾を得るやう日米領事の交換を急がせるやう督促することゝし、翌一日は茲に滯在して哈爾賓よりの返電を待ち十六日朝愈々前線突破を決行するとして寢に就く(寫眞は支那兵のため掠奪後燒拂はれた布哈圖市街の一部)

鐵嶺

懷しの故鄉へ
二年振で歸る除隊兵
步兵大隊は廿八日夜出發

鐵嶺駐劄步兵大隊今年の除隊兵は二十四日除隊式を行ひ二十八日午後九時十分發列車にて遠藤大尉輸送指揮官となり鐵嶺を出發、大連經由大阪に上陸し二個年の重任を果して何れも故鄉に歸る筈である、遠藤大尉は來月十日原隊に入營する初年兵を引率して一月二十二日午前十時十分着列車で來鐵する豫定であると

將校會創立
廿一日發會式擧行

鐵嶺現役將校並に在鄉將校を以て組織する鐵嶺將校會は今回愈々創立の運びとなり二十一日滿鐵倶樂部で發會式を擧げた、現在會員は四十七八名であると

今日の案內(二十二日)

◇新年互禮會申込締切 民會、地方事務所商工會議所等で取扱つてゐる互禮會申込みは本日を以て締切る出席希望者は會費五十錢を添へ最寄に申込み會券を受けられたしと

鮮銀に融資申込
四苦八苦の華商側

既報の如く鐵嶺城內に於ける支那側商人の疲弊振は想像以上で奉票暴落の影響は輸入商に最も強く、過般官銀號から低利資金百萬元を融通したが追付かず、來るべき節季を待たで倒產閉鎖の商店續出を豫想されてゐる、支那側では此の難關切拔け策として既報の通り商務會より領事館を經て鮮銀に對し金票五萬圓の融通を懇請し、鮮銀支店では支那側有力者二十五名の連帶借用とし、縣長交涉局長商務會長等の保證を求めてゐるらしい支那側では目下連帶者の承諾を得べく奔走中であるといふ

拳銃を擬し强奪
兇賊二名城內に現はる

去る十九日午後四時半頃當地城內鼓樓西老爺廟前南蓉商[?]侯延選方に拳銃を擬へた二名の强盜押入り家人を脅迫して金票九十圓哈爾賓大洋廿七元五角奉票一千元を强奪して南門外方面に逃走した、急報に接した公安局では日本側に通報して協同搜査を開始し城內隈なく非常線を張つたが逮捕を見るに至らず引續き嚴探中である

開原

開原銀行解散
精算人選任內定

開原銀行は既報の通り業務の一部を滿洲銀行に引繼いだ爲め二十一日午後二時より華商公議會に於て臨時株主總會を開催、解散決議をなし精算人に現重役川島定兵衛・佐竹令信、王執中、馬秀升の四氏を選任した

卓球倶樂部設立

過般來開原在住滿鐵社員間に卓球クラブ設立を協議中の處今般愈々成立し加入會員既に二十五名に及び毎日滿鐵倶樂部で猛練習を續けてゐる

・・・高崎氏の寄附・・・ 高崎弘氏は愛孃高崎松枝さんの忌明に際し在校中なりし開原小學校に香典返しとして金二十圓を寄附した

關東州關稅制度 改革問題に就て
關東廳 山中岩次郞氏談

篠崎書記長及同君の說に共鳴せらるゝ大連一部實業家の主唱する處の關東州を內地關稅區域內に編入せしむるの說は關東州工業の發展上重要なる問題であり、大きく云へば滿洲浪人の云ひ草ではないが對

滿蒙政策よ り考へても愼重考慮を要すべき案件であると思ふ即ち現在の關稅制度では支那に製品を賣るには支那の關稅あり母國に仕向くるには母國の關稅があり、どちらを向いても關稅の障壁があるのであるから關東州に於ける工業製品の販路を求むるに於て當業者は非常なる苦心がある、勿論現在の制度は大連港を彼の英領香港のように中繼貿易港として發達せしむること――即ち通商上より觀れば多大の利便があるは否定することは出來ないが、大連港は母國に餘りに距離が近いこと、香港の如く商船の航海經路に殷賑なる商港が控てないこと、大連によりゐる支那本土產品、及び外國

は**土地が新し** い丈けに貿易商としての老舖がないこと、之等の爲め香港の如きは總貿易額の九割迄が中繼貿易なるに大連港は僅に中繼貿易額の三四分のみが中繼貿易である、之は餘り將來も期待出來ないかも知れん、何れにしても此處の工業を發達せしむるには現在の關稅制度の下には不可であるから、關東州を日本の關稅區域內に入れるか、夫れとも支那の關稅區域內に入れるか、關東州工業の生きる途は右二つに一つしかないと思ふ、夫で私の方と本案に關し目下調べて見た統計によると面白い數字が表れて居る、即ち

關東州產出 支那條約港より來る支那本土產品、及び外國產品原料を以て關東州に於て製造加工したる商品を生產原地證明によつて關東州を出すときは無稅で出港し、支那條約港に仕向けらるゝものは到着港に於て輸入稅を課せられ、又外國に仕向けらるゝものは外國について夫れ／＼其の國の關稅を負擔するものである、ソコで此等民政署の產地證明(特惠關稅による產地證明を除く)によりて出たものが幾何あるかと云ふと昨年大連民政署取扱分のみで約七百萬圓で此の內支那條約港に仕向けられたるもの百六十五萬圓、外國に仕向けられたるもの五百三十五萬圓であるに、本年の一月より十月迄の

數字を調べ て見ると前者が七十萬圓に激減し後者が六百四十萬圓に激增して居る、之は何んの爲めかと云ふに從來支那の關稅は低率で關稅があつても州內生產品が支那本國へ安々行けたものが、本年二月關稅增率の結果引合困難となりやむを得ず外國に仕向くるに至つたものと領かるゝ、して見ると現在位の支那の稅率こそ尚斯くの如し、將來支那が關稅自主權を振廻し國定稅率を實施するようにでもならば現在の關稅はモツトモツト引上げらるべき運命にあるので、若しソーなると關東州には支那の市場を目安としては工業を起せないことになる、と云つて

外國に仕向 くる商品を作るなら此處よりも內地で始めた方がよいと云ふことになるから、是では如何に工業家が努力してもサッパリ伸びられんと云ふことになる、ソコデ自然問題は前述の如く關東州を支那の關稅區域に入れるか、或は日本の區域に入れるかと云ふことに歸着する、然し前者は色々の意味で實現不可能であるから、實現の可能性のあるのは篠崎氏の言はるゝ如く日本の關稅區域に入れると云ふことが至當り考への對象となる譯で、世間では此の說に耳を傾ける人が勘いやうであるが、關東州工業の將來を如何に建直すかと云ふことを

三思すれば 大いに研究の價値あるのみならず、財界の尖端を行く企業家としては尤も愼重に考ふべき重要問題であると思ふ

哈爾賓

クリスマスと 果實類の賣行
昨年に比べ大減少

クリスマスとお正月も近づいたので林檎、蜜柑類の賣行狀況はどうであるかと調べてみると、一般の不景氣風に矢張り祟られて、蜜柑の如きは約昨年の消費量の三分の一見當で、今日までの荷は一萬二三千箱內外の入荷があり全く

比較になら ない寂寥さであると云ふ、多少最近は露支和平交涉の落ちつきで一時避難しやうとした支那人等も稍安心して腰を落ちつけた爲めに賣行もよい方であるが、何分哈大洋票の暴落で四箱一梱の上物蜜柑が九元十、八十錢となるので沿線からの購買者も以前は五十箱を買つたものが三四十箱に手控えると云ふ調子である、林檎は既にシーズンを脫しクリスマスからパースハ前後が其の賣行生命であるが、哈市の濫貨は約五千箱程度で果して一掃されるのかどうか疑はれてゐる

不景氣のた めに日常生活の必需品である果實類も多少贅澤化し消化も減退してゐると

◇二回目の大賣出が計畫されてゐる賣場總額は約一萬二、三千圓だとは緊縮風も一寸素通りの樣子である
◇料理店方面は忘年會の節約で打擊を受けたが、一、二流は兎も角三流方面は大繁昌だと
◇毎年十二月には禁製品のために傷害其他の事件が十餘件に達するも本年は不景氣のためかさうした方面の問題が起らぬとあり、原因は不景氣のためか乃至時局のため禁製品需要を特別に喚起し爭はずに事落濟する結果であるか判明しない
◇禁製品取扱者の檢擧も例年よりは減少したとある
◇銀行、會社、大商店のボーナスも一巡したが、哈銀のやうに家賃收入でボーナスの向もあり、北滿電氣の如き缺損にならぬが收支一杯の處あり、一般に滿鐵及び領事館銀行を除いては平均ボーナスは三十割見當

新年互禮會
申込が多い

哈爾賓日本居留民會で新年互禮會のため十五日から申込を受けてゐたが、廿一日締切の結果によると約四百五十餘名の多數に上り五百餘名に達する見込で昨年よりは數十名增加した模樣である、これは一般に緊縮精神のため成るべく總ての交際を少くし互禮會を利用したものであらうが、ハルビン在住の日本人戶主は殆どこれで參加したことになる、尙は毎年の互禮會に婦女子の參加希望者がないのは社會相からみて一つの缺陷であるから何とか明年からは婦人連の參加を勸誘したいものであると

濱江雜俎

押し詰つた師走分もどこかに殘つてゐる、モストワー帶のチエンストアーの大廉賣は豫想以上の好成績で既に抽籤札は殆ど賣拂ひ第

出發計畫は ペシヤンコ
支那官憲の反對から

十五日、午前十時頃趙道尹が通譯を引具して列車を訪問した、例に依つて冷靜な鹽い語調で前線の危險なことを物語つて暗に中止を勸告する如きことを云ふ、そして當地の如きも殆ど毎日ロシアの飛行機が來襲する、爆彈は投下しないが昨日も正午頃飛來したと告げる趙道尹が何を云ひに來たのか

◇**要領を得な** いが察する所吾々一行の前線行きを好まならしい、若しそうとすればグズグズしてゐると折角の企てが挫折するかも知れぬと云ふので樂觀し決今日の內に出發してしまふことにした、在哈日米領事に打電するやら支那側に通告するやら時間をとつたので午後三時に出發することにした所、愈々出發間際になつて王騎兵團長が驛長を伴つて來て東鐵管理局長の

◇**電報を讀上** げる「各國代表諸君の注意を促したきことは代表諸君が最も貴重なる身分であること、及びヤケーシ以西の線路の狀態が全く不明であることよりして免渡河以西の列車運轉を中止せらるゝやうお勸めする免渡河以西は東支鐵道從業員居らざる爲め若し列車を運轉せらるゝならば機關車及び客車について起るべき事故に對して當方は責任を負はず」と、相手が騎兵團長では談判にもならぬので其のまゝ返したが

◇**內々調べて** 見ると驛長は運轉中止命令が來てゐるので驛長は運轉手に運轉してはならぬと申渡してゐることが判つた、こうなるとまさか各國代表が車を押して行く譯にも行かぬどうしたものかと頭をかゝへて見たがよい考へも出て來ない、その夜は高爾賓を出てから今日は三日目だが風雅な旅行をしてゐると一月も經過したやうな氣がする、話題がそろそろ與太に落ちる

◇**細君の批評** が出る、野良犬に聯想された大劉君の艶福、しきり食卓を賑はす

鞍山

養豚業の 發展顯著
飼養數も激增

鞍山に於ける養豚事業は將來有望視されて居るが、昭和二年二月地方事務所が苗圃に種豚場を開設して以來日支人間に養豚熱が勃興し種豚の配布及餘勢の種付けを開始し日本人側では加藤爲氏外十二名に依つて養豚組合が設立され斯業の發展に努めて居るが現在組合員に於て飼育して居る豚の數は約四百頭來年度は尠くも一千頭位に達するであらうと

製鐵所の招宴

製鐵所では恒例に依り廿五日午後六時より官民有志數十名を事業會堂に招待し懇親會を開催すると

クリスマス

鞍山基督教會及日曜學校では二十五日午後六時より赤城町修養團支部會館に於て耶蘇降誕祭を催す由

商友會忘年會

商友會では二十二日午後六時より敷島町扇屋旅館に於て忘年會を催した

當籤の福運者

市中は逐日歲末氣分が濃厚となつて大賣出しも活況を呈して來たが、二十二日までの景品抽籤數は約二千本で引換所も日一日と多忙さを見せて居るが一等當籤の福運者は阪元正人、城谷好子、外山タカの三名である

東洋棉花出張所長二堀氏は大連支店に榮轉し後任に奉天から藤田好一氏着任二十日各方面を挨拶

安東

勞働組合の計畫
內鮮人を一丸として 一千名の全勞働者を網羅し
新義州に實現せん

新義州に於ては木工、石工、土工運搬等の勞働者約一千名を以て國境勞働組合を組織せんと木工業者に勞働者の主なる者が目下奔走中であるが、趣旨は勞働實務者の聯絡提携を、勞働者需給の圓滑を圖るにあるが、一面には昭和製鋼所の實現を見越しての準備とも言はれてゐる、而して組合員は特に內鮮人勞働者のみに限る事とし、鮮人勞働者を支那人勞働者の壓迫から救出する目的であるが該計畫は何れ製鋼所問題の進展につれ急速に具體化するものと見られて居る

激減した年賀郵便
官製ハガキは賣行增

新義州郵便局では二十日より年賀郵便特別取扱を開始したが第一日の成績は引受九千四百七通、到着二百八十三通、配達二百八十六通で、昨年に比し引受數二千五百九十四通減、到着數二百五十七通減、配達數九百八十四通減である、尤も此の減少は緊縮の結果ではないらしいといふのは官製ハガキの賣行は却つて增加してゐる、たゞ世間が緊縮々々と騷いでゐるので一寸控へして居る向が多い爲めであらうと

有名無實の 私立圖書館
府尹に陳情か

新義州私立簡易圖書館の現狀は有名無實の感があり、事務員の給料も先月に至り漸く一年分を支拂つた始末、一日平均十四、五名位の閱覽者がそれも大半は學生だが小さなストーブが一個の閱覽室に震へてゐるみじめさ、資金がないので新刊書の購入も出來ない、近く一部有志は伊藤府尹を訪れて經營維持と改善方の陳情を行ふ意嚮らしい

は過般來安滯在中であるが宇佐美領事、井上所長、在安兩新聞社後援の下に來新早々時事講演會を催す事となつた、會費は尺三一口金十五圓、尺五一口三十圓で會期會場其他は追て發表の筈
◇最近新義州海事出張所で執行された鴨綠江水先人採用試驗は新義州居住金十富江氏が合格した
◇宇佐美安東領事は二十日午後六時から料亭すみれに領事館員並に安東署警部補以上を招待し忘年晚餐會を催した
◇平安北道宣川郡古軍營に今回郵便所を設置に內定、準備に着手した
◇安東郵便局の年賀郵便取扱第一日目の二十日は午後一時迄僅かに千四五百通に過ぎず
◇緊縮節約の聲が徹底して本年は年末贈答品が激減した、例年なれば今が最盛期で小包、鐵道兩便で發着する贈答品も夥しい數量であるが本年は非常な減少で此の分では昨年の半數にも達しないだらうと局郵兩係員は語つてゐた
◇最近の急激な寒氣の爲め安東縣市內の電燈線や水道が頻々として故障を生じ係員は修繕に大多忙
◇新義州電氣株式會社定期總會は十九日開催、配當一割二分据置を可決し同夜は料亭三橋で懇親會を開いた

個人試合は 優勝
第四中隊の 銃創術對抗戰

安東第四大隊第四中隊の銃創術選手四十四名は中隊對抗競技の爲め十九日出發、連山關に赴き二十日夜歸安した、成績は對抗競技は連山關第二中隊に敗れたが個人優勝たる下士試合では安東杉山軍曹兵卒試合には安東岩波一等卒がいづれも首位となり安東中隊の爲め氣を吐いた

景品當籤番號
二十一日決定

新設安東魚菜市場の開舖記念聯合賣出しは二十日を以て終了したが景品の抽籤は二十一日市場事務所に於て地方事務所關係、警察署員立會の上行つた、一等以下五等までの當籤番號は左の通りである
一等 一六〇八、七一三、二等 四八〇、八九二、八六一、三等 六五一、一二三四、一二、五九、二二五四、四等 五五九、六三六、一二九一、二〇三〇、三九一、五等 二二二九、三五六、一六七七、二五一、八二五、二一一五

・・・新菓の發賣・・・ 鷄冠山居住あけぼのの主人大畑茂氏は最近葡萄ようかんを新製し一本廿五錢で近日中に賣出すと

鷄冠紅信

人口五六百を有する鷄冠山に料理屋が二軒ありどちらも相當收入があるらしい▲一軒は菊水と言つて戰艦は三四隻都はなれた土地柄に飲助の客が毎日絕えないさうだ▲同家の菊美裙と言ふ戰鬪艦、最近復讐々々と口癖の樣に言つてゐるので內密で探つて見たら機關區に出勤の鷄冠山一の色男イーさんに失戀の結果と判明▲イーさんは近い新義州とか安東とかから愛妻を迎へ未だ新婚の圓らかな夢濃やかなことに▲菊美裙の方では是非イーさんに復讐しなくてはならぬと夜毎の計畫に頭を惱ましてゐるといふ▲もう一軒の吉野屋には今年二十七の年增藝者、天津乙女事千代吉然最近十六歲も年下の色男サーさんと一緒になると言つてゐる▲此頃サーさんが內地に歸つてゐるので▲毎日々々手紙を五六本出すとの事▲手紙代丈けでも夥だしいとの隣の口

國境雜聞

日本畫界の女流新人として將來を屬望せられて居る川田竹泉女史

第七回 滿日勝繼碁戰(乙部氏二回)(勝三回目)

先二先番 [illegible]

●● 一二一ソ 五 〇一二二タ 六
一二五ヲ 九 〇一二六ソ 四
一二九ヨ 五 〇一三〇タ 四
一三三ロ 五 〇一三四イ 五
一三七ロ 六 〇一三八ホ 四

婦人倶樂部

新年號！婦人雜誌中日本第一の大部数！

見る人聞く人皆驚嘆！附録と三冊で八十錢

婦人倶樂部は日本一の婦人雜誌です。部數の多い點で日本一です。内容の充實したのも日本一です。更に又安いことに於ては飛び拔けて日本一です。飽くまでも上品で面白く、讀んですぐ役に立つやうに編輯してあります。婦人雜誌をお讀みの方は、先づ第一に日本一と折紙つきの婦人倶樂部を御覽下さいませ。論より證據、書店々頭で、實物を一と目御覽下さい。前代未聞の大きな素晴らしい附録が二册ついて居ります。お見逃しになつては御損です。

(第一別册附録) 四六判 四百廿頁の堂々たる書籍

新時代 縁談と婚禮一式 並に結婚生活

(内容の一部)

◇娘持つ母の心得 ◇男女交際の注意 ◇花嫁準備として ◇時代を理解せよ ◇娘に責任を、 ◇嫁入前の娘の心得 ◇たとへ愛人でも ◇純潔は處女の矜り ◇誘惑の注意 ◇良縁を得る法 ◇美人と良縁 ◇戀愛は良縁か、 ◇縁談が起つたら ◇良縁實話三篇 ◇配偶者の選擇 ◇趣味と結婚條件

◇素行と結婚生活 ◇避くべき病氣 ◇主婦の知識 ◇女から見た夫 ◇酒と煙草 ◇結婚と家柄 ◇貞操と職業婦人 ◇早婚と晩婚 ◇結婚年齢の差 ◇容貌と姿態 ◇職業と收入 ◇調査の仕方 ◇下見合 ◇媒妁人の心得 ◇正式の見合 ◇附添人の心得

◇結納と挨拶 ◇婚約指輪 ◇婚約時代 ◇婚禮までの準備 ◇衣類について ◇器具、調度品 ◇帶、髮飾り其他 ◇花嫁の化粧着付 ◇白粉のつけ方 ◇眉ずみの引き方 ◇口紅、頬紅 ◇手のお化粧 ◇帶のしめ方 ◇着付の順序 ◇島田髷と髮飾り ◇洋髮と髮飾り

◇花婿の服裝 ◇媒方の用意 ◇式に用ふる品物 ◇結婚式の仕方 ◇床盃の仕方 ◇神前結婚式 ◇教會結婚式 ◇佛前結婚式 ◇日本式の披露宴 ◇洋式披露宴 ◇披露宴會の心得 ◇式後の心得 ◇里歸り ◇婚禮の諸心得

◇お祝品の贈り方 ◇結婚費用について ◇調度品値段調べ ◇花嫁試驗時代 ◇姑との和合法 ◇上手な道具の買方 ◇家計の立て方 ◇贈り物常識 ◇社交上の心得 ◇夫婦の倦怠 ◇共稼ぎの注意 ◇戀愛と夫婦生活 ◇夫の放蕩と妻 ◇家族の同居と別居

=此の外、百數十項=

(第二別册附録) 菊判 百六十頁の立派な書籍

流行新型 家庭實用編み物

(内容の一部)

初心の方でもこれを見ればスグ編めます

A. 基礎編み篇 B. 應用編み篇 (すべての編み方を、一々圖解で親切に説明してありますから、これさへ御覽になれば、どんな編み方でも、たやすくお出來になります) C. 製作篇 (あらゆる流行新型の編物を悉く集め、すべて圖解つきで詳細に説明)

◇便利なおくるみ ◇新案のちやんちやん ◇赤ちやん帽子色々 ◇赤ちやん用足袋 ◇赤ちやん上衣 ◇二三歳用男兒服 ◇二三歳用ドレス ◇簡單なケープ ◇新型ベビーコート

◇寢冷え知らず ◇松編みの涎かけ ◇ピコットの編み方 ◇房の作り方 ◇ボタン孔の作り方 ◇くるみボタン ◇横目のひろひ方 ◇配色とそのかへ方 ◇底がへ靴下編み方

◇三四歳女兒ブルマース付ドレス ◇三四歳用男兒いたづら着 ◇三四歳女兒ニッカス付ドレス ◇四五歳男女兒用チヨッキ ◇四五歳用セーラー型男兒服 ◇四五歳女兒用新型オーバー ◇四五歳男兒用オーバー ◇七八歳男女兒用スエーター各種 ◇簡單で丈夫な通學用靴下

◇女學生用ジヤケツト ◇女學生用スエーター各種 ◇新案スエータースカーフ ◇簡單で氣の利いた婦人服 ◇重寶な羽織下のちやんちやん ◇輕くて温い背中布團 ◇手輕で温い足袋カバー ◇男子用オーバーセーター ◇男子用防寒チヨッキ

本書に收めた編物は悉く實驗ずみのものですから、誰方にも必ず出來ます

▲幸運を掴んだ婦人の出世物語 (派出婦人を創始した大和俊子さんを始め、全く婦人の腕一つで立派な地位を築き上げた方々の苦心出世物語です)

▲挨拶・應待身のこなし方實演大畫報 (婦人日常の身のこなし方や禮儀作法を一々寫眞で示した誰方でも一目で會得できる仕組の美しく有益な大畫報)

▲一世の師と仰がるゝ名人座談會 (琴や仕舞、活花、歌澤、茶その他各流第一の人々が集つて苦心談や藝道上達の秘訣をお話しになつた有益な讀物です)

▲若妻時代夫に好かれる秘訣 (白井鶴子、竹内茂代、伊藤長七、青柳有美四先生が特に若い奥樣方の爲に述べられた親切な良人待遇法です)

▲中年婦人夫の愛を濃かにする心遣ひ (牧野清子、岡田道一、三輪田元道、山田わか四先生が色々實例を擧げて説明された中年の奥樣必讀の大讀物)

▲名流の令孃奥樣美髪畫報 (新年流行の髪はどう云ふものでせう。本誌に美しい寫眞で東京風の新しい髪ばかりをどつさり發表致しました)

▲家庭向き來客向き新年料理卅種 (お料理のお手際で奥樣の心の程の床しさが知れます。これはどこの家庭でも直ぐ出來る上品で美味な料理ぞろひ)

小説『母』の續篇「子」愈々出づ …鶴見祐輔

鶴見先生が渾身の熱誠をこめられた感激の名篇

(名篇『母』は年若き女性朝子の受難を描き涙ぐましい母性愛を寫して非常な感激を與へました。それに續いて三人の子供の運命を描いた本篇は一層感激の涙漲る小説です)

▲(大傑作小説) 父なれば (新しい映畫體の小説 愛し愛されながら一緒になれぬ男女の戀愛悲劇に筆を起し、文壇の權威菊池先生が深刻なる人生を描かれた稀有の大傑作です) …菊池寛

▲(怪奇冒險小説) 假面の戀人 (世界各國同時に發表 この新年を期して英米獨佛一流の新聞又は雜誌に同時發表される驚異の問題小説。我國では唯一つ婦人倶樂部に掲載されます。) …ロシタ・フオーブス 貴司山治譯

▲戀愛小説 星の使者 (失戀の悲しみに沈む處女に襲ひかゝる魔の手……?) …加藤武雄

▲諧謔小説 美人自叙傳 (美しい若夫人をめぐるロマンスの色々笑ひの快讀物) …佐々木邦

▲純愛小説 嘆きの都 (中村武羅夫)

▲殉教哀史 天草美少年録 (佐々木味津三)

▲家庭小説 英子の結婚 (山中峯太郎)

▲感心な嫁さん姑さん物語 (當選三篇)

▲名家名流嫁づる…婿づる物語 (花山紅二)

▲信仰美談『住吉屋火事』 (山室軍平)

▲吉野川畔に節婦を訪ねて (上司小劍)

▲關東關西美人くらべ畫報 (美麗口繪)

社交界で評判の奥樣方 美容と身嗜み座談會

…かうすれば誰方もキツト美しくなります。美貌で評判の方々がその秘訣を發表されました。

▲お産と愛兒の育て方百話 …吉岡彌生 岩崎直子 共選

▲眼、眉、睫毛の美容法秘訣 (小栗アリス◇村田竹子◇メイ牛山◇齋藤貞子◇琴糸路◇悉く實驗ずみ法でこれさへ御覽になれば誰方にも簡單に出來ます。)

▲お年玉に喜ばれる新手藝四種 …四大家案

▲和洋折衷新案赤ちやん服一揃ひ …大妻コタカ

▲姙娠から出産までの心得 …根本博士

◆かういふ婦人は嫌ひです(名流五令息) ◆かういふ男子は嫌ひです(各流五令孃) ◆外國人の見た日本の女性(歐米五名士) ◆重寶な新案家具展覽會(口繪大畫報) ◆誰でも丈夫になる食養法(双葉病院長) ◆誕生から滿一ケ年育兒法(竹内博士)

◆奥樣見習ひ日記(佐々順子) ◆床しき動物美談(實話二篇) ◆迎春買物便利帳(記者) ◆お料理秘傳物語(本山荻舟) ◆最新美人學講座(毛髪の巻) ◆新年床飾り各種(口繪畫報)

◆新流行型ハンドバックの作り方 ◆二三歳用可愛い食事用エプロン ◆簡單で効果多い子供の美容體操 ◆滋養の多いお辨當のお菜色々 ◆經濟で美味しいお惣菜とお漬物 ◆東西人氣者滑稽縮尻持寄り大會

●三萬圓大懸賞

(銘仙夜具廿組、美顔器二百個、電氣アイロン四十個、高級蓄音機二十台、セル地五十反、組合せ化粧品五百組、金時計其他合計五萬餘人當選大懸賞) 詳細本號

婦人倶樂部はどこでも大評判です！

早くお求めにならぬと賣切れます。今スグ書店へ！

=附録二册つき 特價八十錢 送料十五錢五厘 (平月號五十錢)=

東京本郷 大日本雄辯會講談社 振替東京三九三〇

コドモページ

第二學期のおけいこも　いよ〳〵今日限り
明後日からは學校はお休み

昭和四年もいよ〳〵殘り少くなりました。第二學期のおけいこも今日で終りです。そして明日は終業式があり、明後日からは樂しいお休みになります。皆さんがたが指折り數へて待つてゐるお正月ももう鼻の先に近づいて來てゐます。しかし冬のお休みになる前に、皆さんには小さな心配があるでせう。それは「明日頂く通知書には、どんなお點がついてゐるだらう」といふことです。二學期の間怠けないでよくお勉強をした方にはきつと

よいお點がついてゐる筈です。怠けてばかり居た人にはたいてい悪いお點がついてゐるでせう。よくお勉強をした方はニコニコして通知書を頂くことができます。怠けてゐた方は暗い顔をして通知書を頂かなければなりません

成績のよかつた方は學校では先生からほめられ、おうちへ歸ればお父さんやお母さんからもほめられるでせう。そして、ごほうびに何かよいものを買つて頂くかも知れません。それと反對に、成績のよくなかつた方は

先生からは注意を受け、おうちへ歸ればお父さんやお母さんからごほうびの代りにお小言を頂くでせう。しかし、成績が悪かつたからと言つて、がつかりしてはいけません。それは自分の努力が足りなかつたのだと思つて「よーし、今度こそは、うんと勉強して、お父さんやお母さんを喜ばせてあげやう」と大いに發奮しなければなりません。

ニドメノ　大チヤンノタンケン　（167）
ハルミチ作　ジラウ畫

大チヤン ノ タメニ カタメ メクラ ニ ナツタ クワイブツ ソノ ヒマニ 大チヤンハ ダ
ヲ ツブサレタ クワイブツハ オソロシイ ウナリゴヱ ラス ヤ オヒメサマ ノ テ
ヒ ノ ヤウニ オコツテ ト エ ヲ アゲテ ナホモ 大チ ヲ ヒイテ コツソリ ホラア
ヒカカツテキマス。 ヤン ヲ ツカマヘヤウト ソ ナ ノ ナカ ニ ニゲコミ、
大チヤン ハ マタ 一パツ コラアタリ ヲ テアタリシダ ボート ノ アルトコロニ イ
コンド ハ ミギ ノ メ ヲ イニ ヒツカキ マワシテ キ ツシヤウケンメイ イソギマシ
イヌイテ シマヒマシタ。 マス。 タ。

兒童の作品

ピンポン
松林小學校四年　縄海トミヱ

「一對〇」

とう〳〵私は一點を入れられてしまつた。もう辨くてたまらない、一生けんめいになつてして居た。

「二對〇」

又一點入れられてしまつた。あせびつしよりになつてして居る間に、とう〳〵四點まで入れられてしまつた。

もう、ひつしになつてしてゐるとやう〳〵

「四對一」

になつたのでホッとすると下着などはぬれて居た。

近づくお正月
嶺前小學校五年　三倉洋子

もうすぐお正月だと思ふと、色々そうぞうされる。かるたとり、すごろく、などをして、みかん、おもち色々おかしをもらつてたのしくたべる。朝一番さきにおきて「お父さま、お母さまおめでたうございます」といつてたのしく御はんをたべる事を思ふと、むねがわく〳〵としてうれしいきもちになる。

それから、お正月に朝ねぼうしたり、けんくわしたり、ないたりしたら一年中つゞけると、お母さまがおつしやつたので、お正月には何でもよい事をしやうと思つてゐるが、うまくいかなかつたら、それこそ大へんだとむねがいつぱいになる。こんなたのしい心持にもなれば、さびしい心持にもなる。老虎灘はいなかだから、さびしくお正月をすごすかもわからない。そしたらつまらないなあと思つてゐる。今年は、もつとも儉約をしないといけないのだから、お年玉はもうかつてもらはない事にしようかしらと、そればかりが、きになる。それからクリスマスのも、もしかつてもらうのなら、いつしよにして一つだけかつてもらおうかと思つてゐる。

夕方
嶺前小學校五年　笠原春江

外に出ると、まつ赤な夕日が、西の山に落ちこんで行く。公園の方から「夕やけこやけで日がくれる」と子供の歌う聲が聞えて來る。その聲に聞きとれてしばらくぼかんとしてゐた。石段を下りて畠に出ると、畠のすみにうへてある菊の花が、黒く枯てゐる。ダリヤの花はもうかれて茶色になつた頭を下げて、私におじぎをしてゐるようにみえる。石垣の中から、隣の裏をのぞくと、ロングは雞を見て「ワンワン」とほへてゐる。親犬は遠くから小犬のすることをながめてゐる。私は「ロング」とよぶと、びつくりしたやうな顔をして、尾をふつてゐる。その聲がいかにもかはいらしいので「あゝかはいらしい」と思はずさけぶとピースは其の聲におどろいてあたりを見まはしてゐる。

もうあたりはぼうつとしてうすぐらくなつてゐる。風がだい分ひどくなつて來た。

ある雪の日
松林小學校六年　山本武雄

裏口を出て吹雪に吹きまくられつゝ歩いた。僕等の家や山は、銀の世界と化した。「寒いなあ」と言ひつゝ電車の事を考へながら漏をまがつた。その時眼前に異様な物があらはれた。それは、犬であつた。目はへつこんでしつぽを縮めたむごたらしい野ら犬二匹である。僕は突然なので、めんくらつたが、氣を取りなほして、たかゞ野ら犬だとばかにして、雪を丸めてぶつゝけた。ところが、意外に、犬は猛然と怒つて吠へてた。犬の聲は近所にひゞき渡つた。雪は自分の向つてゐる方向から吹きまくる。これは大變と逃げた。ところが、向も吹へつゝ、雪を蹴たてて、追つかけてくる。僕は、白須君の家の戸をぐつとばかりに、握りしめた。犬は逃げた。僕はやつと安心して戸を放した。雪は猛烈に降つてくる。

アスハウレシイ　クリスマス

「オウマ モ モツテキテ クダサルデセウヨ キシヤモ ワンモ」

「ウレチイナ、ハヤク サンタヂイチヤンガ クルト イイナア」

「オネエチヤン、サンタノ オヂイチヤンハ ドコカラ クルノ」

「コノ エントツ カラ ハイツテ クルノヨ」

「ナニ ヲ モツテキテ クダサル デチヨウ ネ」

「デンシヤモ、ソレカラ オホキナ ワンワン」

上り目下り目
中溝新一　（四）

（きのふの話のつゞき）

みんなに送られた小蟹は、うつかりすると滑り落さうになるいかさんの、すべすべした背中にかぢりついて居たかと思ふと

一分間十九萬八千七百六十五マイル、とつても早く水をきつて泳ぐのですから、目の廻るどころか、目もあけて居られないさだから、ブラブラ遊んで居るなまけもののくらげさんなんか、おなかのまんなかを、ずどーんと大砲の彈丸のやうに飛ぬけてしまふから、くらげがおこつて「おいおい」とどなる頃は、どこかへ行つてしまう。汽車、自動車、飛行機、ツエッペリン、みんな合はせてもこのいかさんに負けてしまふ。

やがて、龍宮の御門へ到着しましたが、勢がついてるから、止まることが出來ず、どしーんと柱にぶッつかつた。

「きゆーウゥウー」と、さすがに、いかさんも目を廻してしまひましたが、その拍子に小蟹ははずみをくつて、御門の中へ飛込みました。しかも乙姫さまが、食堂で、ごはんを食べてゐらつしやるお皿の前へおちました。

美しい乙姫さまは、びつくりなさいました。

「小蟹、お前はどこから來たの」とおたづねになるので

「滿洲から來ました」

「なーに？まんぢゆう？」

「いいえ、おまんぢゆうではありません、滿洲からです」

「ほう、そうかい。なにしに來たの」

「わたくしは、右のはさみをとられましたので、直して頂きに參りました。どうぞよろしく」

それから、親切な乙姫さまは醫者のたこ坊主をお呼びになつてお命じになると、章魚は八本足をくりくりさせながら、小蟹に立派なはさみをつけてやりました。そうして

「これからは、よく氣をつけるんですよ」といつて、たくさんごちさうになつた上、お土産まで頂いて歸りました。しかしこれからどんなちいさな蟹でもいぢめないでね。

さあこれでおやすみなさい。

（おしまひ）

ところどころ……（十二）
米　モンブランの　素晴らしい氷河
阿左見福馬

ジュネーブを發したバスに搖られて、いゝ氣持で、コクリ〳〵やつてゐる間に、國境を越して佛領に這入つたのだそうな、四時間も搖り動かされて、或る田舍町に到着。そこから登山列車に乘る。アプト式の車が、齒をかみ合せながら、ガタゴトと呑氣さうに山を登つてゆく。ふりかへつて見ると、深い〳〵谷底を、ゴウ〳〵と水が流れてゐる。ヒヤリとする。一時間程して、この氷河に來た。そこら一面氷許り。成程氷の河だ。之が動くとは不思議だ。こはごはながら氷の割れ目をそつとのぞくと、何丈かの底で水がチョロ〳〵としてゐた。

緊縮時代の賜か 素晴しい歳晩の貯金額
全滿てはひとり當り七十六圓餘
師走を行く (23)

他の日本都市に比べて滿洲の都市に日本人の俸給生活者が多い事は周知の事實であるが、さうすると不景氣とかなんとか言つても收入はそう違はない筈だ、しかも各商店が不景氣をなげいてゐるとすれば俸給取りの金は一體何處に行つたであらうか……大連郵便局を訪ねて行く

◇

一體に大連郵便局は現金の多い關係上、貯金の拂出が多いので常に統計上では拂出超過となつてゐるが、それでも十二月の後半期になるとやつぱり預金が超過してゐる大連局の本年と昨年との預金の比較は十二月分(但廿一日まで)は昨年は七萬百八十六圓餘、拂出は昨年約十萬百六十五圓餘、本年六二萬七千圓、本年約七萬二千六百圓で、共にかなりの減少であるのは一面不景氣による金融緩漫を物語るものか。

◇

滿洲として預金が増してゐるかどうか、滿洲全體の貯金の統計は

和三年十二月現在高貯金
人員　一二八、四〇六
金額　一七、九三二、四〇九、九三八
昭和四年十一月末現在
人員　一三四、一〇四
金額　二〇、七三三、六〇九、八二四
昭和四年十二月廿一日現在
人員　一三六、五四〇
金額　三、〇四一、五一〇、五一三
一人當額約　七十六萬圓

となつてをり、表が示すが樣に過去一年間に三百十萬圓餘口數にして一萬八千餘の增加である、本年一月以來の增加率も十五、六萬圓から二十萬圓前後で漸進の傾向であり、たゞ七月に一躍五十萬圓餘の增加があるのは六月の賞與の影響であらう

◇、

昨年の十二月一ヶ月間の增加額は二十四萬圓餘であるが、本年は十二月廿一日までゝ既に受入高約百三十萬圓餘拂出高約百萬圓餘計約三十萬圓の增加である

十二月での最高拂出額は九日(貯金課帳簿計算日)の百五十九口、八萬一千八百三十五圓六十七錢、受入最高額は十四日の十一萬一千九百九十五圓三錢である、金融狀態緩漫と言つても十二月になると預金の額は流石に增して十一月では連日四五萬圓見當で七萬圓以上は二日間だけだが十二月は四日五日を除いては連日六萬圓以上の預金である

◇

次に滿洲の爲替であるが振出額は昨年十二月二百三十萬六千四百二十五圓口數七萬七千八百五十六で一口當り約三十圓、本年十二月二十三日まで(但し廿三日は遞信局の帳簿上の日附故實際は二十日頃迄の振出額)の額は百四十四萬二千九百三十五圓三十錢、口數四萬七千六百九十一、一口當約三十圓四年四月は百五十九萬圓餘、口數四萬八千餘、一口當これも約三十圓、撫州は四年十二月廿三日まで(實際は二十日)頃に既に一萬八千餘口、金額五十九萬八千餘、一口當三十三圓餘、同じく本年十一月金額約七十六萬圓、三年十二月口數二萬六千八百九十六、金額約八十九萬八千圓等の數字は貯金以上に師走の金融のはげしさを物語つてゐる(寫眞は預金者殺到するけふこのごろの郵便局)

ウツかり步けない 交通地獄化の街頭
殆んど自動車事故

歲末交通事故の頻發は依然として減少せず、その殆ど全部は自動車事故で、しかも凍結せる道路の危險に加へて速力違反、ブレーキ不完全による事故が多く交通地獄の難は却々に緩和される模樣も見えない

二十二日午後零時四十分市內大黑町二〇一、大連貨物自動車運轉手永金男(三)の自動車は老虎灘方面に向け疾走中、桃源臺二二八番地路上で自轉車に乘れる市內平和臺二三、小野田文助方ボーイ才鳳何(一九)と衝突し、才は左足關節部に治療數日間を要する擦過傷を負ふ

◇

同日午前十一時市內信濃町市場裕興商行方運轉手劉登墨(三〇)は同店の貨物自動車を操縱し乃木町十四番地に差掛つた際、市內東合宿所內張王春(三九)の人力車と衝突し人力車は約五圓の損害を蒙つた

◇

二十三日午前一時十分市內大山通五六營用タクシー運轉手烏集電(三九)の自動車は東公園町朝日小學校前道路に於いて、前方に疾走中の自轉車を避けんとして步道並木と衝突し自動車はフエンダーほか約六十圓の損害を蒙つた

◇

廿二日午後四時五十五分、白雲山馬車收容所の高永春(三三)の乘用馬車が町發電所方面から東鄉町に向つて疾走中、反對側から來た北崗市二番朱兆泰(三〇)の長物木材を積んだ荷馬車が下り勾配と路上氷結のため顚覆し、材木が乘用馬車の腰掛に落ちかゝつて乘用馬車は小洋約八圓四十錢の損害を受けたが、荷馬車側で損害を負擔して示談解決

◇

二十一日午前零時三十分ごろ市內飛驒町六一、日本橋タクシー運轉手神田勉(三七)が自動車を運轉して六角堂方面より乃木町二番地先に差しかゝつた時、折柄同處を橫切らんとした乃木町三、長崎榮之助が泥醉のために足の自由を失ひ自動車に觸れて顏面その他に全治一週間の傷を受けた

◇

旅順東順公司員王作興(三四)は廿三日午前九時ごろ貨物自動車を運轉して大連に向ふ途中、沙河口管內黑石礁白浪莊附近において通行中の樂家屯管內大山屯三二番戶居住の劉金斎(六)を避けんとした際、車が同方面に避けたゝめ側面衝突し、劉は後頭部および顏面に治療約一週間を要する負傷をなしたと

皇太后陛下 淺川御陵御參拜
きのふ喪服を召され

【東京廿三日發電】二十五日の大正天皇御三年式年祭に先立ち廿三日皇太后陛下には午前十時二十分東御所御出門黑の喪服を召させられ竹屋典侍以下を隨へさせられ原宿より列車に召され淺川なる先帝の御陵に行啓先帝御嗜好の物を供饌の上御懇ろなる御拜禮を遊ばされた、斯くて陛下には陵所に於て御晝餐を召され零時五十五分東淺川驛御發車午後二時五分原宿御着御歸還遊ばされた

茂麿王殿下 賢所御參拜

【東京二十三日發電】廿四日を以て山階御降下の山階宮茂麿王殿下には廿三日午前九時四十分宮城御模門宮中賢所神殿に皇族として御最後の御參拜を遊ばされた後十一時牛鳳凰間にて天皇陛下に朝見降下勅許の御禮を奉られ陛下より御酒御饌を下賜され正午近く御退下になつた

門松の走り　昨日市中所見

待遇の不平を唱へ 撫順の鑄物工罷業
中國人約百七十名が昨日一齊に
背後に思想的問題

【撫順特電廿三日發】二十三日午後二時に至り撫順機械工場鑄物工中國人約百七十名は待遇上の不平から突然同盟罷業をなし形勢險惡である、その背後に思想的問題あるらしく重大視されてゐる

不良職工の煽動

【撫順特電二十三日發】撫順炭礦機械工場中國人鑄物工内には從來危險思想を有するものあり過般の中國共產黨事件の際も多數の關係者を出したのであるが廿三日午後三時半同工場鑄物工百七十名は突如同盟罷業をなし、尙八百名の他の職工に波及する虞あり延いて四萬の華工全體に及ぼす思想上の影響重大なるものあり頗る憂慮されてゐる、原因は不良職工の煽動による如くである、詳細目下取調中

他の部門には 波及すまい
勞働條件は良い方
貝瀨技術委員長談

別項撫順炭礦機械工場の鑄物職工の同盟罷業に就き滿鐵本社へは未だ何等の報告もないが貝瀨技術委員長は次の如く語つた

報告に接しないので何も云へませぬが單に鑄物華工のみがストライキを始めたのなら大した問題ではないと思ひます　機械工場全體では四、五百名の職工がゐるますが旋盤、仕上、鑄物等四五部に區分されてゐてその半數位が華工で待遇上の不平と稱するものがよく判りませぬが從來そんな傾向の全然無かつた場所であり勞働條件も可成り良い方ですから他の部門に波及擴大する樣なことはないでせう

快進丸海事審判

今夏關東廳電報において通船快進丸を顚覆せしめたる事件につき當時船長殷内休護氏の代理としてその任にあつた乙種一等運轉手鈴木常吉に係る海事審判は廿四日午前十時より海務局海事審判室において施行に決定

遼河結氷

二十三日滿鐵本社への入電によれば二十二日營口滿鐵埠頭(遼河)附近一帶結氷したと

田中文相 關係なし
富士生命事件

【東京二十三日發電】元代議士笹谷秀夫氏が富士生命保險會社の株式讓渡に絡まり田中文相を背任横領罪として告發した事件は、東京地方檢事局にて北條檢事主任となり取調の結果、田中文相は殆んど無關係なるものと認められるので今後新らしき事實が發見されざる限り田中文相が召喚取調を受くる如き事はない模樣である

電車と衝突

二十一日午前九時十五分滿電車掌川勝金三郎(二七)池田正一運轉手後振全(三三)の四號系統三一五號電車は市內信濃町岩代町交叉點に於いて前方を橫切らんとした市外香爐礁一區孫生擧(二四)の荷馬車と衝突し電車はヘッドライト約五圓荷馬車は車臺約九圓の損害を蒙つた

社會事業に 御下賜金

【東京二十三日發電】畏き邊より本日全國十六の社會事業團體に對し事業御補助の御思召を以て總額金四萬一千圓を御下賜あらせられたと

秘訣いろ〳〵

金持になる秘訣、美人になる秘訣、戀愛に成功する秘訣等々…各種秘訣を集めた別册附錄つき講談俱樂部新年號、賣れ行き飛ぶが如し

歲末整理で 檢察局は大多忙
有難くない各警察
「防犯、檢擧の成績」

昭和四年もいよ〳〵殘り少くなつてソコ、でも歲末整理に大多忙の態であるが、大連檢察局でも二十三日を以て市內各警察よりの身柄送致受付を一先づ締切り、突發事件以外は來年一月六日まで待つ事となつて居るので、昨今大連署司法係よりは每日二十數件を一纏めに送局し警察、檢察局ともこれ等の手續に忙殺されてゐる

今年一年間の身柄送致せる件數は約千五十件に上り、昨年の千二百二十件に比すれば約一割七分の減少を示してゐるが、構殺しの播磨町事件、吉田巡査部長殺し、堀井金之助一味の銃器大密輸事件、岡島一味のモヒ大密輸等の大事件を片づけた事は特筆に値するところである、なほ本年度市內四警察にぬける檢擧件數は概算殺人十件、强盜二十五件、詐欺橫領、恐喝八百件、竊盜二千件あり即決處分約一萬件で防犯檢擧成績は遙かに良好を示してゐる

商工總會員 日本視察

【奉天二十三日發電】奉天商工總會では今回日本の實業視察の爲め見學團を組織することゝなり目下準備中なるが團員は資本金五十萬元以上の商店の支配人級三十名を以て組織し商工總會長金哲元氏引率のもとに一月十日頃出發主として東京大阪を視察する豫定であると

金丸氏令孃葬儀

本社監査役金丸富八郎氏次女和子孃(一三)の葬儀は二十三日午後三時より若草山西本願寺に於て執行會葬者は滿鐵向坊業務課長、富次南滿瓦斯專務、志村同支配人高橋滿電支配人、平田國際專務、增田大汽常務、高柳本社長等滿鐵及び傍系會社を初め市內各方面の有力者多數が參列、殊に和子孃の同窓生數十名參會したことは淚ぐましかつた

貧しき人々へ

沙河口水源地電鐵出張所主任三澤信衞氏は廿三日沙河口署へ貧しき人々へと金五圓五十錢を寄贈した

埠頭ビルの 空氣檢査
非難の聲に動かされ 中央試驗所に依賴

埠頭ビルは大連港を飾る唯一の建築物とされてゐるが最近同ビル內の空氣が餘所と比較して惡いといふ非難の聲が頻りに傳へられ、チブス罹病者の多いのもこの邊に起因してゐるのではないかとすらいはれてゐるが、埠頭でもそのまゝでは捨ておけずと中央試驗所に依賴して埠頭ビル內の各室空氣の試驗を行ふ事となり、既に專門家が大童になつて空氣檢査に力めてゐる

簡易保險成績

十二月上半月に於ける滿洲管內簡易保險新契約は三百五十八件此の保險金額六萬二千圓で前年同期の四百四十五件八萬三千圓に比較すると八十七件二萬一千圓の減少であるが十二月は一般に保險の契約月であり去る十五日から一週間に

けふのラヂオ

昭和四年十二月廿四日(火曜日)
自午前十一時　相場(特產、錢鈔、各地相場)
自午後〇時三十分　相場(特產、錢鈔、各地相場)
自午後三時三十分　相場(特產、錢鈔、株式、各地相場)ニユース
自午後七時(クリスマスの夕)
一、ニユース
二、聖歌五十七番(もろ人こぞりて)各日曜學校職員合同
三、聖書朗讀ルカ傳二章一節—二〇節日本日曜學校協會大連部長青木哲兒
四、聖誕祝辭クリスマスを迎へて大連組合基督教會磯部牧師
五、獨唱聖歌三編の六十六番(きよきよる)北公園日曜學校生徒木村敏子
六、合唱淸し靜けしベツレヘムの王大連組合基督教會聖歌隊
七、御話王樣になつた雀西廣場日曜學校生徒吉田晴夫
八、低音獨唱晴夜夕の星と曙の星大連組合基督教會油谷榮、伴奏野尻榮
九、男聲四部合唱エバーラスチングアイフ西廣場日曜學校職員數名
一〇、唱歌劇サンタクロースは何處にメソヂスト日曜學校中等科女生徒
一一、男聲四部合唱聖歌四五九番大連聖公會青年シオン會
一二、頌榮聖歌四六二番各日曜學校職員合同
一三、料理獻立
一四、天氣豫報

大連關告示第三九五號
明年一月一日ハ中華民國開國記念日二日及三日ハ新年ニ付閉廳ス
右告示ス
昭和四年十二月廿三日
大連關稅務司　北代興幸

愛慾の窓 (197)

戸川貞雄作
淺枝次朗畫

審判(七)

なほ暫くの間、その人影は不安さうな躊躇のうちにその邊を彷徨つてゐたが、やがてまたもと來た方へと、ぞろ〳〵引返して行つてしまつた。

――家出人でも探してゐるのだな？みんな狼狽えてゐやあがる、この月夜に提灯でおまけに多勢でガヤ〳〵やつて來たひにやあ、大抵向ふで隠れてしまはあ！

龍吉は嘲るやうに唇の端で呟いたが、緊張して彼等は本堂の方へ引揚げて行つてしまつたのを見すまして、何處からかひよつこり一人の婦人が姿を現した。雪の反映で圓窓のやうに明るい墓地に立つた婦人の姿は、くつきりと黒く地に影を落したまゝ、暫くは黒い立像の如く動かなかつたが、丁度龍吉が身を潜ませてゐる立派な鐵柵の鎖されてゐる墓前に近づくと、静かに閉ざされてゐる鐵柵の扉を鍵で開いて、墓域のうちに踏み入つた。そして墓碑の前の花活に積つてゐる雪などを拂ひ落すと、ぺたりと雪の上に座つて、眞白な手を合せた。ぢつとさしうつむいたまゝ、さうして婦人は龍吉が呆れてゐるほどの長い間歔欷をさゝげてゐる様子だつた。しんと不氣味な靜けさがあたりを張りつめた。

――いけねえ！こりや死ぬ氣だぞ？死ぬ氣だなあ……

龍吉は眉をひそめながら、一しんに婦人の様子を窺つてゐるのだつた。

すると婦人は、胸のところで合掌してゐた手を解くと、墓前の雪を掬つて、口に含んだ。それから黒地のコートの袂から、何か小さなものを取出したが、また一掬ひすくつた墓の雪のなかに包んでぐつと口へ持つてゆかうとする……その瞬間へ、龍吉は鐵柵を飛鳥のやうに躍り越えて飛び込んだ。

「危ねえ！何をするんだ！」

龍吉の手は婦人の腕を摑つた。

「……あッ！何卒、何卒、見逃して下さいまし！」

婦人は雪のなかに俄破と突ッ伏した。

「……おや、あなたはあの小森の奥さんになつた人だな？」

龍吉はぐいと婦人を引起しながら、月光に婦人の顔を覗き込んだ。

「えッ？何んですつて……？」

「はゝ、やつぱりさうだつたな、僕です、僕ですよ！龍吉といふ不良少年です！」

龍吉は叫んだが、今はもう隠れもならず顔を擧げた倭文子の前に突立つと

「……実知子の弟の龍吉です！あなたは然し何うしてこんな場所で死なうとするんです？」

といふ。

「……此所は亡くなつた兄のお墓です……こゝより他に、わたしの死場所はないんです……」

倭文子はふいにしやくり上げながら、兩の袂で顔を蔽うてしまつた。

「……なるほど、さうですか、それでわかつた！」と、龍吉は自然石の墓石の上に掘つけた立派な友永の墓銘を仰いだが「……あなたはしかし何故死なゝけりやならないんですか？お差支へがなかつたら僕に話して下さい。僕のやうなのでも、何かのお役には立つかも知れませんよ！」

と頼もしげにいふ。

「……有難う御座います…でも」

と倭文子は低く呟いたが、ふと鉄頭を擡めたのは、実知子がこの不良少年を利用して、英輔の遺書を持つてゐた遺書を盗み出させようとした事實だつた。

「……今更、お話したつてしようのない話で御座いますけれど……実知子さんも大變に心配して下すつた先代小森の大切な遺書なんですが……」

「……あゝあれですか？あれならもう姉さんの手へ入つてゐるんだ……」

「いえ、それはわかつてゐます……わたくし草野さんの公判を見てまゐりましたから……たゞわたくしお訊ねしたいのは、あの遺書のなかみを古新聞紙とすり替へたのは……」

「……僕だつたのさ！」

英輔に欺かれたのではなかつたことが、せめてもの慰めのやうに思はれた。

「さうでしたか……」と彼女は頷いた。

新刊紹介

▲物品管理(吉田弘氏著) 從來經濟問題を論ずる者は多くは作業能率増進をのみ取扱ふ傾きがあるが物品管理の巧拙が如何に經濟上に影響するかは論ずるまでもない處でこの重要問題で閑却されてゐたのは科學萬能時代の今日不思議と云ふ外はない、吉田氏は門司鐵道局に永年物品事務を扱つてゐるんで多忙な公務の暇を見てその體驗に基き廣き見聞を織りまぜ科學的に研究せる結果を公表するので各種事業經營業及び當事者に極めて參考になる良書である(定價金二圓五十錢、小倉市鍛冶町一丁目經營科學研究會發行)

滿日俳壇 募集規定

次回課題「多の月」「毛衣」「千鳥」▲各題別紙▲句數無制限▲用紙半紙▲締切十二月末日▲封筒に「滿日俳句」と明記▲投句先東京市牛込區若松町八二、島田靑峰宛

神經痛とリウマチス

一度「神仙湯」をのんでごらん、是非に懶な人は耳い經いを論ぜず是非一度「神仙湯」をのんでごらん、神仙湯は頭痛によくきく大評判の「ノーシン」の本舗で親切に調劑される良藥でのむと先づ胃腸が健全になり、血行をよくし身體を温ため、筋肉のこりをやわらげる特效作用がある。故に神經痛やリウマチスには最も有効で實に根本的のきゝめがありのむと日に見えてよくなり、隨分耳いのでも面白い程よくなる。論より證據神仙湯は全國どこの藥やにもあるから先づのんでごらん、藥價は十八錢、五十錢、一圓、二圓本舗は名古屋市京町荒川長太郎合名會社(神仙湯は前記の作用により婦人病と慢性胃腸病に又面白い卓効がある)

雪の日も 風の夜も
常備あれば憂なし
コドモのかぜ、ねつ特効藥
オイン

主効
◆かぜねつ ◆流行性感冒 ◆肺炎◆麻疹 ◆百日ぜき ◆ねつ病一般

特長
▲最新醫學的製劑 ▲小兒に服し易く ▲毫も副作用なし

價二十錢より一圓迄 各地藥店にあり
本舗 大阪・東京 丹平商會

防水 ムネタの 防寒
炊事手袋
(丈夫で温かいメリヤス裏)
寒さ知らずに水仕事

定價 オリブ色の一號品(五本指三本指) 軟かい薄手のアメ色(五本指左右兼用) 何れも金一圓五十錢 送料内地十二錢 滿鮮樺四十五錢
發賣元 大阪道修町二 宗田新商店 電話本局一七三二番 振替大阪四九八番
各藥店百貨店にあり

井上醫院
性病(梅毒淋疾 軟性下疳) 皮膚病 泌尿器病 生殖器障碍
天逸浪速町一丁目 電話五二六〇番

内科 小兒科 入院應需
大連市吉野町三越横
桐原医院
電話四二九一

自家製造 品質本位
カバン馬具
ゴルフバッグ 寫眞ケース 銃猟具 パッキング 満園袋
堀井商店
電話三三五二番
大連西通四八野津ビル

大活躍！
内助の功はトッカピン

いよ〳〵
中將湯の御活用は
此れからです

産科婦人科諸博士推奨
中將湯

定價 二日分五角 六日分壹元 十三日分貳元 二十八日分參元 卅五日分伍元

主効
子宮病、血の道、ヒステリー、癥瘕、疝氣、産後、浮腫、惡阻、しびれ、月經不順、頭痛眩暈、逆上、神經衰弱、不眠症、下腹腰足冷込、下腹腰足ひきつり痛み、白帶下、赤帶下、こしけ、脚氣、痲氣、腸胃

津村順天堂
本店 東京市日本橋區通三丁目 電話日本橋六二・振替東京六〇八番
大阪支店 大阪市東區備後町一丁目 電話本局二五・振替大阪五四六番

●頭痛は！ノーシン――一服で充分です●

感謝あるのみ
良品廉價の旗高く出荷數は月毎に増しに増したこの一年、顧みて唯感謝あるのみです！
報恩の明年を飛躍の舞臺に
愈々益々良く廉く！

品質本位 花王石鹸

東京 花王石鹸株式會社長瀨商會

河島小兒科醫院
河島一茂
大連市西公園町三〇(黒沢医院跡)
電話四五八九番

阿波共同汽船
●芝罘、仁川行 威海衞 共同 廿六丸
●芝罘、威海衞 青島行 共同 第廿一丸
●威海衞 青島行 共同 第十六丸
●天津行 長山丸
●芝罘 青島行 共同 第卅六丸
滿鐵とは貨物通絡取扱致候
大連市山縣通二〇〇番地
阿波國共同汽船會社 大連支店
電長 六八九一・五〇〇一

日本郵船出帆
●歐洲行(松本丸 だあばん丸)
●北米行 富山丸 一月四日 沙市行

近海郵船大連出帆
●神戸、大阪行 淡路丸 宮浦丸
●横濱行 宮浦丸
●天津行 宮浦丸 長江丸
●基隆高雄行 神州丸

朝鮮郵船大連出帆
●青島仁川行 會寧丸
●仁川、長崎 鹿兒島行 羅南丸
朝鮮鐵道各主要驛及本社各寄港地貨物受證發行
右汽車汽船出帆日時は天候其他の關係により變更すること有之候
水路圖誌 海圖 販賣所 キューナード汽船會社
近海郵船株式會社大連代理店 船客業務代理店
朝鮮郵船株式會社大連代理店
日本郵船株式會社 大連出張所
大連市山縣通電話三七三九番 七八四六番
監部通省要備 專屬客荷取扱店 丸二商會 電話 四二六四・五八八八番

大阪商船出帆
●門司 神戸 大阪行 はるびん丸 うらる丸 ばいかる丸
●亞米利加丸
●上海、福州、基隆、高雄行 長沙丸
●朝鮮經由長崎鹿兒島行 開東丸
●北米シャトル、タコマ行 ろんどん丸 一月二十日
●紐育行(神戸四日市横濱經由) はばな丸 一月末
●歐洲行(上海香港新嘉坡經由) あるたい丸 船客お斷り
●天津行 武昌丸
●天津近海航 貴州丸 河南丸
●横濱直行 河南丸 武昌丸 貴州丸 午後三時出帆
大阪商船株式會社 大連支店 電話四一三七番
●乘船切符發賣所 大連案内所(電話五五五四番) 大山通出張所(電話七〇三四番) 沙河口出張所東萊洋行内(電話九五〇六番) ジャパン・ツーリスト・ビューロー 大連市伊勢町
專屬荷扱所大連市山縣通 國際運輸株式會社 大連支店 (電話三一五一番) 二ホーム荷扱所(電話四八〇二番)

日清汽船大連出帆
●青島上海行 華山丸 唐山丸
代理店 大阪商船株式會社 大連支店 電話四一三七番
專屬荷扱店(大連市山縣通) 國際運輸株式會社 電話三一五一番

島谷汽船大連出帆
●南鮮裏日本北海道行 長成丸 大成丸 鮮海丸
●各等客室設備あり
島谷汽船株式會社大連出張所 大連山縣通一五三
代理店 大三商會 四七一一・三四八二・六二三三番

政記輪船出帆
新利號 公利號 永利號 有利號 恒安號 成利號
十二月上海 登州府龍口 芝罘 興、福
政記輪船股份有限公司 電話四一四一〇

大連汽船出帆
●青島上海行 大連丸 奉天丸
●天津行 濟通丸
●天津近海航
●登州府龍口行 龍平丸
●香港廣東行 千山丸 東洋丸
●名古屋行 東崗丸
●阪神行 長春丸 英順丸
●臺灣行 泰東丸
●門司、若松行 龍鳳丸
專屬荷扱店(大連市山縣通) 電話番號代表四一八五番
大連汽船株式會社
永和公司 電話七二七五・七八六八番
阪神航路專屬荷扱店(大連市浪速町) 澤山兄弟商會 電話五二六五・四六八一
乘船切符發賣所(大連市伊勢町)ジャパンツーリスト・ビューロー 大連案内所 電五五五四番

高橋汽船大連出帆
●芝罘行 福壽丸 ●龍口行 海壽丸
大連、龍口、安東縣命令定期船
代理店 大連加賀町二〇 松浦汽船株式會社 電六一一七・三八五一番

毛皮 鞣、染色、手入保存
大連北崗子 合資會社 豊田洋行 皮部 電話五五八二

師走の店頭に働く男女學生の俄店員
三越と連鎖商店で實習する 明春巣立つ商業生

歳末の賣出しに目の廻るやうな忙しい三越の各賣場に、聊か感じは固くるしいけれど、その代り率直で眞面目で何より熱心なのが一般顧客の同情を惹いてゐる

整服姿の 可愛い男女學生の賣子が現はれ、中にも女學生は先輩の女店員達に伍し、ニコ〳〵と無邪氣な愛嬌たつぷりで「いらつしやい、何を差上げますか」「毎度ありがたうございます」と一生懸命に客に應對してゐる

これら學生賣子達は何れも大連商業學校の上級生で、來年三月は學校を巣立つて活社會の商業戰線へ出るので、冬休を利用かた〴〵歳末の多忙時を手傳ふべく學校より交渉し三十一日から三越の賣出に商業

實習に 通つてゐるもので目下三越へ通つてゐるものは男子十一名、女子四名で、毎日朝九時から夜九時まで非常の興味と熱心を以て實習を續けてゐるが暮れの三十一日まで通ふことになつてゐる、勿論學生達は無報酬で働いてゐるのであるが、學校で教はつた商賣の呼吸を實地に習得する各自の收獲は頗る多大で當人達は勿論學校でも三越でも非常に喜んでゐる

また男子部上級生は三越の實習以外に去る十日連鎖商店開店當日から同商店街森洋行に四名づゝ毎日通つて同商店の

提供依賴 によりショーウインドーの装飾に種々の工夫をこらし、ポスター其他デコレーション等商業宣傳の實習を行つてゐるが、これは歳末だけでなく今後引續き實習を續けるはずで、これら實習生は本人の希望も參酌し學校に於て選拔するもので連鎖商店の方は時々交代せしむることになつてゐると

暮れの街頭は地獄
凄い自動車事故の頻發

慌しい昭和四年の暮も餘す所一週間となり師走風に吹きまくられた行人の足も心も身にそはず氷雪の上を滑つて行くが、最近頻發する交通事故の夥しい數は圖らずも歳末交通地獄の縮圖を呈してゐる

自動車と自動車

二十一日午後九時十五分沙河口大正通百十一番地實用タクシー運轉手森川清(二七)の自動車は乘客二名を乘せ逢坂町方面に赴く途中、若狹町六十二番地第一タクシー前に差蒐りたる時同タクシー運轉手今村時夫(二三)が大五一五號の自動車を車庫より出さんとするに衝突し森川の車はラジエーター破損約三十圓今村の車はスプリング約三圓の損害を蒙つた

自轉車を振飛す

廿二日午前十時三十分ごろ市內兒玉町七ノ二若杉福市(二七)が土木課の貨物自動車を運轉して沙河口方面に向け尾上町二番地先を進行中路上が凍結せるため滑つて同所を自轉車にて通行中であつた駿河町廿一津川商店方孫仲嘉(二三)を自動車の後尾にて振り倒し自轉車を破壞せるも人畜に被害なかつた

電車に突進する

市內若狹町六二平和タクシー運轉手山崎邊三(二七)の自動車は廿一日午後零時五十七分、若狹町豐岐町の交叉點に於いて滿電運轉手韓行興(二七)車掌國崇山(二〇)の五號系統の電車と衝突し自動車は約六十圓の損害を蒙つた

通行人を突飛す

二十二日午後八時三十分ごろ市內吉野町花見タクシー運轉手湯川文生(二七)は乘客を乘せて露店市場に向ふ途中西崗子一五六番地先きにおいて同所を通行中であつた市內秦公街九〇張永和(二五)を路上が凍結して制動機がきかず衝突し治療一週間を要する打撲傷を負はせた

電柱に美事衝突

二十一日午後六時二十分市內敷島町五二日新自動車公司運轉手谷心茂(二七)の車は乘客程福廣(二二)一名を乘せ盤城より日本橋方面に疾走中信濃町浪速町角の電柱に打衝け乘客程は前額部に治療約一週間の裂傷を受け直ちに吉野町堀江病院にて手當を受けたが自動車は車臺約二百五十圓、電柱は二十八圓の損害を蒙つた

衝突負傷し乘客二名は瀕死
けさ旅大道路の玉の浦で 追ひ越し損じて

二十三日午前九時半頃旅順の瀬東運送店貨物自動車が荷物を滿載し旅大道路を大連へ向つて疾走中盤市玉の浦海水浴場脫衣場裏にさしかゝつた時後方より水師營タクシーの百九十九號自動車が疾走し來り前記貨物自動車を追ひ越さんとして衝突し負傷者六名を出し內三名は瀕死の重傷で直に關東廳醫院に擔ぎ込まれた

商業實習生の商ひ振り

上山草人を中心に
松竹がトーキーに進出
發聲映畫製作所を設立

【東京特電二十三日發】松竹キネマにては城戸蒲田撮影所長が歐米映畫視察より歸朝以來、他社のトーキー研究に對して獨り松竹は沈默を守つて何事かを計畫中と觀測されてゐたが、今回の上山草人氏の歸朝によつてその具體案が發表された、それによると世界的俳優である上山草人を中心としてトーキー製作に適當な小田原急行沿線附近に大規模の發聲映畫製作所を設立する事となり米國の一流トーキー會社と提携して國際的に活躍せしむる計畫らしく草人は米國映畫會社との契約上一旦歸米し更に浦路夫人と共に日本に歸りトーキーに出演し之を世界の映畫市場に賣出す計畫であると【寫眞は上山草人】

日滿間電信線 漸く復舊す
海陸線とも全部開通

十月三十日以來不通中の佐世保大連間海底電信線はケーブル船小笠原丸の修理に依り二十二日午後一時二十分恢復したが一方本月二十日未明より京城釜山間に於て降雪の爲不通中の大連東京線大連下關線及奉天下關線の各陸上電信線も廿二日午後一時頃迄には全部恢復し又本月十三日斷線した柳樹屯の大アンテナも廿二日假修理を終へ各地との通信を再開し之で日鮮滿間電信通信は全く平常に復したと

米測量船に救助さる
日滿汽船の建久丸詳報

去る八日ボルネオ沖において坐礁沈沒した日滿汽船の建久丸(五二三〇噸)に關しこれが海難報告を當地代理店より海務當局に提出するところあつた右によると同船はジョホールにおいて鐵礦多量を滿載八幡に向つて航行中八日午前十一時東經百十七度、北緯八度五十分の地點で暗礁に坐礁船艙、水槽及び第一番艙に浸水、同日午後二時遂に沈沒したものであるが、當時戶倉健才船長外四十五名の乘組員は二隻の短艇に乘じ本船の最後を見極めた上海上を漂浪中、一等運轉士以下廿名は九日午後四時、同じく船長以下二十五名は十日午前八時頃米國沿岸測量船ファースマ號に救助され同船の厚意によりマニラ港まで便乘を許され十六日夕同港發の湖北丸にて歸航の途に就き廿五日橫濱歸着の豫定である

中央官吏の歡迎宴法度
いらぬ送迎もするな
內閣からの御達示

關東廳內務局長は此程內閣書記官長より各省宛通牒に基き、中央官吏の地方出張旅行の際に於ける歡迎會等開催に關する件に就き州內民政署宛通牒を發したが、右通牒の要旨は中央の官吏等が地方各地に出張旅行に際し歡迎會其他の名目を以て屢々宴會を催す慣習があるが、之れが爲め地方在住の官吏等は常に多額の費用を負擔せしめられ、困却せる向も尠くない由であるから將來は事情の許す限り成るべく宴會を見合はせ、若萬一開催する際は可及的に現政府の標榜たる節約緊縮を旨とし眞に緊要必要なる限度に止めることゝし、停車場に於ける送迎に就いては、送迎人は必要の者のみに止め執務に支障を來さない樣にと謂ふ綱紀肅正を表看板とする現政府の示達である

約一割が達式
勅題詠進歌

【東京廿三日發電】昭和五年歌會始め一月下旬宮中に於て取行はせらるるが、去る十五日を以て締切りたる勅題海邊巖詠進歌は其の後御歌所で整理中であるが、詠進歌總數四萬首に達し例年の三萬首に比し今年は一萬首も多く此の內には約一割位の達式があるが、之は年內に整理を終り正月早々から寄人達が數回に亘り選を行ひ御儀の前々日に選歌が決定される筈である

晶子夫人賀宴

【東京二十三日發電】今年五十の賀を迎へた與謝野晶子夫人のため友人知己が相集つて二十二日午後六時から東京會館で賀宴を催した、來會者馬場孤蝶氏外三百餘名宴會に入り晶子夫人の謝辭、德富蘇峰氏の挨拶あり和氣藹々裡に九時過散會した

無線羅針局が活躍を開始
船舶に通信を送つて 活用の範圍を擴める

大連鐵道事務所では從來埠頭ビル屋上にある大連埠頭無線羅針局が單なる無線方位測定通信のみに使用されてゐたものであるが、それでは最近の出入船舶の增加に伴ひ不便な點があると云ふので寄々協議の末同無線羅針局を擴張し無線方位測定通信以外に海務局船舶取締に關する無線通信、水上警察事故に關する無線通信、並びに港灣事務上に必要なる無線通信を開始する事となり遞信局の許可を得て海務局に屆け出たこれにより船舶取締並びに港灣事務遂行上一層效果を來すであらうと

關東廳の異動觀測
課所長級等頗る廣範圍に亘る
勇退及び進級の顔觸

關東廳人事異動は愈々近く發表の筈で其範圍は頗る廣汎に亘り種々取沙汰されてゐるが仄聞する處によれば

民政署長 の後任には現關東廳川合衞生課長が擬せられ、川合氏の後任には現旅順民政署庶務課長增田豐吉氏(理事官)が事務官に任ぜられ其後を襲ふべしと噂さる、阿片專賣局理事官大澤作藏氏並に阿片教療所囑託都賀雅平氏は依願免官となり水野教療所長も危ふしと觀られてゐる、大連民政署では財務課長藤井庸三氏當へ轉出すべく、警察課長は高崎南署長中尾大次郎氏が目下最有力である旅順

刑務所長 に擬せられてゐる模樣である、尙危ふしと想像されてゐる人々に關東廳小川殖產課長、田中大連民政署長、尾崎安東警察署長、築城四平街署長、植田大石橋署長(警視)及谷小崗子署長などが數へられ、星子警部(關東廳保安)が理事官に昇進、旅順民政署庶務課長に任ぜられ、保安部(關東廳々務)及販賣部(同々等)が共に警視に昇進するらしく

大連署で は大神、泉城警部が異動するやも知れず、高山署長は不明である

歳末の馘首に同情し罷業
旅順の吉村商會の 店員四名が結束して立つ

旅順乃木町三丁目合資會社吉村商會代表社員吉武勝一氏は同商會店員古川英(二〇)の不埒を理由として二十二日午前十一時頃即日解雇の申渡をしたが、古川に同情した同僚關本、寺島、齋木、松尾の四名は歳末に差し迫つて古川の解雇は如何にも可哀想であるから、是非解雇方を猶豫を懇願すると申出でたが吉武氏が之を拒絕するや、直ちに一同協議の上同日正午、連袂辭職を申出で直ちに罷業を始めその成行は注目されてゐる

極東大會の準備委員
各部とも決定

【東京二十二日發電】第九回極東オリンピック大會準備委員として左の通り決定二十二日夜體育協會から發表した
▲陸上競技 金栗四三、竹內廣三郎、瀧谷壽光、下村廣治、青木好之、加賀一郎、加藤英夫、森田俊彥、平井武、小田島忠策、八島健三、小山藤一、沖田芳夫
▲野球 市岡忠夫、腰本壽、野田源三郎、藤田信夫、野口賢宣、盧川公平、武滿國雄
▲庭球 野村祐一、足立鐵之助、小島保雄、益田信也、福田雅之助、八十川武男
▲蹴球 井染道雄、千野政人、吉川順次郎、竹越繁、中島道夫、峰岸春雄、鈴木茂義

女性の同情金
一人は女學生

廿二日午前七時半ごろ水源地派出所へ十四五歳の登校の途中であつた一女學生が金三圓に手紙を添へて貧しき人々に寄附して下さいと氏名を秘し羽衣女學校生徒であるとのみ語つて、そのまゝ立去つたので同所では直ちにその手續きを取つて本署に送つて來た、また市內綠島町一一九糯米商鐵野アヤ子氏は金十圓を二十三日大連署を通じて貧困者へ贈つた

集金に出て行方不明となる

原籍佐賀縣三養基郡三川村當時沙河口白金町四二居住浪速町七五梅本洋行店員井滿(二〇)は二十一日伏見臺方面に集金に行つた儘歸來せぬので二十二日店主より大連署宛搜索方願出た

二科會新會員推薦

【東京廿三日發電】二科會は同會の中堅として活躍してゐる小島善太郎、里見勝藏、古賀春江の三會友を新たに會員に推薦して之を廿一日發表した三氏は會員に推薦されると共に同會の會則に依り千九百三十年協會員を辭することゝなり同協會は創始者たる里見氏外有力なる二氏を失つた爲め非常な打擊を受けることゝなつた

滿鐵御用納め

滿鐵本年末の御用納めは三十日で廿九日は大掃除を行ふ模樣である

大連神社遙拜式

廿五日は大正天皇祭に付き大連神社では例年の通り當日午前十時より境內遙拜場に於て氏子役員等參列の上遙拜式を執行する

支那女家出

市內近江町一四〇張丕吉妻媛(一九)は二十二日午前七時半家出した儘歸來せぬので二十三日大連署宛搜索方願ひ出た

台所メモ

品名	單位	上	下
いか	百匁	四〇	一五
たこ	同	三五	二五
えび	同	六〇	三〇
さはら	同	五〇	三〇
めばる	同	二〇	一五
あぶらめ	同	二〇	一五
ぼら	同	三五	一五
かれい	同	三〇	二〇
さば	同	二五	二〇
ちぬ	同	五〇	三〇
赤貝	同	七	五
かき	同	一五	一〇
なまこ	同	一五	一〇
きうり	同	九	七
れんこん	同	八	六
みつば	一把	八	四

平安異香 (203)

葉多默太郎作　一瓢畫

奔流 (六)

緋衣の裾をひらくさせながら小中丁前を早歩に行くお秀と、眼を決めて鼠走りにそれを追ふからつけつの勘兵衛——

「畜生、あわてやがつて、あのざまはなんだ」

ずり下りさうになる短袴を引揚げ、引揚げ跡かず離れず跟けて行くと、お秀は六條院の古びた築地に沿つて、西洞院大路を北へまがる、長講堂を出外れると右へ折れる。五條内裏を左へまがる。始めて小路を北へ、それから西へ——

「眩暈にしてやがる。此方は氣の繞ながらからつけつの勘兵衛だ。そんなまづい手で撒けるものか」

同じ道に立つた時には、何時もかなりの距離をおいてゐるが、お秀が辻をまがると、漸く十歩歩いて、びつたり影法師のやうに喰付いて行つた。

と、お秀の様子に、頻りに勘兵衛を氣にする風が見え出した。

「そら見やがれ、うろが入りやがつた。參つたらう」

聲をかけて、冗談の一つもいつてやらうかと思つた時、お秀が急に立停つた。

突き當つた氣持で勘兵衛が立竦むと、女はもう動きだしてゐたが、ひどく鈍い歩なみで妙なことに被衣を被つた頭が右へ振つてゐるが、右は暗色に白線が三本走つてゐる土塀だ。土塀を氣にするのはをかしい。

あゝ、さうか。此奴、何か勘を繰つてゐやがるんだ——

勘兵衛はさう思つた。切羽詰つたんで、何か手を考へたばかりの時に、ちやんと勘兵衛の眼が角の土塀かなんかに喰付いてゐるのだつた。

四條へ出る、十路をどつちかへまがるだらうと見つてゐると、鍋直に行つてしまふ。ぢや、三條へ出るのかと思ふと、暗の抜け露路へついて入る。

「畜生!」

と、タツと地を蹴つて一躍に、露路口へ行つてひよいと見ると、露路を抜けきつて、向ふの辻を右へ折れるところだつた。ひどく早い。一寸違ひで見失ふところだつた。

「いけねエや」

勘兵衛は蹴られた鞠のやうに躍びながら走つた。走りながら、油斷は出來ないと思つた。

辻へ來て右の角を見ると、舘は一下ばかりも行つてゐる。辻がなかつたのでまがらなかつたのであらうが、まつたく油斷も隙も出來る敵手でない。

どうせ感づかれてゐるんだから——

勘兵衛はとつとと追つて行つて、四、五間の距離にした。そして向ふが早くなれば早くなり、跡喰い

てゐやがるんだ——

と、突然足下から鳥といふ奴、路傍の溝の中から人間が飛出した。一見乞食だが、何が何だか知れたものぢやない。飛出すなり眞直に北へ走つてしまつた。

「びつくりさせやがつた。をかしな野郎だ。が、たゞの鼠ぢやねえ一味だな、此奴」

用心をしなくちやいけない——

懐中を探ると、懐刀はちやんとある。

が、白晝の往來だ。こんなものが要るやうなことはあるまいと思つた。

三條の通りへ出ると右へまがつた。

と、お秀が立つて、その前に、鐵宮を担た下男が小腰をかゞめて喰付いてゐるのだから此奴は大丈夫だ。ついて、くるりとまがつた。

何かいつたやうだが聞きとれなかつた。邸へに來たらしい様子が女に附き從つて行つた。

「畜生、人與をふやしやがつた」

これから町端れへ出るだらう、大角堂の森か何處かで、何か始めやがるつもりだらう——と思ふと

からつけつの勘兵衛も少々心細くなつて來た。

やつぱりあつちの小娘についてゐりやよかつた——と思ふが今更拔きも差しもならぬ。

その時、勘兵衛の前に現はれたのが、勘兵衛の兄弟分の赤穴の太吉だつた。

映畫と演藝

學生映畫デー 『大都會』上映

大連滿鐵社員倶樂部にては來る廿六日午後一時より女學生、廿七兩日午後六時より男學生のために第十一回大連中等學生映畫デーを開催するが、プログラムは「新聞時代」三卷及び松竹蒲田時代劇「大都會」十卷を上映、會費は二十錢であると

來週プロ

▲演藝館　(二十三日より)三田村監督、實川延松主演「白刃亂舞」明石緑郎、千草香子、都さくら主演「八百八狸」松本田三郎主演「京洛町人魂」

▲寶館　隼秀人主演「唐人蝙蝠」光岡龍三郎主演「雪怨」下村節子主演「日の出」

▲大日活　池州監督特作品、大河內傳次郎、伏見直江其他オールスターキヤスト「維新の京洛」大會

▲帝國館　(二十三日より)阪東妻三郎、森靜子主演「鼠小僧次郎吉」栗島澄子、結城一郎「愛の行く末」

噂話

初春の芝居は歌舞伎座に喜劇喜樂會が御目見得することになり▲大連劇場の方は豫定通り澤瀉一行が來演に決定し豫告ビラが師走の街に出た▲活動常設館の方は第三週までの番組が決つたやうでもありまだアヤフアなところもあつて▲各館とも番組編成に秘策を講じてゐる▲是恒氏自慢の帝國館のモーターが愈々据付けを終り滿電の工事を俟すだけとなつたが▲常から口のやかましい人だけにその裝置設備は期待されてゐる▲そして是恒氏に言はすと帝國館のモーターで今度協和會館に來た新しいシンプレックスで映寫したら申分がないとのこと▲新曆の正月にはお雛ひなしといふ譯か梅蘭芳が年末も愈々押し迫つてから來演するとは運つたものである

滿洲日報

昭和五年版

受驗年鑑

「受驗と學生」新年號別冊附錄

本年鑑は大正十年初版編纂以來毎年訂正增補して「受驗と學生」の新年號に添附し來り、今や男女學生必携の寶典として遍く認識せらるゝに至りましたが、昭和五年版は最近の調査に依つて更に徹底的の改竄を施し、一層內容を充實した上に、尚版面を大にして體裁を全く一變し、全然單行本と異らぬものとしました。

受驗界最新の諸知識を網羅せる男女學生必備の大寶典

- ◇全國男女大學專門學校入學一覽
- ◇高女卒業程度を入學資格とする諸學校
- ◇高等學校及大學豫科入學指定者
- ◇中學卒業と同等の指定者
- ◇高女卒業者と同等の指定者
- ◇中學四年修了程度入學資格の學校
- ◇中學四年修了學科課程
- ◇男女實業學校卒業者の進路
- ◇師範學校卒業者の進路

此の內容を見よ!! 堂々たる單行本!! 斷然月並附錄壓倒!!

- ◇高等學校入學資格試驗
- ◇男女專門學校入學檢定試驗
- ◇實業學校卒業程度學力檢定試驗
- ◇高等試驗資格試驗
- ◇男女小學校教員檢定試驗
- ◇男女中等教員檢定試驗
- ◇男女實業學校教員檢定試驗
- ◇各學校體格檢査の標準
- ◇全國男女高等專門學校入學競爭率
- ◇各科受驗參考書案內

從つて本年鑑のみの要求が少くありませんが、單獨に之を分賣致しません。「受驗と學生」の新年號と同部數印刷製本し、悉く同號に添附してありますから、賣切れぬ內に至急同誌を御求め下さい。萬一書店に賣切れの節は直接本社へ御註文を乞ふ。

◆「受驗と學生」新年號附錄 金八拾錢(送料拾錢)

賣切近し 即刻書店へ!!

東京麴町區富士見町六ノ五 研究社(振替東京二八六〇一)

大連市紀伊町建築協會三階

小野木 橫井 共同建築事務所

(略稱)共同建築事務所 電話三五五九、四五一九番

工學士 小野木孝治

工學士 橫井謙介

九條武子著

白孔雀

裝幀 木村莊八氏

表紙白羽二重金銀箔摺 全卷二色刷函入美本 挿入寫眞版數葉

定價貳圓 稅十八錢

三回忌紀念出版

筐底深く秘められて未だ世に現はれざりし新歌集出づ。

一代の麗人の眞實の姿をこの「白孔雀」の一卷に見よ!

一首に血あり、一首に涙あり、誰かこの歌を讀みて泣かざるものぞ

百人のわれにそしりの火はふるも一人のひとの涙にぞ足る　武子

最新刊 中原綾子著 歌集 みをつくし

四六版 全卷二色刷 表紙木版十度刷函入美本 定價貳圓 稅十八錢

全國書店一齊發賣

東京神田錦町三丁目十一番地 振替東京二三一〇六 電話神田二三九〇

太白社

受驗雜誌

學粹

新年倍大號 發賣

二大附錄

改訂 主要學科の基本事項

高等學校 專門學校 受驗覽

本文主要記事

- 全國中學校長協會から高等學校・專門學校入學試驗問題出題方針に對する注意と要望
- 高等商船學校入試問題の解答(物理科)
- 本年度の受驗者へ
- 頭腦明晰法
- 英語科短期學習法
- (學校案內)
- 醫科受驗漫談

本號に限り 七拾錢 送料貳錢半

發行所 慶文堂書店 東京神田區錦町一ノ十九 振替東京二八五三三番

資本金 壹千萬圓

大連市伊勢町六十九番地

株式會社 滿洲銀行

頭取 村井啓太郎

電話(代表)四一二二番 振替(大連)三三〇番

支店所在地

金州、普蘭店、貔子窩、鞍山、奉天、小西關、公主嶺、鄭家屯、長春、吉林、撫順、本溪湖、安東、興隆街

井上英語講義錄

帝都十五教授の指導 井上先生門下

執筆者 井上十吉先生

◆元旦より決行◆ 有爲青少年の準備を勸む

全國獨學者諸君! 刻下の整理緊縮時代は來るべき黃金時代への絕好準備期間だ! 近代的常識の總てなる英語は亦諸君活社會飛躍の原動力だ! 諸君若し一日二時間の努力を措まずば諸大家はABCの讀方から始め專門程度の硏究に諸君を導かれ最大の歡喜と自信と將來の活資本獲得の容易なるを知り給へ

昭和五年一月新學期 學生募集

●他に比類なき特色●

- 發音はすべて寫眞を以て說明
- 小學卒業の學力で易々と了解
- 三年程度より受驗カード贈呈
- 毎年上級校入學者多數
- 質問及び受驗相談の解答迅速
- 質問添削懇切回數に制限なし
- 毎月懸賞獎學金貸費規定あり
- 學費一ヶ月一圓廿錢 二回配本

講義別冊附錄

毎月二回の講義以外に無料附呈する特別附錄

- (1)英和小辭典 全六冊
- (2)英文復習帖 全六冊
- (3)英習字手本 全一冊
- (4)特許英習字帖 全一冊
- (5)イングリシュ 月一回

記念品贈呈

◇銀杯御下賜を本校主事勝俣を記念する爲め今學期入學者全部に記念品を贈呈す

校則見本進呈 ◇ハガキにて申込み給へ◇

東京麴町富士見町四丁目

井上通信英語學校

振替東京三〇二八八番

IECS 日々の力は語學の生涯 ★ 語學は海外發展の鍵 ★

大增頁 特價八十錢 郵稅三錢

東京丸ビル五階 中央公論社 振替東京三四三

婦人公論

十五周年記念新年號

愛は輝けり

婦人共産黨員中村恒子と僕……藤澤桓夫

ローザは未定稿である

愛慾生活と主義生活……山田わか

左翼線上に踊る女性……畠山清行

(赤き戀、赤き貞操に對する鋭き批判です。何が彼女らをさうさせたか? 考ふべき大きな問題です)

1930年の戀愛

プラトニック・マダムとラブ・テクニック……武野藤介

二十世紀君の戀愛と結婚……石川欣一

一九三〇年型の戀愛……淺原六朗

女A・B・C……大木篤夫

科學的戀愛……深尾須磨子

現代スポーツマンの求むる結婚(武二郎・山下實・谷代表選手の理想結婚を聽く)

現代女婿出世物語……小汀利得

モダン結婚醫學十戒……高田義一郎

スカーツを續る米國女の戰ひ……淸澤洌

友愛結婚批判……市川源三

戀愛の緊縮……鶴見祐輔

無羞恥の近代美學……新居格

働く婦人に靑春を返せ……賀川豐彦

近代戀愛受難

- 戀を餌に・男を金に……淸水浩二
- 砂を嚙む淚……鈴木三重吉
- 呪はれたる……音羽芳子
- 一つの適例……島山鑛造

三浦環女史の愛人……生田葵

經濟講座 商品になる迄(前田繁二)

夢の神秘……小熊虎之助

母校禮讚……三宅やす子

セザンヌの畫室とルノアルの舊居(生馬)

私の顔……里見弴

街頭の微笑(小野賢一郎)

母を思ふ

- 母と祖母の想出……東京市長 堀切善次郎
- 母の慈悲……北野元峰
- 嚴格な母……小山松吉
- 私の今日は慈母の感化……丸山鶴吉

雪の中で拾つた話……大泉黑石

映畫女優パトロン物語……若本倭夫

臺所と燃料……有本邦太郎

臺所整理と衞生……東森ふみ子

臺所と營養……藤卷良知

流し場の位置……大江すみ子

臺所は各自の趣味に……中澤美代子

一坪の臺所設備……鳥居幸子

雜煮の地方色

選ばれた「近代美人」輝く姿!その日常と選評

MISS JAPAN・ビウティ・パーラー!……山形駒太郎 大觀一雄

第十五周年を迎へて……島中雄作

職業婦人進出の十五年……奥むめお

父として人として……德田秋聲

新版大岡政談 江戸巷塵譜……林不忘 木村莊八畫

讀書界の魅力!新連載長篇

- 銀座……高田保 永田一脩畫
- マダム・ヴィタミン……正木不如丘 山名文夫畫
- 同志愛……貴司山治 竹中英太郎畫
- 遍路行……下村千秋 中澤弘光畫
- 極光……里見弴 小田富彌畫

內外時評 家主地主の恐怖時代・血みどろの廉賣戰・其他數項……山川菊榮

附錄 モダン美容學

じめて完全な美容全集現はる!個性美の最高唱!表情美・姿態美研究等。堂々三百枚!斯界を壓する全國一流大家の生理學的研究。

議會の召集を前にして 政民兩黨の議員總會

民政黨

黨出身閣僚初め 所屬議員二百餘名出席 議長候補に藤澤氏を指名し 濱口總裁激勵演說

【東京二十二日發電】民政黨は二十二日午後一時から本部に議員總會を開き、濱口總裁以下各黨出身閣僚、政務官以下所屬議員二百餘名出席、富田幹事長の挨拶ありて各派交渉會の經過報告あり議事に入り院內幹事、全院委員長、常任委員長候補の人選は院內總務に一任のうへ議長候補に藤澤幾之輔氏を指名したるのち濱口總裁は激勵演說をなして政府の決意を披瀝、終つて兩陛下の萬歲を三唱し同三時散會、引續き東京會館に於て議員懇親會を開いた

濱口總裁演說要旨

議會は愈々明日を以て開會されるが、この議會の進行に伴ひ互に團結心を以て統制を保ち結束を固めるを肝要とする、近年疑獄事件頻發せるは頗る遺憾に堪へぬが、これに關し又は關適なしに種々流言蜚語が全國に流布され之に依つて政界に動亂を起し財界に或種の混亂を來せんとする如きは卑劣千萬である、斯る兒戯に類する小策を以てしても政界財界は微動だにするものに非ず、依つて如何なる流言蜚語が有るとも同志は寸毫も疑をさしはさまず相信じ相許し同志一體となつて泰然として世の小策に鬪はねばならぬ

院內總務決定

【東京二十二日發電】民政黨は二十二日議員總會の結果左の如く院內總務及び其の事務分擔を決定した

院內總務議事係　賴母木桂吉　小山松壽　中村啓次郎　櫻井兵五郎　廣瀨德藏

委員係　中村啓次郎　小池仁郎　木檜三四郎

交涉係　小山松壽　賴母木桂吉　一宮房次郎　田中萬逸　原夫次郎

全院、常任委員長 候補顏觸れ

【東京二十二日發電】民政黨の全院、常任各委員長候補は左の如く決定した

全院委員長　西村丹次郎

豫算委員長　森田茂

懲罰委員長　野田文一郎

決算委員長　清水留三郎

請願委員長　淺川浩

整へた政友の 對議會陣容

現在焦眉の急務は 不景氣と失業對策

【東京二十二日發電】政友會の議員總會は二十二日午後二時より本部に開會、犬養總裁以下所屬貴衆兩院議員三百餘名出席、森幹事長の挨拶、黨務の報告等ありて犬養總裁は

現在焦眉の急務は不景氣と失業の對策である、金解禁問題に於て政府と我黨の主張は相違したるも經濟的問題としては成るべく國民に及ぼす影響を尠くする事に努めねばならぬ

と演說し總會を終り、引續き代議士會に移り院內總務、幹事を指名し議長、副議長、全院委員長、常任委員長候補を決定して對議會陣容を整へ兩陛下の萬歲を三唱して三時二十分散會、午後五時より三緣亭に議員懇親會を開いた

森田政義氏の 登院飽く迄反對 民政黨の對策決定す

【東京二十二日發電】二十二日の民政黨議員總會は政友會が過般大審院の判決で失格と決定した森田政義氏を登院せしめ資格審查委員會を要求すべしといふにつき對策を協議したが、資格を缺くものが登院せんとせば議長が之を阻止すべきもので、民政黨の關知する處ではないが若しこれに端を發し開院式後議事開始の場合資格審查委員會を要求する如きがあらば民政黨は飽くまでこれに反對して爭ふ事に決定した

議場の形勢如何で 年內にも解散斷行

森田政義氏失格問題に絡んで 政友は攻擊的質問か

【東京特電二十二日發】第五十七議會は愈々二十三日をもつて召集され、兩院とも午前十時開會、衆議院は直ちに議長選擧を行ふ順序となつてゐる、今議會は民政黨最初の試練であり、勝頭の議長選擧は政友會候補堀切善兵衞氏の當選を見るべく、全院委員長、豫算、懲罰、請願、決算、各常任委員長も盡く野黨の手に歸すべく、斯くて年內の議會政戰に於て政府並に其の與黨は完全に敗るゝの情勢にあり、この勢ひに乘じ野黨政友會は森田政義氏の失格問題にからんで選擧法の疑義に關する猛烈な攻擊的質問を試み、進んで資格審查委員會設置を要求せんとの氣勢あり、開會劈頭空氣の惡化を見せんとする兆が見える、一方政府は既に解散斷行の肚を決し議場の形勢如何によりては年內解散も辭せざる決意を見せてをり、こゝ二、三日間の形勢は最も注目されてゐる

院內總務

【東京廿二日發電】政友會院內總務は左の如く決定した

秦豐助、鈴木隆、東武、植原悅二郎、三輪市太郎、砂田重政、兒玉右二、津崎尚武

一木宮相 園公訪問

【興津廿二日發電】一木宮相は二十二日正午西園寺公を訪問し、兩陛下の御近狀、高松宮殿下の御豫算等を報告し午後一時辭去した

奉天票暴落 遂に八千元臺

【奉天特電二十三日發】極度の金融逼迫により下落を辿つてゐた奉天票は今朝に至り八千元臺に慘落し奉天票發行以來の記錄的相場を出した

奉票の暴落原因

【奉天特電二十三日發】一時七千四五百元で保合狀態を續けてゐた奉天票は、兩三日來動搖氣配を示し、二十三日は遂に八千元を突破して八千五百元の安値を示し三百十萬圓の出來高があつた、原因に就いては種々傳へられてゐるが或は官銀號の奧地特產買占めと云ひ或は銀安と稱せられてゐるが今年末は支那側の商取引閑散を極め奉票の需供に一大影響を及ぼした結果であると

主力艦代換期の 延期はほゞ確定

主力艦の噸數も引下げか 米當局の軍縮方針

【ワシントン二十一日發電】ロンドン會議出席のアメリカ全權の豫備會議は其後最後の段階まで到達してゐるが、來るべきロンドン會議と國際聯盟との關係に滿足すべき解釋を與へることが最も困難な問題となつてゐる模樣である、今日までの經過に依ると主力艦代換期を一九三六年まで延期することは略確定したものゝ如く又一方にワシントン會議に於て定められた主力艦の最大限噸數引下も行はる

皇太后陛下の 御殿近く竣工

御引移りは明春四月ごろ 兩陛下各宮より御祝品を

【東京廿二日發電】皇太后陛下の御殿として目下青山權田原に御造中の新御殿は近く出來を見皇太后陛下の御檢分を仰ぐ筈であるが、同御殿には特に先帝御追福の間が御座所の近く設けられてある、御引越は明春四月の御豫定で兩陛下には御祝品として狩野常信に双幅の揮毫を御下命あり、また秩父宮高松宮兩殿下を始め各皇族方にもそれぞれ御祝品を御贈進の由拜承する

佛國より英國へ 覺書を送る

國際海軍問題に關して

【パリ廿一日發電】ロンドン會議開期切迫と共に各國の異常の注視を浴びつゝある佛政府は、本日英國政府に對し左の如き覺書を發送し國際海軍問題に關する佛國の立場を闡明した

一、海軍々縮問題は國際聯盟に於て期成せらるべき全般的軍縮の單なる一部分を構成するものたるに過ぎぬ

二、全般的軍縮は陸海空軍の縮小であつて右三軍は總括的に考慮研究することを要す

三、海軍會議に際しての佛の海軍噸數要求は佛國自身の必要を充す事を基礎とすべきである

四、世界の海軍問題は各國が夫れぞれ不可缺と爲す處の安全保障の見地から考究すべき者である

謝電

若槻全權より 國務長官に

【ワシントン二十一日發電】若槻全權はオリムピック船上よりスチムソン國務長官に對し一行滯米中の歡迎及び日米の隔意なき會商に就て懇篤なる謝電を寄せた、右謝電を受けた後スチムソン氏は左の如く語る

今次のロンドン會議では主力艦廢棄問題を討議する機會はないであらうと信ずるが會議の結果實質的な軍縮を招來し此縮小に依つて國際的な猜疑や不和が除かれるやうになることを切望に堪へない

潼關で軍事會議

鹿鐘麟、宋哲元氏ら

【北平廿二日發電】鹿鐘麟、劉郁芬氏は太原より潼關に赴き宋哲元孫良誠、石敬亭氏等と軍事會議を開いた

石友三氏の 歸順勸告

馬市長蚌埠に

【青島廿一日發電】青島市長馬福祥氏は閻錫山氏の依嘱により石友三氏の中央歸順を取り持つ爲め二十日夜九時發列車にて濟南經由蚌埠に向つた

ドイツ國會

減債金積立決る

【ベルリン廿二日發電】ドイツ國會は減債減債金四億五千萬マーク積立を決定した

獨財政長官辭職

【ベルリン廿一日發電】ドイツ財政長官ヒルファーデング氏は最近の財界の責を負ひ辭任した旨公表された

葫蘆島築港 來春着手に決定

北寧線の收入を以て

【奉天特電二十三日發】東北省政府は豫て葫蘆島の築港計畫を樹てゝゐたが既に中央政府の許可も得たので愈々來春から工事に着手する事になつたが工費は北寧鐵路の收入を以て充てる事とし尙營口港の改修も行ひ打通線と連絡せしめ東北四省及び察哈爾との交通を圖ると

專任委員を設け 日貨排斥の準備

奉天總商工會にて

【奉天特電二十三日發】二十一日午後三時より總商工會に於て各委員を召集し重要會議を開き左の諸項を決議した

一、特產商救濟の爲め現金貸借紹介所を設立し官銀號、邊業、中國交通の四行より貸付を受けること

二、日貨排斥の徹底を期する爲め專任委員を設け秘密裡に各商店の日貨購入狀態を調査せしめること

三、國貨抵制會への出品の爲め各商店よりの出品を勸誘すること

四、財政廳と市政公所に商店の破產狀況を報告し救濟を請願すること

滿洲の將來

太平洋調查會の反響

（8）……保々隆矣

ジョージ、ブロンソン、リー氏の正論（承前）

斯てリー氏は李ロ密約が生じたる事情を述べたる後

支那の民意代表の最初の政府を建設しつゝある國民黨幹部は、近時明白となつた諸條約を否認するに大努力をなして居る。假令ひ過去の出來事で今更致方ないとしても、日本及び露國と三國間に於て此等の條約を更改する爲めには有力に論議し相であるロシヤが東支鐵道を管理し、又は之に參與する限り滿洲問題の平和的又は恒久的解決は出來ない。其理由は極めて簡單で即ちソウエートロシヤが北滿に蟠踞し蒙古がソウエート聯邦內にある限り、日本は此脅威に對し一は戰略上、一は自國商業の保護上南滿に駐兵するのは當然である之に反して東支鐵道が一旦支那の完全なる支配となり、ロシヤの脅威が消滅した場合日本への地位も權利も同樣となる

リー君は更に論旨を進める一九一五年の條約が無效となれば滿洲に於ける日本權益の諸問題ポーツマス條約の當時に溯る此場合京都に於て松岡君が明確に指摘したる如く、支那は當時既に存立せる露支密約に對し、ポーツマス講和條約に於て當然強請さる可かりし損害賠償に改めて準備をする必要がある。支那が滿洲に對する日本權益に對し機會に喧囂と排貨によつて問題を有利に導かんとする場合、究局兩國は危局に立つか、又は世界の法廷に立たざるを得ない而して支那が一九一五年の條約を無效とすれば日本はワシントンでの支那の自白を持出し、ポーツマス條約當時の基礎に立つて一切のものを論議することになるであらう。

最近日本の政治家等は日支の友好親善の爲めには如何なる解決案をも歡迎すると言つて居る。日本は改めて滿洲に於ける〃那の主權を尊重することを聲明して居る。日本は其の既存條約の尊重を要求して居る。

一旦北滿よりのロシヤの脅威が來る時支那が能く滿洲の治安を維持し又は土匪に對し外國人の生命財產の保護をなし得れば茲に初めて日本は滿洲より撤兵しなるであらう南滿鐵道は單なる商業的企業となるであらう

吾人が言はむと欲する處は、リー君によつて極めて巧に述べられて居る。「親日家だから」などと惡口を言ふ連中もあらうが、理の正當なる處に親日も排日もある筈がない

從來は職制が無い

支那を世話し過ぎるのは惡い どうでも可いのが傍系事業だ

門司にて　仙石總裁縱橫談

【門司特電二十三日發】二十三日午前八時ばいかる丸で門司に着いた仙石滿鐵總裁は伍堂中將の下船を見送つてから談話室で記者と會見した、政界俗界の群雄に超然たる風格を備へた總裁は却々要領を得た如くにして要領を得させず、花洋として捕捉させぬ態度だが然し上機嫌で記者連中に好感を與へた、總裁は語る

張學良氏に逢つた感じかね、誠に可愛いゝ坊つちやんだね、坊つちやんだが確乎してゐるから日本を疎外してはならぬことぐらゐは判つてゐる

露支問題

も落着の下準備中のやうで結構だ、先日滿洲里から歸つた者の話によると支那兵は食物が缺乏して非常に困つてゐるやうだ、可哀さうぢやないか、露支紛爭のため滿鐵の營業が利益を得てゐるといふのか？他人が困つてゐるそのお蔭で利益を得るやうなそんな利益を考へるやうぢやまだ〳〵他人も困らず一同が利益するやうな利益を擧げねばね、東三省に產業上重要投資の必要なことは各方面から聞いたがね、まだ何とも考へちや居らぬよ、吉敦鐵道か、支那が行るなら

世話して

もよいが當方から行れ〳〵と世話を燒くのは良くない、更角世話を燒き過ぎると却つて反感を起させ豫期に反する結果を見ることがあるよ、滿鐵の職制問題か、元來職制が無いのだ、定款には總裁や理事は總裁を扶けてとあるが何を扶けるのか判らんぢやないか、內規はあつてもちやんとした職制も無くてやつて來たのがお目出度く出來てるよ、だから判然したものを作るやうにと云ふたまでだ、昭和

製鋼所か

研究はしてゐるがまだ行るとも行らぬとも定らぬよ、前の人は行るといふたか知らぬが前の人は前の人だ、行るにはどうする、行ればどうなるといふ詳細な算盤までは取つて居らぬ、まあ判らぬことを判つたやうに云ふてゐたやうだが、俺には判らぬ、これから政府と相談せぬと行るか行らぬか判らんよ、鞍山のこともあれば獎勵金のこともある、よく算盤を持たぬとね、新滿州で行るが良いと云ふ說も成程あるよ

朝鮮から

考へれば良からうがこんなことは大きく國家的に考へぬと不可ぬ、疑獄事件、議會開會、成程、成程、だが俺は最早政治のことは些つとも判らぬよ、疑獄事件か俺と久須美の親とは友達だ、俺が鐵道大臣をしてゐる時久須美の親子が越鐵を買收してくれと云ふ話を持つて來たことがある、俺が惡いことはせぬがよいと云ふたのでそれ限り來なかつたから何もやらんのかと思つてゐたら俺が辭めた後には彼是やつたやうだのアッハヽヽ、新嘉坡で御馳走をした人の名が出てるかね

俺の名が

無いか、成程な、俺が惡いことはするなよと云ふたから俺を除け者にしたんだらうアッハヽヽ、金解禁か、日本は金貨國ぢや、紙幣ばかりの國ぢやない、已むを得ず輸出禁止をしても夫は一時のことだ、早く日本の金貨を世界に流通させるが當然さ、滿鐵の傍系會社か、滿鐵が當然行らねばならない、當然行らずともよい仕事が傍系ぢやね、前總裁から別に

傍系事業

整理案と云ふやうな事務引繼は受けて居らぬよ、滿鐵が當然行らんでもよいやうな傍系事業があればそんなものは捨てた方がよい、アッハヽヽ新聞にあつたね、松岡君が太平洋會議で働いたのを俺が讃めて手紙をやつたつて、ありや全く嘘だ、俺は手紙をやつちや居らぬと何でも能く應へて語つたが最後に新事業や滿洲視察の總括的意見を求めると

タッタ二ケ月で何が判るか、話と云ふても別に無いよ、今話した位のものさ、何も無くて氣の毒だつたノウ、なに政友會が大變で治まるかつて？治まるだらう、惡かつたらジャン拳で代り〳〵行りやよいハッハヽ

と語つた

誘ひ出されて 居正氏捕ふ

淞滬警備司令部の手で

【上海特電二十二日發】曩に國民政府より逮捕令を發せられた居正氏は、本日早朝淞滬警備司令の手で逮捕された、居氏は反南京政府運動に關係してゐた爲め淞滬警備司令熊式輝氏が李烈鈞氏を擁立の態度を表明すると稱し、居氏の署名をこむるべく詐欺して昨夜深更居氏を租界外に連れ出し警備司令部に引入れて逮捕したもので居氏の生命危ぶまれてゐる

爆彈を携帶して 滿洲各地に潛入

數十名の赤軍決死隊

【奉天廿三日發電】勞農露國は今回左の如き目的のもとに數十名の赤軍兵士を以て決死隊を組織し十一月中旬東三省の樞要都市に潛入させた、而して既に支那內地共產黨員とも連絡をとり活躍してゐるといふので奉天當局は之が取締に關し關係各所に密令を發し嚴重の警戒をしてゐるといふ

一、南北滿洲に於て活動中の支那共產黨員及び朝鮮人共產黨員を買收し便衣隊を組織せしめ支那及日本の軍事機密を探查する

一、東三省內に於ける日本官憲を暗殺し日支間に國際問題を起さ〔しめ〕

一、東三省內に居住する不逞鮮人を買收し擾亂を起さしむ

而して之等決死隊は多數の爆彈を攜行し之を各主要都市に隱匿し暴動隊を支援することになつてゐると

東鐵新局長 既に赴任

モスクワに入電

【モスクワ二十二日發電】東支鐵道管理局長に新任されたルーヂ氏は、次席デニソフ氏と共に同ハルビンに赴き既に着任したとの入電があ〔つた〕

國際列車問題に 張學良氏無回答

蒙古軍行動は虛構說

【奉天特電二十三日發】免渡河より遂に引返した國際列車は奉天の領事團に對し張學良氏に對し同列車の運轉方に就き抗議方を要求して來たが、奉天領事團においては首席領事たる帝國領事に對し交涉に當らしめ同領事は既に張學良氏と會見したが其後張氏よりは何等の回答に接せず今日に及んでゐる右に關し仄聞する處によれば張學良氏は國際列車の運轉に對し左程好意を持つてゐないらしくそれがため回答を遲延へてゐるらしい、尙免渡河の前方において蒙古軍が武力行動に出てゐるとは全く寃で〔あ〕ることは同地帶の實情を調查されることを慮つた胡毓坤氏の芝居であるらしい

商工總會員 日本視察

【奉天二十三日發電】奉天商工總會では今回日本の實業視察の爲め見學團を組織することゝなり目下準備中なるが團員は資本金五十萬元以上の商店の支配人級三十名を以て組織し商工總會長金哲元氏引率のもとに一月十日頃出發主として東京大阪を視察する豫定であると

豆粕院內渡し 東南行差問へなし

ハルビンの特產商組合は支那側油房公會に對して左の二條件を提案し承認を求めたが、公會はこれを認めた

一、豆粕の取引は全部院內渡しで油房側は運賃と關係はないが、東部線開通後は契約品の荷渡しに對して東、南行いづれによるも異論のないこと

二、これまでは貨車積と同時に代金決濟をしてゐたが、今後は鐵道證券の交付後とすること

錢鈔總會

株主配當年一割

大連錢鈔信託會社では二十三日定時株主總會を開催、本年度下半期決算に關し承認を求めたが原案通り可決し當期株主配當は年一割に決定した、當期利益金處分を示せば左の如し（單位圓）

項目	金額
當期純益金	一三三、一九八
前期繰越金	四、二九〇
合計	一三六、四八八

右處分

▲法定積立金六、六一〇▲命令積立金一三、二二〇▲使用人退職手當基金二、〇〇〇▲放監查役任召案氏慰勞並に弔慰金三、〇〇〇▲役員賞與金一〇、〇〇〇▲株主配當金六二、五〇〇（一株に付金六十二錢五厘年一割）▲後期繰越金三九、一五八

岡理事送別宴

丸で內地歸還の筈

別項の如く岡理事の滿期退任のため滿鐵では廿三日午後零時半より滿洲館に於て重役、各部長、關係課長等約廿名出席の上極めて內輪の送別宴を張つた

人事

▲佐藤榮志氏（大勢新聞副社長）滯在中のところ二十三日朝發急行列車にて陸路歸京

▲小野喜作氏（東京辯護士）二十二日夜着列車にて來連ヤマトホテルに投宿

藤原鐵太郎氏 離旅

旅順民政署長の要職を辭して榮轉入りを決した藤原鐵太郎氏は二十五日午前九時四十分發車で離旅したが、在滿約十年で旅順市の朝野に知己の多かつた同氏だけに驛頭は見送り人を以て埋められ近來稀有の盛觀を呈した見送り人中の主なる者は畑軍司令官、厚東要塞司令官、關東廳側から小林秘書官日下文書、水谷地方、和田保安等各課長連、在旅新聞記者等に交つて旅順の少年團代表が交り雛なて凜々しい少年團代表が交り雛な…〔以下不鮮明〕

蜜柑 卸問屋

大連市浪速町二丁目三番地　宏來洋行　電七六七八番

キユバのシエンフユーゴスに居住する一日本人漁夫の武勇譚は單に當國許りでなくアメリカ大陸までも鳴り響いて居る▲此勇敢な日本漁夫の名はユゴアゴ・ガマタノと各新聞に傳へられて居るがこれは耳慣れぬ日本名前が訛傳したものであらう▲此の日本漁夫は出漁中鱶に襲はれた際彼は櫂を揮つて此鱶を先途と奮戰しその孰れにも痛打を食はして辛うじて擊退しホッと一息吐いてゐる所へ又も最も執拗で最も獰猛な一匹が引返して猛襲し貪慾な漁夫も將に顚覆の危險に瀕した▲そこで彼は止むなく此惡魔との間に一騎打の離れ業を決せんと覺悟し大ナイフを片手に海中に跳込んだ▲鱶はよき獲物と許りに漁夫の腕を一呑みにして海中深く引ずり込んだが漁夫は周章てず大ナイフを以て胃部の邊りに致命的一擊を與へて遂に斃し自分は海上に浮び出たのである▲上陸して直ちに病院に入つたが負傷は意外に重く醫師の診察によれば或は片腕を切斷するの必要があるかも知れないとの事だ

特產

定期後場（錢鈔）

▲大豆（強調）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
十二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月末	六六〇	六六〇	六六〇	六六〇
三月末	六六〇	六六〇	六六〇	六六〇
四月末	六六〇	六六〇	六六〇	六六〇

出來高　二百九十三車

▲特產大豆　出來不申

▲豆粕（強調）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　十三萬九千枚

▲豆油（樽）單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　九千五百箱

▲高粱（強調）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
十二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　九十五車

▲包米（出來不申）

現物後場（錢鈔）

	寄付	大引
混保大豆（袋込）	六六九〇	六七〇〇
大豆（裸物）		
出來高	四十車	
普通大豆（袋物）	六六三〇	六六三〇
出來高	一車	
豆粕	一二三〇	一二四〇
出來高	六萬枚	
豆油	一八三五	一八三五
出來高	八百箱	
高粱	出來不申	
包米	出來不申	

商品

後場　出來不申

銘柄	約定期	値段	枚數
雜貨（保合）			
鐵筋	延二月末	二九、七	一〇
出來高	一萬枚		
綿糸・布・麥粉	出來不申		

錢鈔

定期後場（單位錢）

	寄付	高値	安値	大引
期近	七七〇	七七〇	[illegible]	[illegible]
遠期	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高（期近七十四萬圓／遠期七百六十三萬圓）

現物後場（單位錢）

	銀對金	銀對洋	金對洋
一時半	七七〇	[illegible]	[illegible]
二時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高（銀對金　二十萬七千圓／銀對洋　一萬圓）

神戸特產（廿三日）

銘柄	寄付	大引
大豆現物	[illegible]	六五〇
先物	[illegible]	五〔〕〇
豆粕現物	[illegible]	一八八
先物	[illegible]	一四〇二
滿洲小麥	[illegible]	六二〇
豆油現物	[illegible]	二二〇

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
株新	七〇四〇	六九九〇
大紡新	五六七〇	五五七〇
鐘紡新	二三五〇	二三一〇
日糖新	二三一〇	二三四〇
郵船新	一〇二〇	一〇〇〇
東新	[illegible]	[illegible]

東京株式（長期）

銘柄	後場寄	後場引
株新	五八二〇	五八三〇
東新	五七四〇	五七五〇
鐘新	一〇九八〇	一〇九八〇

東京株式（短期）

銘柄	後場寄	後場引
株新	一二二〇	一二一八〇
東新	一〇九三〇	一〇九二〇
品中	一〇二〇〇	一〇〇〇
先中	不申	不申
信（當）	一〇三〇	一〇二〇
豆新	一三〇〇	一三三〇
豆中先	不申	不申

橫濱生糸

	後場一節	後場二節
寄値	五品不申	東新 一〇九〇
引値	不申	一〇九一〇
高値	不申	一〇九九〇
安値	不申	一〇八九〇

限月	後場一節	後場二節
十二月	一二九〇〇	一一八〇〇
一月	一一九〇〇	一一八八〇
二月	一一七三〇	一一七一〇
三月	一一六六〇	一一六四〇
四月	一一六四〇	一一六〇〇
五月	[illegible]	[illegible]

滿洲日報

日本の軍備に對する誤解

ロンドンの海軍々縮會議に對する日米兩國の意見は、若槻全權とスチムソン全權のアメリカ國務省における會見によつて、その距離を短縮し、アメリカ當局の士も日本の眞意を諒解したといふ報道に接したのは、吾等の喜ぶところである。併し日本の絶對主張たる八吋砲巡洋艦對米七割保持、潜水艦七萬八千噸の現有勢力維持については、猶ほアメリカの諒解を得なかつた樣であるから、前途は必ずしも樂觀を許さず、來るべきロンドンの軍縮本會議において、日本はこの絶對主張を十分に貫き得るや否や、甚だ懸念に堪へない。而して問題の中心は攻撃的か防禦的かに存する樣である。

◇

當初よりの聲明通り、巡洋艦の對米七割保持と潜水艦の現有勢力維持とは、我が國防上の絶對的必要事項であつて、固より斷じて讓歩さるべきもので無い。然るにアメリカが猶ほこの點に釋然たる能はざるは、日本の主張に多少の掛値あるものと考へ、それが日本の最少限度の防禦的勢力である事について、十分に呑み込み得ぬからであらうと思ふが、そは餘りに頑迷である。潜水艦を以て商船を脅かす攻撃的武器なりとし、猶ほその見地を捨てないのは、四面環海の國たる日本の國防的地位に對する諒解力の不足か、然らざれば他に何等かの言明しがたき理由あるものと推知せざるを得ない。アメリカの眞意は忖度の限りでないが、防禦的のものを攻撃的であるが如く考へるのは、これを要するに、日本の軍備に對する認識力の不足と稱するの外ない。

◇

日本の軍備に對する認識力の不足、それは日本の武力に對する一種の恐怖心又は誤解と相待つところあるが如く、啻にアメリカのみならず、カナダでも、オーストラリアでも、總じてアングロサクソン民族の對日武力觀は、概して見當違ひの點が多い。見當違ひといふ乎、恐怖心といふ乎、或は誤解といふ乎、その言ひ表はし方は如何樣にもあれ、現に角妙な一種の心理的傾向に支配され、それが錯覺となつて、枯尾花を幽靈と見るやうな事になつては、日本にとりて甚だ迷惑千萬である。日本の武力と軍備のどこにジンゴイズムなところがある乎、日本が果して歐洲戰爭以前のドイツやロシヤの如きミリタリズムの國である乎、さうであると云ふ確かな事實が存在する乎。染められた心を洗つて虚心に稽えて見たならば、日本の防禦的軍備にノーマルな判斷を下し得るであらうと思ふ。

◇

成程、日本の武力はいかにも優秀だ、政治が濁り汚れ、經濟が紊れ荒み、何も彼も惡くなつた今日でも、軍隊のみはまだ何處かに優れたところが有る。併しその優秀なのは、武器でもなく、軍艦でもなく、それはアメリカやイギリスに比して遙かに劣勢なるも、軍人の魂、一朝事あらば君國のために敢て護國の鬼となるを辭せない軍人氣質、それが我が軍隊の指導精神となつてゐる點である。之あるがために、日淸役の場合にも、日露役の場合にも、外國人には奇蹟と思はるゝ程の大捷利を得たのである。而してこの日淸、日露の二大戰役は、已に世界の人々も認めてゐるであらう如く、他のジンゴイズムの攻撃的勢力に對する日本の防禦的勢力の發動であり、同時に、東洋の平和を脅威した危險の排除を意味する。日本の軍備が國防第一主義の寧ろ消極的防禦のためであることは之れに徴するも明瞭である。シベリアや支那への出兵、滿洲への駐兵は、アメリカがメキシコに派兵し、ハイチ、ニカラガ、支那等へ兵を駐めてゐるのと同意義のものであつて、侵略的ミリタリズムで無いことも、また極めて明白である。日本の武力の優秀は要するに精神的のもので自衛的防禦と平和保持を目的としてゐる事を知つて貰ひたい。

◇

たゞ併しこゝに特に注意したい一事は、日本の國防的自衛の範圍が今や植民地、租借地、特殊地域等に亘つて擴大されたといふ事である。八吋砲巡洋艦の對米七割保持、潜水艦七萬八千噸の現有勢力維持といふ日本の絶對主張は、日本の國防的自衛範圍の擴大を考慮に入れて、始めて首肯さるべきものであらねばならぬ。そこに少しも攻撃的の意味を有せざることは特に辯明する必要がない。若槻全權とスチムソン全權の會見により、アメリカが多少我が眞意を諒解したのは、吾等の喜ぶところなるも、日本の軍備と武力に對する認識力の尚ほ足らざるは、甚だ遺憾であるから、敢てこゝに此の一言を試みたのである。

憎まれる國民黨
北支那に恐ろしい暗流

【天津發】薩長の兵が江戸ッ兒から毛虫のやうに嫌はれたやうに今北支那の人々は黨人を蛇蝎のやうに嫌つてゐる。所謂黨人とは青天白日旗に随いて北來し一黨專制と三民主義に得意がつてゐる國民黨の人々であることは申すまでもなし、數百年來京畿人たる誇りを有つた味や

金城湯池

北洋派の勇に感激してゐた人々は依然北主南從の夢を追ひつゝ時運に惡まれざることに對して恰も往年の江戸ッ兒のやうに、或は切齒扼腕して怒り、或は冷笑漫罵を投げつけてゐる、國民黨の人々が折角革命を完成した、之れからの訓政時代だと誇る時世に、こゝに大きな禍根が藏せられ人々をして革命は北方から瓦壞され、北京の復興はたゞ時の問題だと信ぜしめ祈願せしむる無形の大衆運動が流るゝ唄のやうに傳はり擴まつて行く、世局の變轉果して如何

之等の人々

に聽いてみやう、其一 北主南從とは北京帝王の夢だが客軍勝たずとは千古の哲理で寧天軍が河南に直隷に大敗したことが之を雄辯に物語つてゐる如く、何等政治的經驗も知識もなき若き南方人が「黨は何ものよりも最高なり」とて土地の事情や慣習さへを認めざる今日の行政がそう永續すべきものとは考へられない、北支那の人々は隱忍を呑んで彼等を監視してゐるだけ、忍從は奴隷でなく鞭に叩かれつゝ脚下の隙を覗つてゐるのだ、軈て陳呉の徒は所在に奮起することにならう とは古老の一致した見解、其二 國民革命は

買收革命で

あつた、其旅長、師長、總司令は殆ど彼等が怨敵のやうに唱へる舊軍閥にして地方の權力者の多く北洋派の人々、蔣介石氏さへ津、東に據つた張宗昌氏と深い關係を有つてゐた程で、五色旗と青天旗の掛け換へ戰爭が國民革命と稱せられただけである、其後の施設の一として新支那らしきものなく依然甲起乙仆の内亂のみがつゞく、何處に彼等の黨政を見ることが出來やう、況んや軍費の捻出に捐税は舊軍閥時代より幾層倍更に甚しきは同じ革命軍ながら甲に厚く乙に薄き給與狀態では馮玉祥軍一派怒るのも無理はなからう、茲に國民黨の破滅を見る 北洋派の在野武人は斯う語つてゐる、而して之等の人々は十月十日濼軍の

反蔣通電に

接するや一致して「北方武人の覺悟すべき秋だ」と叫び、齊燮元氏の如きは巨萬の資金を携へて山東に奔り活動をつゞける一方、大小の武人八方に飛んで國民黨打破の猛運動をつゞけつゝある、其三、主として在野政客は 蔣介石氏は孫文を偶像にして數千萬元を費し南京に帝陵を築いたが、西北の災民は妻子を賣して餘命をつながんとしてゐる、而かも春以來、廣西派討伐に西北討伐に巨額の軍費を費消して建設を忘れ獨裁官としてナポレオンを氣取つてゐるが、斯くては國民黨の破滅を招來すること勿論で反蔣の空氣斯くて全國に擴大し當年の討袁時代を思はしめるものがある、一時汪精衛氏擡頭することあらむも

極度に増加

された軍隊を如何にすべき、また之等大小軍閥を如何にすべき、ますます紛糾する黨内の抗爭を如何にすべき、時局は依然紛亂に陷ることにならう、其結果全國的衆望を擔ふ何人かが再び起ちて時局を收拾し一黨專制の弊を打破することにならう 茲に言ふ何人かは段祺瑞、王士珍、吳佩孚氏等を指すのであらうと同時に、天津に在る安福直隷派の人々は絶へず、この熱望を實現せしむべく各方面の實力家に大童となつて活躍をつゞけてゐる、其四は一般支那商人であるが 舊軍閥時代には彼等は搾取したとは言ひながら尚く寬じた、而かも袁、段、曹、張の誅求は殊に

外交に注意

した爲め週期的騷亂を除いては北支那の商業は殷賑を加へたものであるが三民主義の天下になりては外に對して反日運動を官營にし、無辜の商民を街頭に曝するといふ惡逆さへを敢てし所謂私造條例にて天津人は數百萬元の罰金なるものを盜まれ、内に對しては逆產沒收とか反革命とかの汚名にて中產階級の財產を沒收するのみでなく南方人の多くは土地に就て搾取した捐税の收入をその故鄕に送金しつゝある爲め、料理店、雜貨商は支那街に於て營業することが不可能に陷り租界に移轉するものが續出した、更に

首都南遷の

影響にて方面繁素、全く立觀のない狀態である、北京復興は全市民の熱望だ と國民黨を呪咀してゐる、茲に於て多くの北支那の人々は黨人を蛇蝎のやうに憎み、黨部に蔣介石、汪精衛兩派ありて紛爭をつゞけると、黨を叩いて喜び、中央政府の主席たる蔣介石氏が天津を通過しても一旅人を迎へる感激さへを有たない、而して前記の人々は更に南京の政權を倒せばそれで滿足だとして溜飲を下げるので、改組派であらうと、唐生智であらうと石友三であらうと反蔣運動さへ起れば喝采、互に

北京復興は

近しと語り合ひつゝ街頭に飛ぶ「南京大亂」「蔣介石逃亡」「閻馮兩氏北平に入らむ」の銅子兒新聞の號外をそれが反蔣派の宣傳ビラであらうが、謠言であらうが爭つて買求めつゝあるから面白い、北支那の人々は恰も當年の江戸ッ兒が薩長の兵を嫌つたやうに今、非常な憎惡の念で國民黨に對してゐる、南京政府の倒壞を祈つてゐる

先決問題は軍隊の撤退
露支交渉の前途觀

【ハルピン發】哈府に於て行はれた蔡運升、シモノフスキー露支兩國全權の交渉は大體に於て圓滿進行したが、武裝的和平交渉に其間兩者の主張に多少強硬な點があり露國境から三十支里外に軍隊を撤退せしめることすらできず、既電の如き難關に逢着したのである、支那側が海拉爾以西の露軍撤退と滿洲里に於けるソウエートの軍政を即時撤廢することを要求すればロシヤ側はポグラ國境の支那軍の撤退を求め双方共に豫備交渉に於て意見の相違を來したのは當然である、これは最初から武裝的和平交渉の齟齬した缺陷であつて假令正式會議を開催しても武裝を解かぬうちは奥齒に何か挾まうたやうな感じがするもので、正式會議前に(一)軍隊の撤退(二)東西兩國境の聯絡開通(三)露支拘禁者の釋放等が解決せねば問題は依然として交渉行惱みを來すことは瞭である、蔡運升全權が豫定の期日に引返して來たことは別に問題ではないが、以上の大綱が案外兩者間にスラスラと進行しないのは矢張り一種の不安定な空氣が漂ふてゐるものだと支那側で見做してゐる

早く解決するが支那側の有利
假令屈服してゞも

【ハルピン發】「哈爾の露支交渉が停頓から決裂へ」――となつた場合はどうなる、考へてみるだけでも面白くない現象が生れるだらう」――と赤系ロシア人は語つてゐる、勿論ロシヤは直に支那の平和的解決の精神なきを聲明し國境を襲擊しポグラから牡丹江、密山から穆稜は爆彈の洗禮を避けられない、西部線は免渡河以西は既に支那軍が撤退してゐるので問題はないが、チチハルは露機に見舞はれ一時安定してゐた人心は再び動搖するだらう、次でハルビンの危險が想像されるのである、然し兵力に於て最早露軍に措抗することのできぬ支那軍の放火、掠奪は當然行はれる、ハイラル、ブハトの無警察狀態はチチハルにも現はれるであらう、ロシヤは「第三國の絶對干涉を拒否しない」と言明してゐるから以前に倍して積極的の行動に出るだらう其の混亂狀態を豫想すれば支那側としては多少の屈服をしても交渉を解決した方が有利であると云はれてゐる

露人避難者を林場に收容
支那軍隊との折合はよい
札免公司作業主任談

【博克圖發】札免公司林場作業主任加賀美長氏及び博克圖出張所員田中氏は去る十四日林場檢分の爲め哈爾賓を發し林場に滯在し十九日博克圖に引揚げて來たが、兩氏は語る 林場に殘つてゐる公司員は露人勞働者監督及び家族等合せて

五十三名で

あるが、支那軍は最初乾草を若干次はイレクテになつた枕木四千本、板其他の生產品約三車を費消したが其他の在庫品は全く手をつけてゐない、殊に第五十九團長鄭錫三氏は公司の財產は完全に保護すると誓つてゐた、公司員は支那軍隊との折合頗るよく食料の如きは軍隊から貰つてゐる、公司員以外に事變當時ヤケーシ免渡河方面及び三河方面から河に沿つて避難して來た露人が百三四十人、牛馬羊等の家畜が三千頭來てゐる、之等には公司の乾草を供給してゐる、その外に目下

鐵道線路の

南方まで來てゐる露人男三十名、女二十名子供三十二名、牛六百羊二十五頭及馬八十は二三日中に林區を通過して避難する由で、當方に許可を願つて來たから早速許した、博克圖の出張所は公司の財產及び居留民の財產を收容してゐたのだが、一物もないまでに掠奪された、白系露西亞人の樂天地であつた露支國境──三河が赤軍パルチザンのため蹂躙され露人が虐殺された當時生存したものゝうち、露領方面に押送中九死に一生を得た二名の露人がゐるが、其のうちの一名は公司の林場に避難して來てゐる、彼れの談によると最初赤軍が同地の白系露人七十九名に對し

後貝加爾に

行けと護送し途中まで來た際、一休みしてもよいと云ふので一同煙草を吸ふてゐると後方から不意に彼等は機關銃を亂射し全部慘殺した恰度幸ひ彼れは屍體の下敷となつてゐた爲めに助かつたが他の一人は重傷の儘生殘つたと

開銀解散總會

【開原二十二日發電】開原銀行にては二十一日午後二時より華商公議會にて臨時株主總會開催同行の解散及び淸算人選任の件を附議したが出席株主十三名、委任狀三十一名、株數四千百七十四株にて左の如く決議し午後五時散會した

決議事項

一、昭和四年十二月二十一日限り開原銀行を解散す

二、淸算人に川島定兵衛、佐竹令信、王報中、馬升四氏を選任す

三、淸算事務所の設置場所は淸算人に一任す

愛知物產紹介

既報の如く愛知縣輸出協會では縣物產の販路擴張のため大連に產業紹介所を新設することゝなり、目下同協會主事牛田機治氏が來連設置場所を選定中であるが多分連鎖商店街に設くることになる模樣である

八ツ當

投書歡迎 新聞行數五十行以内のこと 中傷を目的とするものは採らず

商人側の負

T・F生

消費組合は日常必需品のみに限り贅澤品を賣らすなと云ふのは變です、堅實な日常品を買ふ店は贅澤品にしても虛榮心をそゝる贅澤品を賣る店丈けは助けろではたとへ滿洲が特殊地域にしろ緊縮時代に變なロジックと私は思ひます、消費組合が發展しやる隙を作つたのは商人だと思ひます、一昨年二千有餘(家族共約八千)の滿鐵社員が食を取上げられたとき世間は社會問題と云はなかつた、私は冷靜に考へて見るに如何にさわいでもこの勝負は商人の負だと思ひます

警告主樣へ御詫び

滿鐵商店事務所

御親切に御注意下さいました事を只管感謝致します、御品貨に御買上げ下さいました「ヘヤネット」が御使用に堪へなかつた事は誠に申譯も御座いません、濟みませんが御買上の品を事務所迄お持ち下さいまして早速適當な品物とお取り替へさせて頂ければ誠に有難い仕合せと存じます、倘今後とも斯る不行屆が御座いましたら取締上參考に致し度う御座いますからどうぞ御遠慮なく御注意下されば幸に存じます

南征雜錄 (66)

難波勝治

興味ある珈琲

東部臺灣に於ける農村建設の現狀、並びにそれに依つて與へられた印象は右の通りだが、更に當局者の間に研究されて居る者に經濟植物の移入がある、農家の生活要素たる米作の改良及び增殖に就いて、總督府が今までに傾注した不斷の努力は目覺ましい成績を擧げつゝあるが、比較的

生活程度

の高い内地移民に取つては、食料を潤澤にしただけでは必ずしも十分の安定を期し難い、それと同時に彼等の收入を增す爲の農業、並びに栽培事業も發見奬勵せねばならぬといふのが專門家の新しい課題となつて居るやうだ、之に就いて私は高雄廳の伊東廳長、臺南廳の三宅、清水技師、細見仁處事試驗場長、嘉義支所の平間惣三郎技師、及び貴島農藝技師、臺北帝大の大島金太郎博士、瀧谷紀三郎教授などから、種々有益な意見を聞くことを得た、その中最も興味深く感じたのは

嘉義農場

に於ける珈琲の試培で、專ら貴島技師が其研究に當つて居る、君の談によれば目下試培中のものはリベリア、エキセルサ、アルビミンシス、デボスキー、ジヤマイカ、ロブスタ、アラビヤ、グワテマラ等だが、前四種は嘉義から輸入したアラビヤ種で、グワテマラ種はハワイから取寄せられたさうである、既に十年の樹齢を有するリベリヤ、エキセルサなど比較的好成績で、實生を双葉の頃苗圃に移植し、更に一年位を經て栽培地に配付するのだが、最近州内本島人中の有力者に五千本の苗木を分配したといふ、併し

最も適種

と認められるのはジヤワから輸入したロブスタである、貴島技師試驗の結果では、大島博士からも同じ意見をきかされた、一反歩の植樹數三百本、三四年生一本から二封度半の實を收め得るとすれば假りに反當り平均收穫六百封度と見て、一封度三十錢に賣れば十分私益を舉げる事が出來るさうである、この話は私に臺灣農業に就ての色々な暗示を與へた、蓋し彼れほど内地移民の保護に熱中した東部臺灣に於て、水田及び甘蔗栽培以外の副業物、若くは農事經營物として成功し得るならば、農家の安定力を

一層強め

るだらうと想像した、尤も珈琲の試作は吉野、鹿野、中田村で相當古くから着手し、中には一甲歩以上栽培した人も二三あつたが、收穫の成績は惡く殆んど園内に繁茂して居るのみで、要は肥料の缺乏にあるらしいとの事である、併し私の見聞する所によれば珈琲栽培地は何れも高地帶にあつて、熱帶國では二千尺以上四千尺に及ぶ所少くない、サンパウロの如き五百米突以上も適地とする位だから、必ずしも之に依つて適不適は決定すべきでない、現に貴島技師も數年の實驗に依つて此點に着目し

阿里山の

林木伐採地、並びに東部臺灣の山脚を利用せねばならぬと主張して居る、私が特に珈琲に就いて詳記した所以の者はこの種の植物は日本農民の技巧に適して居る許りでなく、近時内地に於て著るしく輸入額を增加したこの飲料を日本領土内に產出する事の必要を痛感したからである、即ち大正十二年度に於て四十八萬圓に過ぎなかつた珈琲は、六年度の昭和元年度には百二十萬八千餘圓に達した、この趨勢は今の世態に徴して益々激增する者と見るべく、之が自給自足は國民經濟上の一大要務である、且つそれが全然内地生產者との

競爭品で

なく、臺灣本島人の飲料でもない處に、内地からの投資者及び移住民に便宜があると思ふ

婦人倶樂部

新年號！婦人雜誌中日本第一の大部数！

見る人聞く人皆驚嘆！附錄三冊で八十錢

婦人倶樂部は日本一の婦人雜誌です。部數の多い點で日本一です。内容の充實したのも日本一です。更に又安いことに於ては飛び抜けて日本一です。（三）くまでも上品で面白く、讀んですぐ役に立つやうに編輯してあります。婦人雜誌をお讀みの方は、先づ第一に日本一と折紙つきの婦人倶樂部を御覧下さいませ。論より證據、書店々頭で、實物を一と目御覧下さい。前代未聞の大きな素晴らしい附錄が三冊ついて居ります。お見逃しになつては御損です

（第一別册附錄）四六判四百廿頁の堂々たる書籍
新時代 縁談と婚禮一式 並に結婚生活

（内容の一部）

◇娘持つ母の心得　◇男女交際の注意　◇花嫁準備として　◇時代を理解せよ　◇娘に責任を、　◇嫁入前の娘の心得　◇たとへ愛人でも　◇純潔は處女の誇り　◇誘惑の注意　◇良縁を得る法　◇美人と良縁　◇戀愛は良縁か　◇縁談が起つたら　◇良縁實話三篇　◇配偶者の選擇　◇趣味と結婚條件

◇素行と結婚生活　◇避くべき病氣　◇主婦の知識　◇女から見た夫　◇酒と煙草　◇結婚と家柄　◇貞操と職業婦人　◇早婚と晩婚　◇結婚年齢の差　◇容貌と姿態　◇職業と收入　◇調査の仕方　◇下見合　◇媒妁人の心得　◇正式の見合　◇附添人の心得

◇結納と挨拶　◇婚約指輪　◇婚約時代　◇婚禮までの準備　◇衣類について　◇器具、調度品　◇帶、髮飾り其他　◇花嫁の化粧着付　◇白粉のつけ方　◇眉ずみの引き方　◇口紅、頬紅　◇帶のしめ方　◇手のお化粧　◇着付の順序　◇島田髷と髮飾り　◇洋髮と髮飾り

◇花婿の服裝　◇婿方の用意　◇式に用ふる品物　◇結婚式の仕方　◇床盃の仕方　◇神前結婚式　◇佛前結婚式　◇教會結婚式　◇日本式の披露宴　◇洋式披露宴　◇披露宴席の心得　◇式後の心得　◇里歸り　◇婚禮の諸心得

◇お祝品の贈り方　◇結婚費用について　◇調度品値段調べ　◇花嫁試驗時代　◇姑との和合法　◇上手な道具の買方　◇家計の立て方　◇社交上の心得　◇贈り物禮儀　◇夫婦の倦怠　◇共稼ぎの注意　◇戀愛と夫婦生活　◇夫の放蕩と妻　◇家族の同居と別居

＝此の外、百數十項＝

（第二別册附錄）菊判百六十頁の立派な書籍
流行新型 家庭實用編み物

（内容の一部）

初心の方でもこれを見ればスグ編めます

A.基礎編み篇　B.應用編み篇（すべての編み方を、一々圖解で親切に説明してありますから、これさへ御覧になれば、どんな編み方でも、たやすくお出來になります）
C.製作篇（あらゆる流行新型の編物を悉く集め、すべて圖解つきで詳細に説明）

◇便利なおくるみ　◇新案のちやん／＼　◇赤ちやん帽子色々　◇赤ちやん用足袋　◇赤ちやん上衣　◇二三歳用男兒服　◇二三歳用ドレス　◇簡單なケープ　◇新型ベビーコート

◇寢冷え知らず　◇松編みの涎かけ　◇ピコットの編み方　◇房の作り方　◇ボタン孔の作り方　◇くるみボタン　◇横目のひろひ方　◇配色とつのかへ方　◇底かへ靴下編み方

◇三四歳女兒ブルマース付ドレス　◇三四歳用男兒いたづら着　◇三四歳女兒ニッカス付ドレス　◇四五歳男女兒用チョッキ　◇四五歳用セーター付男兒服　◇四五歳女兒用新型オーバー　◇四五歳男兒用オーバー　◇七八歳男女兒用スエーター各種　◇簡單で丈夫な通學用靴下

◇女學生用ジヤケット　◇女學生用スエーター各種　◇新案スエーターとスカーフ　◇簡單で氣の利いた婦人服　◇重寶な羽織下のちやん／＼　◇輕くて温い背中布團　◇手輕で温い足袋カバー　◇男子用オーバーセーター　◇男子用防寒チヨッキ

本書に收めた編物は悉く實驗ずみのものですから、誰方にも必ず出來ます

▲幸運を摑んだ婦人の出世物語
▲挨拶・應待身のこなし方實演大畫報
▲一世の師と仰がるゝ名人座談會
▲若妻時代夫に好かれる秘訣
▲中年婦人夫の愛を濃かにする心遣ひ
▲名流の令孃奥樣美髮畫報
▲家庭向き來客向き新年料理卅種

小說『母』の續篇愈々出づ『子』……鶴見祐輔
鶴見先生が渾身の熱誠をこめられた感激の名篇

▲大傑作小說 父なれば（新しい映畫體の小說）……菊池寛
▲怪奇冒險小說 假面の戀人（世界各國同時に發表）……ロシタ・フオーブス　貴司山治譯
▲戀愛小說 星の使者……加藤武雄
▲諧謔小說 美人自叙傳……佐々木邦
▲純愛小說 嘆きの都（中村武羅夫）
▲殉教哀史 天草美少年錄（佐々木味津三）
▲家庭小說 英子の結婚（山中峯太郎）

▲感心な嫁さん姑さん物語（當選三篇）
▲名家名流嫁づる婿づる物語（花山三紅・山室軍平）
▲信仰美談 淚で描く『住吉屋火事』（上司小劍）
▲吉野川畔に節婦を訪ねて
▲關東關西美人くらべ畫報（美麗口繪）

社交界で評判の奥樣方 美容と身嗜み座談會
……かうすれば誰方もキット美しくなります。美貌で評判の方々がその秘訣を發表されました。

▲お產と愛兒の育て方百話……吉岡彌生　岩崎直子　共選
▲眼、眉、睫毛の美容法秘訣
▲お年玉に喜ばれる新手藝四種……四大家案
▲和洋折衷新案赤ちやん服一揃ひ……大妻コタカ
▲姙娠から出產までの心得……根本博士

◆かういふ婦人は嫌ひです（名流五令息）　◆かういふ男子は嫌ひです（名流五令孃）　◆外國人の見た日本の女性（歐米五名士）　◆重寶な新案家具展覽會（口繪大畫報）　◆誰でも丈夫になる食養法（双璽病院長）　◆誕生から滿一ケ年育兒法（竹內博士）
◆奥樣見習ひ日記（佐々順子）　◆床しき動物美談（實話二篇）　◆迎春買物便利帳（記者）　◆お料理秘傳物語（木山狹舟）　◆最新美人學講座（毛髮の卷）　◆新年床飾り各種（口繪畫報）
◆新流行型ハンドバックの作り方　◆二三歳用可愛い食事用エプロン　◆簡單で効果多い子供の美容體操　◆滋養の多いお辨當のお菜色々　◆經濟で美味しいお惣菜とお漬物　◆東西人氣者滑稽縮尻持寄り大會

● 三萬圓大懸賞 詳細本號

婦人倶樂部はどこでも大評判です！早くお求めにならぬと賣切れます。今スグ書店へ！

＝附錄三册つき 特價八十錢 送料十五錢（平月號五十錢）＝

東京本郷 大日本雄辯會講談社

コドモページ

第二學期のおけいこも いよ／＼今日限り
明後日からは學校はお休み

昭和四年 もいよ／＼殘り少くなりました。第二學期のおけいこも今日で終りです。そして明日は終業式があり、明後日からは樂しいお休みになります。皆さんがたが指折り數へて待つてゐるお正月ももう鼻の先に近づいて來てゐます。しかし冬のお休みになる前に、皆さんには小さな心配があるでせう。それは「明日頂く通知書には、どんなお點がついてゐるだらう」といふことです。二學期の間怠けないでよくお勉強をした方にはきつと

よいお點 がついてゐる筈です。怠けてばかり居た人にはたいてい惡いお點がついてゐるでせう。よくお勉強をした方はニコニコして通知書を頂くことができます。怠けてゐた方は暗い顔をして通知書を頂かなければなりません。成績のよかつた方は學校では先生からはめられ、おうちへ歸ればお父さんやお母さんからもほめられるでせう。そして、ごほうびに何かよいものを買つて頂くかも知れません。それと反對に、成績のよくなかつた方は

先生から は注意を受け、おうちへ歸ればお父さんやお母さんからごほうびの代りにお小言を頂くでせう。しかし、成績が惡かつたからと言つて、がつかりしてはいけません。それは自分の努力が足りなかつたのだと思つて「よーし、今度こそは、うんと勉強して、お父さんやお母さんを喜ばせてあげやう」と大いに發奮しなければなりません。

兒童の作品

ピンポン
松林小學校四年 暖海トミエ

「二對〇」

とう／＼私は一點を入れられてしまつた。

もう苦くてたまらない、一生けんめいになつてして居た。

「二對〇」

又一點入れられてしまつた。

あせびつしよりになつてして居る間に、とう／＼四點まで入れられてしまつた。

もう、ひつしになつてしてゐると

やう／＼

「四對一」

になつたのでホッとすると下着などはぬれて居た。

近づくお正月
嶺前小學校五年 三倉洋子

もうすぐお正月だと思ふと、色々そうぞうされる。かるたとり、すごろく、などをして、みかん、おもち色々おかしをもらつてたのしくたべる。朝一番さきにおきて「お父さま、お母さまおめでたうございます」といつてたのしく御はんをたべる事を思ふと、むねがわく／＼としてうれしいきもちになる。

それから、お正月に朝ねぼうしたり、けんくわしたり、ないたりしたら一年中つゞけると、お母さまがおつしやつたので、お正月には何でもよい事をしやうと思つてゐるが、うまくいかなかつたら、それこそ大へんだとおもふ。こんなたのしい心持にもなれば、さびしい心持にもなる。老虎灘はいなかだから、さびしくお正月をすごすかもわからない。そしたらつまらないなあと思つてゐる。今年は、もつとも儉約をしないといけないのだから、お年玉はもうかつてもらはない事にしようかしらと、それはかりが、きになる。それからクリスマスのも、もしかつてもらうのなら、いつしよにして一つだけかつてもらおうかと思つてゐる。●

夕方
嶺前小學校五年 笠原春江

外に出ると、まつ赤な夕日が、西の山に落ちこんで行く。公園の方から「夕やけこやけで日がくれる」と子供の歌ふ聲が聞えて來る。その聲に聞きとれてしばらくぼかんとしてゐた。石段を下りて畠に出ると、畠のすみにうへてある菊の花が、黒く枯てゐる。ダリヤの花はもうかれて茶色になつた頭を下げて、私におじぎをしてゐるようにみえる、石垣の中から、隣の家をのぞくと、ロングは雞を見て「ワンワン」とほへてゐる。私は「ロング」とよぶと、びつくりしたやうな顔をして、尾をふつてゐる。その顔がいかにもかはいらしいので「あゝかはいらしい」と叫はずさけぶとピースは其の聲におどろいてあたりを見まはしてゐる。もうあたりはぼうっとしてうすぐらくなつてゐる。風がだいぶ分ひどくなつて來た。

ある雪の日
松林小學校六年 山本武雄

裏口を出て吹雪に吹きまくられつゝ歩いた。

僕等の家や山は、銀の世界と化した。「寒いなあ」と言ひつゝ電車の事を考へながら角をまがつた。

その時前に異様な物があらはれた。それは、犬であつた。目はへつこんでしつぽを縮めたむごたらしい野ら犬二匹である。僕は突然なので、めんくらつたが、氣を取りなほして、たかゞ野ら犬だとばかにして、雪を丸めてぶつゝけた。ところが、意外に、犬は猛然と怒つて吠へたてた。犬の聲は近所にひゞき渡つた。雪は自分の向つてゐる方向から吹きまくる。これは大變と謙譲した。ところが、尚も吠へつゝ、雪を蹴たてて、追つかけてくる。僕は、白須君の家の戸をぐつとばかりに、握りしめた。犬は逃げた。僕はやつと安心して戸を放した。雪は猛烈に降つてくる。

ニドメノ 大チヤンノタンケン ―（167）― ハルミチ作 ジラウ畫

大チヤン ノ タメニ カタメ メクラ ニ ナツタ クワイブツ ソノ ヒマニ 大チヤンハ ダヲ ツブサレタ クワイブツハ ツ ハ オソロシイ ウナリゴ ラス ヤ オヒメサマ ノ テヒ ノ ヤウニ オコツテ ト エ ヲ アゲテ ナホモ 大チ ヲ ヒイテ コツソリ ホラアナカラ ニゲダサウト シマシタガ、ヤン ヲ ツカマヘヤウト ソ ナ ノ ナカ ニ ニゲコミ、レカカツテキマス。大チヤン ハ マタ 一バツ コラアタリ ヲ テアタリシダ ボートノ アルトコロニ イコンド ハ ミギ ノ メ ヲ イニ ヒツカキ マワシテ キ ツシヤウケンメイ イソギマシタ。イヌイテ シマヒマシタ。

アスハウレシイ クリスマス

「オウマ モ モツテキテ クダサルデセウヨ キシヤモ ワンモ」

「ウレチイナ、ハヤク サンタヂイチヤンガ クルト イイナア」

「オネエチヤン、サンタノ オヂイチヤンハ ドコカラ クルノ」

「コノ エントツ カラ ハイツテ クルノヨ」

「ナニ ヲ モツテキテ クダサル デチヨウ ネ」

「デンシヤモ ソレカラ オホキナ ワンワン」

上り目下り目
中溝新一 （四）

（きのふの話のつゞき）

みんなに叱られた小蟹は、うつかりすると涙が落ちさうになる いかさんの、すべすべした背中にかぢりついて居たかと思ふと一分間十九節八千七百六十五マイル、とッても早く水をきつて泳ぐのですから、目の廻るどころか、目もあけて居られないさだから、ブラブラ遊んで居るなまけもの〻くらげさんなんか、おなかのまんなかを、ずどーんと大砲の彈丸のやうに飛ぬけてしまふから、くらげがおこつて「おいおい」とどなる頃は、どこかへ行つてしまう。汽車、自動車、飛行機、ツエッペリン、みんな合はせてもこのいかさんに負けてしまふ。

—やがて、龍宮の御門へ到着しましたが、勢がついてるから、止まることが出來ず、どしーんとたんにぶッつかつた。

「きゆーウウウー」と、さすがに、いかさんも目を廻してしまひましたが、その拍子に小蟹ははずみをくつて、御門の中へ飛込みました。しかも乙姫さまが、食堂で、ごはんを食べてゐらつしやるお皿の前へおちました。

美しい乙姫さまは、びつくりなさいました。

「小蟹、お前はどこから來たの」とおたづねになるので

「滿洲から來ました」

「なーに?まんぢゆう?—」

「いいえ、おまんぢゆうではありません、滿洲からです」

「ほう、そうか。なにしに來たの」

「わたくしは、右のはさみをとられましたので、直して頂きに參りました。どうぞよろしく」

それから、親切な乙姫さまは醫者のたこ坊主をお呼びになってお命じになると、章魚は八本足をくりくりさせながら、小蟹に立派なはさみをつけてやりました。そうして

「これからは、よく氣をつけるんですよ」といつて、たくさんごちさうになつた上、お土産まで頂いて歸りました。しかしこれからどんなちいさな蟹でもいぢめないでね。

さあこれでおやすみなさい。

（おしまひ）

ところどころ……（三）
〔米〕モンブランの 素晴らしい氷河
阿左見福馬

ジユネーブを發したバスに揺られて、いゝ氣持で、コクリ／＼やつてゐる暇に、國境を越して佛領に這入つたのだそうな、四時間も揺り動かされて、或る田舍町に到着。そこから登山列車に乗る。アプト式の車が、齒をかみ合せながら、ガタゴトと呑氣さうに山を登つてゆく。ふりかへつて見ると、深い／＼谷底を、ゴウ／＼と水が流れてゐる。ヒヤリとする。一時間程して、この氷河に來た。そこらは一面氷許り・成程氷の河だ、之が動くとは不思議だ。こはごはながら氷の割れ目をそつとのぞくと、何丈かの底で水がチヨロ／＼としてゐた。

明春、御渡英遊ばされる 御答禮使高松宮

六月十日ロンドンに御着のうへ 翌日バッキンガム宮殿へ御參內

【東京廿二日發電】明年高松宮殿下が勅命に依り御答禮使として御渡英遊ばされる際の御日程は左の如く御內定遊ばされた

六月十日ロンドン御着十一日バッキンガム宮殿御參內御答禮

尙御隨員中に今回山木竹子女史も追加任命されることゝなつた、女史は多年英國にて英語を研究した人で殿下が妃殿下を遡へさせられたのち妃殿下の御世話を申上げる筈である

此處を「先途と鳴響くよ」 商店街の歳末狂噪曲

案外かたい月給取の財布の紐 争へない緊縮風

綻いても笑つてもいよ／＼年の瀬は押しつまつて後十日で昭和五年のお正月が來やうといふ二十二日の日曜は、久方振りの和やかなお天氣……三越、浪速町、磐城町、連鎖商店等々市中目拔きの商店街は華々しい赤、青、黄の原色のデコレーションで街全體が氣が狂つたかと許りに喚き立て自動車の警笛、交通巡査の叱咤、洋車の掛聲、雪解けのペーブメントで辷りこけた孃ちゃんの悲鳴、母ちゃんのお小言、舌足らずの間拔けた「愛して頂戴よ」の蓄音機店の街上放送等々……まさにこれ暮れなんとする一九二九年の歳末狂噪曲の合唱である

◇

だが、爭はれない緊縮時代が浪速町の靴店「靴とゾーリ二割引」の前には緊縮主義のマダム連が背中と兩手に子供を引き連れて「如何にして廉くて良い履物を選ぶべきか」に專念してゐる、かと思ふと同じく軒店の大連勸商場臨時販賣所ではこれまた安い靴下ネクタイシャツ、毛絲の帽子等々が可成り多くの顧客を吸收してゐる、五十錢均一の萬年筆、五冊一攫十錢の子供の繪本……てな物は香具師が金切り聲で文字通り叫き賣りをしてゐる「安からう、惡からう」ではなくて人はたゞ「安からう、良からう」と理窟なしに安さうな物に飛付いて行く

◇

提燈付特價品大投賣……破格大勉強……お入り下さい、特價品山積して居ります……靴、鞄[illegible]一割値下……等々のスローガンを記した看板もこう澤山あつてはお客さんの財布の紐には何等の刺戟でもあり得ない、三越を出る人々も浪速町から歸つて行く人々も、さて何を買つて行くのかと見るとみな大した買物をして來た樣子はない「未だ思つた程賣れて行かない」これが各商店の內幕から見たけふこの頃であらう、幾らサラリーマン都市であるにしろほんとの歳末ショッピングは先づこの次の日曜乃至は廿五日頃から始まるものと觀られるが、案外月給取階級の財布の紐のかたいところから見るとその消費、購買慾がほんとに具體化するのは年明けて正月になつてからであらう

◇

案外なのは開店までに掛聲ばかりいやに高かつた連鎖商店街の賣出振りである、今のところは先づ浪速町に斷然喰はれて顧客でなしに見物客がぼつ／＼詰めかけてゐることほど左樣に各加盟商店の勢揃ひが出來てゐない樣だ

皇太后陛下 淺川御陵御參拜

きのふ喪服を召され

【東京廿三日發電】二十五日の大正天皇御三年式年祭に先立ち廿三日皇太后陛下には午前十時二十分東御所御出門黑の喪服を召させられ竹屋典侍以下を隨へさせられ原宿より列車に召され淺川なる先帝の御陵に行啓先帝御愛好の物を供饌の上御懇ろなる御拜禮を遊ばされた、斯くて陛下には行在所にて御晝餐を召され零時五十五分東淺川驛御發車午後二時五分原宿御着御所御還遊ばされた

注連飾投賣り時代 商賣はつらい安價第一

鮮支人に押れる邦人製造業者 師走を行く(22)

格子戸もドアーも閉つてヒツソリ閑と靜まつてゐる家の姿だけを想像するとかなり殺風景で不景氣なものしか浮んで來ないが綺麗に拭きたてられた格子戸にまたドアーにあの青々とした注連飾が取付られ靜かで淨らかな元日の町の家々の感じは恐らく日本人でなければ知る事の出來ない情趣であらう神棚にも鏡餅にもこの注連飾を飾りつけてお屠蘇を祝ふ元日の儀式は今も昔も變りはない。

◇

大連の正月の注連飾りの需要は勿論人口に比例して增してはゐるが內地から輸入したのは大正二、三年頃まで、現在では大連で自給自足の狀態どころか製品の約二割方は奧地に送られてゐる、そして以前は勿論日本人が造つてゐたが一般に客の方で飾り形の好い惡いを氣にかけないためもあり、工賃の安い關係から今では日本人は殆ど影を潛めてしまつて支那人と朝鮮人が盛んにこれを造つてゐると云ふ。

◇

神社或ひは特別な常顧客に納めてゐる日本人の注連飾りやさんは大して需要が少なくなるとか値段が安くなるとかいふ事もないやうだが、それでも大正七、八年頃の好景氣時代は隨分好いのが賣れたさうである、種類による賣上げ數は牛蒡注連五割、玉注連三割、京注連二割位であるといふ。

◇

二十五日過ぎになると例年の通り信濃町の市場の飾りにギツシリと注連飾りやさんが並ぶであらうが今年の景氣の豫想について或る日本人の專門屋さんは語る

今日もある汽船會社から約束の注文を斷られたやうなわけで例年より不景氣を豫想してゐますそれに造る方は支那人ですからそんな事を考へずどん／＼造るので値段も安くなり玉注連で十五錢、牛蒡注連で二十錢、京注連で十五錢見當が普通の値段でせう、勿論いいのは牛蒡で一圓五十錢、玉で五圓位のがありますがそんなのは殆んど出ません昨年は消費組合で五、六百圓の注連飾の買入がありました

◇

昨年信濃町市場の飾りで賣つた店の一日の賣上げ數は大體五、六十個位であつたやうだ、面白いのは三十一日の夜遲くなると支那人がどうせ正月になると不要となるので、ほとんどタダに等しい値段で賣るのでこれをねらつて買ふ要領の好いお客も相當にあるといふ。(寫眞は注連飾作り)

待遇の不平を唱へ 撫順の鑄物工罷業

中國人約百卅名が昨日一齊に 背後に思想的問題

【撫順特電廿三日發】二十三日午後二時に至り撫順機械工場鑄物工中國人約百三十名は待遇上の不平から突然同盟罷業をなし形勢險惡である、その背後に思想的問題あるらしく重大視されてゐる

他の部門には波及すまい

勞働條件は良い方 貝瀬技術委員長談

別項撫順炭礦機械工場の鑄物職工の同盟罷業に就き滿鐵本社へは未だ何等の報告もないが貝瀬技術委員長は次の如く語つた

報告に接しないので何も云へませぬが單に鑄物華工のみがストライキを始めたのなら大した問題ではないと思ひます、機械工場全體では四、五百名の職工がゐますが旋盤、仕上、鑄物等四五部に區分されてゐてその半數位が華工で待遇上の不平と稱するものがよく判りませぬが從來そんな傾向の全然無かつた場所であり勞働條件も可成り良い方ですから他の部門に波及擴大する樣なことはないでせう

勅題の詠進歌 四萬首に達す

例年より一萬首も多い

【東京廿二日發電】昭和五年歌御會は一月下旬宮中に於て執り行はせらるゝが去る十五日を以て締切つた勅題「海邊巖」の詠進歌は四萬首に達し例年より一萬首多く御歌所は大喜びで整理に努めてゐる

門松の走り　昨日市中所見

寶町の宵火事

二十二日午後六時五分市內寶町一番地、支那人王裕志方廚房より出火し中二階建一棟燒失したが、消防隊の活動により類燒なく同四十分鎭火した、損害約三百圓

賴る父親が 無殘の墜死

哀れな苦力の倅

市內柳田町百廿九番地竹中商店では大連港第一區浮標に繫留中の營古丸のダンネーヂ作業を請負ひ、埠頭構內より苦力四十六名を募り廿一日夜より徹夜で作業中であつたが廿二日午前五時ごろ、右苦力中市內沙見町四十九號徐建亭(三二)が第二番ハッチより約四十尺ほどの船底に墜落頭部を粉碎即死してゐるのを發見、水上署員の臨檢を仰いだが、死亡した徐建亭には徐輪といふ八歳になる倅があり親一人子一人の淋しい家庭のうへ徐輪は生來の盲目、父の非業な死を知つて泣き悲しむ倅に、これを見かねた同僚の苦力連は二錢と持錢ちより八十錢餘りを與へたとは近ごろ涙ぐましい話、因に徐輪は宏濟善堂に引渡し育てゝ貰ふ事となつたが、竹中商店でもこの盲目の倅に金一封を見舞金として送つた

けふのラヂオ

昭和四年十二月廿四日(火曜日)

自午前十一時　相場(特產、鈔錢、各地相場)

自午後〇時三十分　相場(特產、鈔錢、各地相場)

自午後三時三十分　相場(特產、鈔錢、株式、各地相場)ニュース

自午後七時　(クリスマスの夕)

一、ニュース
二、聖歌五十七番(もろ人こぞりて)各日曜學校職員合同
三、聖書朗讀ルカ傳二章一節—二〇節　日本日曜學校協會大連長　青木哲兒
四、聖誕祝辭クリスマスを迎へて　大連組合基督教會牧師
五、獨唱聖歌二編の六十六番(きよきよる)　北公園日曜學校生徒　木村敏子
六、合唱清し靜けしベツレヘムの　千大連組合基督教會聖歌隊
七、御話王冠になつた雀　西廣場日曜學校生徒　吉田晴夫
八、低音獨唱晴夜夕の星と曙の星　大連組合基督教會　神谷榮　伴奏　野尻榮
九、男聲四部合唱エバーラスチングライフ　西廣場日曜學校職員數名
一〇、唱歌劇サンタクロースは何處に　メソヂスト日曜學校中等科女生徒
一一、男聲四部合唱聖歌四五九番　大連聖公會青十シオン會
一二、頌榮聖歌四六二番　各日曜學校職員合同
一三、料理獻立
一四、天氣豫報

定期船が運ぶ 滿洲のお正月

廿二日入港のはるびん丸で 迎春用荷物の山

入港船每にお正月が迫つてくる、廿二日入港のはるびん丸も暮れらしくお客さんは少なかつたが甲板はお正月用品でギッチリだ、蜜柑が七百三十餘噸、後部甲板はすつかり蜜柑に占領されてゐる、今年は滿鮮旅行が少いからこちら廻りのものが多いだらうと船ではいつてゐる、それに鯛齡や鯛臨の類、門松用品や酒樽等々……解良事務長は

やつぱり暮ですなあ、お客さんが動かない代りに荷役が山の樣ですよ、お客さんの中にはお正月用の松竹梅の鉢植へを持つて來られた方が多く三十餘りも並べてあります、中には一人で四つも五つも鉢を抱へてゐる人もありますからね、まあ滿洲のお

正月は何と云つても內地から定期船が運んでくるのですよ

はるびん丸新バースへ横付け

定期船のバースが變更して最初の入港船はるびん丸は廿二日午後三時半頃入港したが、直ちに十一番バースに橫づけられ渡橋の具合も頗る順調に無事乘客は上陸出來た

大連關告示第三九五號
明年一月一日ハ中華民國開國記念日同二日及三日ハ新年ニ付閉廳ス
右告示ス
昭和四年十二月廿三日
大連關稅務司　北代長幸

愛慾の窓（197）

戸川貞雄作　浅枝次朗畫

審判（七）

なほ暫くの間、その人影は不安さうな氣配のうちにその邊を步き廻つてゐたが、やがてまたもと來た方へと、ぞろ／＼引返して行つてしまつた。

——家出人でも搜してゐるのだな？みんな狼狽えてゐやあがる、この月夜に提灯でおまけに多勢でガヤ／＼やつて來たひにやあ、大抵向ふで隱れてしまはあ！

龍吉は嘲るやうに唇の隅で呟いたが、果して彼等は本堂の方へ引擧げて行つてしまつたのを見すまして、何處からかひよつこり一人の婦人が姿を現した。雪の反映で眞晝のやうに明るい墓地に立つた婦人の姿は、くつきりと黑く地に影を落したまゝ、暫くは黑い立像の如く動かなかつたが、丁度龍吉が身を潛ませてゐる立派な鐵柵の繞らされてゐる墓前に近づくと、靜かに閉ざされてゐる鐵柵の扉を鍵で開いて、墓域のうちに歩み入つた。そして墓碑の前の花活に積つてゐる雪などを拂ひ落すと、ぺたりと雪の上に座つて、眞白な手を合せた。ぢつとさしうつむいたまゝ、さうして婦人は龍吉が痺れを切らすほどの長い間默禱をさゝげてゐる樣子だつた。しんと不氣味な靜けさがあたりを張りつめた。

——いけねえ！こりや死ぬ氣だぞ？死ぬ氣だなあ……

龍吉は眉をひそめながら、一しんに婦人の樣子を窺つてゐるのだつた。

すると婦人は、膝のところで合掌してゐた手を解くと、墓前の雪を掬つて、口に含んだ。それから黑地のコートの袂から、何か小さなものを取出したが、また一掬ひすくつた掌の雪のなかに包んでぐつと口へ持つてゆかうとする……その瞬間へ、龍吉は鐵柵を飛鳥のやうに躍り越えて飛び込んだ。

「危ねえ！何をするんだ！」

龍吉の手は婦人の腕を掴つた。

「……あッ！何卒、何卒、見逃して下さいまし！」

婦人は雪のなかに俄破と突ッ伏した。

「……おや、あなたはあの小森の奥さんになつた人だな？」

龍吉はぐいと婦人を引起しながら、月光に婦人の顏を覗き込んだ。

「えッ？何んですつて……？」

「はゝ、やつぱりさうだつたな、僕です、僕ですよ！龍吉といふ不良少年です！」

龍吉は叫んだが、今はもう隱れもならず兩手を擧げた倭文子の前に突立つと

「……實知子の弟の龍吉です！あなたは然し何うしてこんな場所で死なうとするんです？」

といふ。

「……此所は亡くなつた兄のお墓です……こゝより他に、わたしの死場所はないんです……」

倭文子はふいにしやくり上げながら、兩の袂で顏を蔽うてしまつた。

「……なるほど、さうですか、それでわかつた！」と、龍吉は自然石を彫刻した立派な友永の墓を仰いだが「……あなたはしかし何故死ななけりやならないんですか？お差支へがなかつたら僕に話して下さい。僕のやうなものでも、何かのお役には立つかも知れませんよ！」

と頼もしげにいふ。

「……有難う御座います…でも」

と倭文子は低く呟いたが、ふと頭を擡めたのは、實知子がこの不良少年を利用して、英輔の隱し持つてゐた遺書を盜み出させようとした事實だつた。

「……今更、お話したつてしやうのない話で御座いますけれど……實知子さんも大變に心配して下すつた先代小森の大切な遺書なんですが……」

「……あゝあれですか？あれならもう姉さんの手へ入つてゐるんだ……」

「いゝえ、それはわかつてゐます……わたくし草野さんの公判を見てまゐりましたから……たゞわたくしお訊ねしたいのは、あの遺書のなかみを古新聞紙とすり替へたのは……」

「……僕だつたのさ！」

英輔に欺かれたのではなかつたことが、せめてもの慰めのやうに思はれた。

「さうでしたか……」と彼女は頷首いた。

新刊紹介

▲物品管理（吉田弘氏著）從來經濟問題を論ずる者は多くは作業能率增進をのみ取扱ふ傾きがあるが物品管理の巧拙が如何に經濟上に影響するかは論ずるまでもない處でこの重要問題で閑却されてゐたのは科學萬能時代の今日不思議と云ふ外はない、吉田氏は門司鐵道局に永年物品事務を扱つてゐるんで多忙な公務の暇を見てその經驗に基き廣き見聞を織りまぜ科學的に研究せる結果を公表するので各種事業經營業及び當事者に極めて參考になる良書である（定價金二圓五十錢、小倉市鍛冶町一丁目經營科學研究會發行）

「滿日俳壇」募集規定

次回課題「冬の月」「毛衣」「千鳥」▲句數無制限▲用紙半紙▲各題別紙▲締切十二月末日▲封筒に「滿日俳句」と明記▲投句先東京市牛込區若松町八二、島田青峰宛